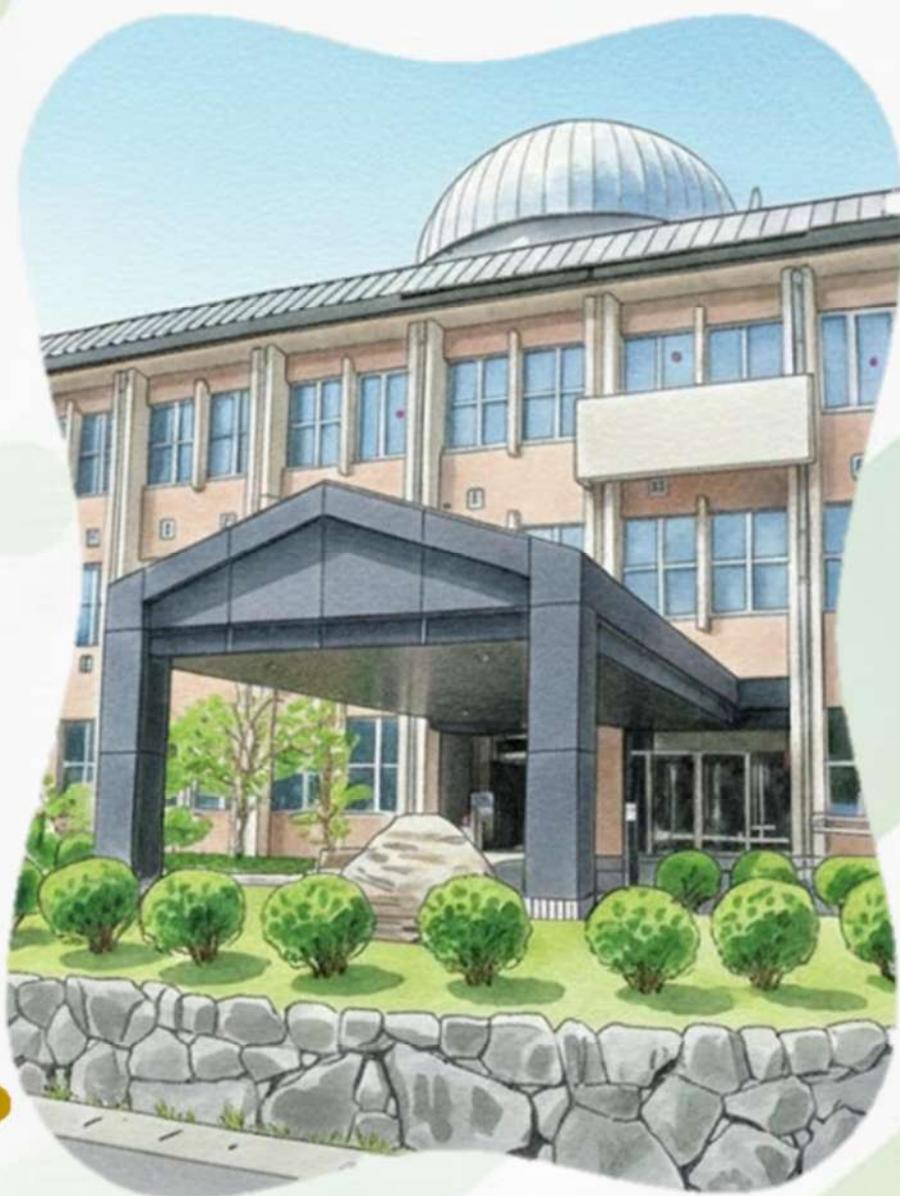


令和8年度(2026年度)

# 研修・事業案内

【第1.0版】



滋賀県総合教育センター



# 目 次

理念図	.....	3
研修体系図	.....	4
探究的な学びに向けて	.....	5
ガイダンス		
研修・事業案内の見方と使い方	.....	6
研修・講座一覧	.....	8
月別研修・講座等実施計画表	.....	11
研修要項		
ステージ研修 (A26001 ~ A26029)	.....	22
マネジメント研修 (A26101 ~ A26106)	.....	60
職務研修 (A26201 ~ A26205)	.....	66
リーダー養成研修 (A26301 ~ A26305)	.....	71
教科指導力向上研修 (A26401 ~ A26406)	.....	75
教科指導力アップ研修 (A26501 ~ A26524)	.....	80
専門研修 (A26601 ~ A26628)	.....	94
自己啓発研修 (A26701 ~ A26710)	.....	110
学校等支援研修 (A26801 ~ A26803)	.....	116
サテライト研修一覧	.....	117
公開講座（天体観望会・プラネタリウム学習）	.....	121
研修の申込方法及び受講に関する留意事項	.....	122
1 総合教育センターで受講する研修の申込方法の概要について		
2 出席・欠席・遅刻・早退・受講変更について		
3 非常変災時・その他緊迫事態が発生した場合について		
4 総合教育センター発行のIDについて		
5 総合教育センター利用上の注意事項		
6 Plant での申込等の操作について		
7 研修・講座申込手続一覧		
特別支援教育相談について	.....	145

検査道具等の貸出しについて	・・・・・・・・・・・・・・・・	145
滋賀県総合教育センター 施設使用規程	・・・・・・・・・・・・・・・・	146
滋賀県総合教育センター 滋賀県心の教育相談センター 各階平面図	・・・・・・・・・・・・・・・・	147
滋賀県総合教育センター 滋賀県心の教育相談センター 敷地内平面図	・・・・・・・・・・・・・・・・	148
諸届等の様式	・・・・・・・・・・・・・・・・	149
(センター様式2)	希望研修受講申込書	
(センター様式3-1)	欠席届	
(センター様式3-2)	遅刻・早退届	
(センター様式4-1)	受講変更届	
(センター様式4-2)	代替受講報告書	
(センター様式5-1)	市町サテライト研修申込書	
(センター様式5-2)	学校園サテライト研修申込書	
(センター様式6)	特別支援教育相談申込書	
(センター様式7-1、2)	施設使用申請書、施設使用許可書	
(センター様式8)	物品借用書	
(センター様式12)	栄養教諭研修【希望者】受講申込書	
(センター様式13)	指定研修受講申込書	

# 子どもの夢と生きる力を育むための 探究的な学びを支援



3

## 研修 探究的な学び

教職員のキャリアステージや多様な専門性に応じた研修

## 研究

子どもの学びの質を高める研究  
 ・プロジェクト研究  
 ・学校派遣研究  
 ・課題研究

## 学校等研修支援

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のための校内研修支援

## 特別支援教育相談

子どもの多様化に応じた適切な支援のための教育相談

## 教職員の探究的な学び — 教職員の学びは、児童生徒の学びと相似形 —

教職員自らが主体的に学び、力量を高めることで、子どもの「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指します。



### 教職員のキャリアステージに求められる資質・能力

#### 管理職

- ・学校教育の原動力
- ・学校経営の推進力
- ・関係機関との連携力

#### 養護教諭・栄養教諭

- ・専門領域における指導力
- ・生徒指導力
- ・組織対応力
- ・特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応力
- ・ICTおよび情報活用能力

#### 教諭

- ・学習指導力
- ・生徒指導力
- ・組織対応力
- ・特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応力
- ・ICTおよび情報活用能力

#### 事務職員

- ・調整力
- ・企画力
- ・組織力
- ・実務能力



指定研修

キャリアステージや職務に合わせた研修



希望研修

個々のニーズに応じた研修



研究校支援

校内研修や授業研究の深化と発展の支援



リーダー養成研修 学校教育活動の推進役となるリーダーとしての資質・能力を養う

学校DX・情報化推進リーダー研修 (新)

小・中学校特別支援教育コーディネーター・リーダー研修 (新)

高等学校特別支援教育コーディネーター研修

ミドルリーダー研修

マネジメント研修 学校経営能力・校務運営能力等を高める

新任校長研修

教頭2年次研修  
新任教頭研修

主幹教諭2年次研修  
新任主幹教諭研修

ステージ研修 確かな学力の向上につながる授業力、共通的に求められる資質・能力を身に付ける

若手教職員研修

初任者研修 新規・新任研修

教諭2年次研修

教諭3年次研修

教諭6年次 G-O-J-T研修

中堅教諭等 資質向上研修

課題解決能力育成研修 ※

新 レッツ・トーク ※

職務研修 職務に応じた基本的な知識、技能等を身に付け、職務遂行能力を高める

特別支援学級 新任担任研修

通級指導教室 新任担当研修

主任事務主事 研修

現業職員研修 ※

理科実習助手研修 ※

教科指導力向上研修 教科指導等に関する専門性を向上させ、確かな学力の向上を図る資質・能力を身に付ける

子どもが主体となる 授業づくり研修

スタートアップ 校内研究主任研修

小学校教科担任研修

探究型研修のマークについて  
?は問いを、!は気づきを表しています。  
?と!を繰り返しながら、考えを深める探究のプロセスを表しています。

教科指導力アップ研修

授業の質・教科指導力を高める

国語科 | 社会科 | 算数科 | 数学科 | 新 校種を越えて考える理科の授業づくり | 理科 | 実技教科 | 体育科 | 外国語活動 | 外国語科 | 新 道徳科 | 情報科 | 生活科

専門研修

専門分野の指導力を高める

ICTを活用した授業改善

子どもの学びづくり探究

新 読書活動推進

新 生成AI

教育ファシリテーション | 特別支援教育 | 情報教育 | 理科教育 | 特別活動 | 学級集団

自己啓発研修

自己の資質・能力を高める

滋賀県国際協会 | 滋賀県立男女共同参画センター | 滋賀大学教育学部附属学校の研修 | NITS立命館大学センター 等

新 校内研究まなラボ研修

教職員の探究的な学びが、子どもの学ぶ力の向上につながるよう支援する

- 子どもが主体となる授業づくり
- 教科指導



市町・学校園サテライト研修

市町教育委員会・教育研究所・学校園等と連携して子どもの学ぶ力の向上につなげる

- 教科指導
- 特別支援教育
- 情報教育



※ 対象者のうち、受講希望者は申し込みいただけます。



# 探究的な学びに向けて

変化の激しいこれからの時代を生きる子どもたちには、自ら問いをもち、課題を探究し、他者と協働しながら人生を切り拓いていく力が求められています。私たち教職員には、このような子どもの力を引き出せるよう、子どもを主語とした探究的な学びを展開することが必要だと考えます。

中教審答申では、『令和の日本型学校教育』のなかで、教職員の学びの姿が提示されました。教職員の学びは、子どもの学びと相似形です。子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」、「探究的な学び」を実現しようとするためには、教職員も「主体的・対話的で深い学び」、「探究的な学び」を経験する必要があります。

これまでの研修の多くは、講義による「伝達型」や「ハウツー型」でしたが、これからの研修では、教職員が主体的・対話的に学ぶこともこれまで以上に大事にしていきます。



NITS戦略 ～新たな学びへ～ (独立行政法人 教職員支援機構) の一部

## 豊かな気づき

- ★ 自らの教育実践の特徴や考えの枠組みへの気づき
- ★ 自己のあり方への気づき

特に、受講者が問いをもち、他者と対話し、省察しながら、「豊かな気づき」を醸成し、課題の本質に向き合う「探究型研修」に取り組みます。

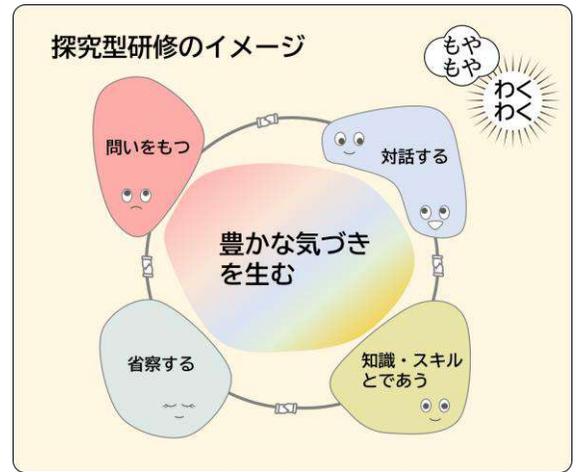
受講者自らが気づいたり、わくわく(心の高まりや実践への意欲)・もやもや(問題の解決に向けて悩み考えている状態)したりしたことは、研修後も頭や心に残りやすいものです。研修後も研修で得られた「豊かな気づき」をもとに実践を発展させ、さらなる問いをもって探究的な学びを続けることで、教職員の力量が高まっていくと考えています。



## 探究型研修に取り組みます

探究型研修は、誰かが教えるというスタイルではなく、「問いをもつ」「対話する」「知識・スキルとであう」「省察する」ことを通して、自己理解や成長につながるそれぞれの気づきを大事にしようとする学びのスタイルです。

研修では、探究的な学びに向けて、次のようなことを大事にしていきます。



受け身の研修 ではなく、

主体的な研修 へ!

研修では、受講者の主体性を尊重します。「正解を教わる」という受け身の研修ではなく、「主体的に学ぶ」研修にします。研修のはじめには、これまでの各自の実践を問い直すことで、研修を通して考えたい問いをもつ機会をつくります。



講義を聴く

だけではなく、

考えること

を大事にする研修へ!

研修では、講義を聞いて終わるのではなく、知識やスキルを新しく知ったり(知識・スキルとであう)、他者と対話することで互いの価値観や経験、思いを聞き合ったりすることを通して、「本当に今のやり方でいいのか。」「そもそも、なぜその取組をしようと考えていたのか。」等、考えることや探ること、ときには悩むことを大事にします。問いと気づきを繰り返しながら、考えを深めるプロセスを大事にします。



知識や技能の習得

だけではなく、

自己のあり方に気づくこと

を

大事にする研修へ!

研修では、知識やスキルについて習得すること以上に、自身の実践を振り返り(省察する)、自身の経験と関連付けながら知識やスキルを習得したりすること、「私はこのようなことを大事にしているのか。」「こんな価値観をもっていたのか。」といった自己のあり方への『豊かな気づき』が生まれれば、それをもとに新たな実践、さらなる探究に向かうことができると考えます。



自ら気づいたり、もやもやしたりする時間を、わくわくする時間として楽しみましょう。  
センターは、受講者の皆さんの、わくわくする学びに伴走します!  
「わくわく」をいっしょに楽しみましょう!!

# 研修・事業案内の見方と使い方

この「研修・事業案内」は、滋賀県総合教育センター（以下総合教育センターとする）が実施する研修を紹介しています。研修の種類および内容を確認し、年間研修計画を立てるときに活用してください。

## 1 研修要項について

各研修の要項は、「ステージ研修、マネジメント研修、職務研修、リーダー養成研修、教科指導力向上研修、教科指導力アップ研修、専門研修、自己啓発研修、学校等支援研修、公開講座」の順に記載しています。

また、各研修は、研修コード順に掲載しています。

各研修の実施要項は原則として送付しません。「研修・事業案内」を確認し、受講してください。ただし、現地研修等の外部会場での研修について予定の変更があれば、必要に応じて別途通知します。

現在、研修事業案内に記載しています講師は、事業案内の発行日時点の情報です。正式な講師は、研修日が近づきましたら、Plant（全国教員研修プラットフォーム）にて改めてお知らせします。

〔研修要項の見方〕

探究型研修を取り入れる研修についてはピクトグラムで示しています。

研修コード ・研修名	A26011 教職2年次研修[中学校]		
目的	対 象		
初任者研修で身に付けた力を生かし、省察しながら児童生徒理解に基づく実践的指導力の充実を目指す。 <b>[重点]</b> ◎確かな学力を育む授業力の充実 ○豊かな心を育む生徒指導力の充実 ○教員としての使命感と責任感の自覚	教職2年次の中学校教員 100名 平成30年度以降の初任者研修を受講済で、 教職2年次研修未受講の者		
	班 編 成		
	(1) 班：国語、理科、保健体育、技術・家庭 (2) 班：社会、数学、音楽、美術、英語		
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)6/16(火) (2)6/18(木) 9:30~12:30	・授業の腕をあげる1 -学級経営と授業づくり-	総合教育センター
2	(受講可能期間) 7/22(水)~8/31(月) 1.5時間	【オンデマンド研修】 ・授業の腕をあげる2 -考え、議論する道徳の実現に向けて-	所属校
	(1)7/30(木) (2)7/31(金) 9:30~11:00	【オンラインライブ研修】 ・ステップアップ【課題別1】	
3	(1)(2) 8/18(火) 13:30~16:30	・ステップアップ【課題別2】 -学びの交流-	総合教育センター
4	(1)(2) 11/27(金) 9:30~12:30	【オンラインライブ研修】 ・授業の腕をあげる3 -教職3年次研修に向けて-	所属校

オンラインライブ研修、オンデマンド研修についてはピクトグラムで示しています。

研修会場を示しています。当センター以外の会場はゴシック体で示しています。

- ・研修の日程と時間(昼食時間を含む)について記載しています。研修会場等の関係で実施日が特定できない場合は、開催予定月等が記載されています。
- ・記載されている最初の時刻は研修開始の時刻です。受付開始は原則としてその時刻の30分前です。なお、オンデマンド研修の場合は、所要時間を記載しています。
- ・(1)、(2)は班を表します。
- ・オンデマンド研修の場合は、受講可能期間内に受講してください。

## 2 研修の方式について

研修の方式は次の3種類です。

### ①集合研修

会場に参集しての研修です。総合教育センターでの研修と、総合教育センター以外の現地研修があります。

### ②オンラインライブ研修



インターネット回線を利用した同時双方向型の研修です。原則として所属校から受講いただきます。

### ③オンデマンド研修



一定の期間内に、インターネットを通じて研修動画を受講していただく方式です。原則として、受講期間内は何度も視聴いただくことができます。

## 3 研修受講者への連絡等について

研修に関する準備物等については、幼稚園・認定こども園等に関する研修（新規採用教員研修、中堅教諭等資質向上研修）を除いてPlant（全国教員研修プラットフォーム）にて連絡します。

受講者は、①3週間前、②1週間前、③前日の少なくとも3回はPlantで各研修の連絡事項等を確認し、研修に備えてください。

## 4 研修の申込方法及び受講に関する留意事項

研修全般の留意事項をP.122～P.144に記載しています。

## 5 様式集

センター様式2～様式13を巻末に掲載しています。

※ 各様式については、総合教育センターホームページの「諸届等の様式」に常時掲載していますので、ダウンロードして御使用ください。

※ 総合教育センターホームページ（<https://www.spec.shiga-ec.ed.jp/>）

令和8年度(2026年度) 研修・講座一覧

新 : 新規の研修

指定研修

ステージ研修			※資質の向上に関する指標との関係						日数	ページ
研修コード	研修名	対象	キャリアステージ	学習指導力	生徒指導力	組織対応力	特支対応力	ICT活用力		
A26001	初任者研修[小学校]	新規採用教員【小】	I	○	○	○	○	○	18	22
A26002	初任者研修[中学校]	新規採用教員【中】	I	○	○	○	○	○	18	24
A26003	初任者研修[高等学校]	新規採用教員【高】	I	○	○	○	○	○	18	26
A26004	初任者研修[特別支援学校]	新規採用教員【特】	I	○	○	○	○	○	18	28
A26005	幼稚園・認定こども園等 新規採用教員研修	新規採用教員【幼・認こ・保】	I	○	○	○	○	○	5	30
A26006	新規採用養護教諭研修	新規採用養護教員【小・中・高・特】	I	○	○	○	○	○	8	31
A26007	新規採用栄養教諭研修	新規採用栄養教員【小・中・高・特】	I	○	○	○	○	○	8	32
A26008	新規採用事務職員研修 [小学校・中学校]	新規採用事務職員【小・中】	I	調整力・企画力・組織力・実務能力					5	33
A26009	新規採用実習助手研修 [高等学校・特別支援学校]	新規採用実習助手【高・特】	I	○	○	○	○	○	5	34
A26010	教職2年次研修[小学校]	教職2年次の教員【小】	I	○	○	○	○	○	4	35
A26011	教職2年次研修[中学校]	教職2年次の教員【中】	I	○	○	○	○	○	4	36
A26012	教職2年次研修[高等学校]	教職2年次の教員【高】	I	○	○	○	○	○	4	37
A26013	教職2年次研修[特別支援学校]	教職2年次の教員【特】	I	○	○	○	○	○	4	38
A26014	養護教諭2年次研修	教職2年次の養護教員【小・中・高・特】	I	○	○	○	○	○	3	39
A26015	事務職員2年次研修 [小学校・中学校]	2年次の事務職員【小・中】	I	調整力・企画力・組織力・実務能力					3	40
A26016	教職3年次研修[小学校]	教職3年次の教員【小】	I	○	○	○	○	○	3	41
A26017	教職3年次研修[中学校]	教職3年次の教員【中】	I	○	○	○	○	○	3	42
A26018	教職3年次研修[高等学校]	教職3年次の教員【高】	I	○	○	○	○	○	3	43
A26019	教職3年次研修[特別支援学校]	教職3年次の教員【特】	I	○	○	○	○	○	3	44
A26020	教職6年次(G-OJT)研修 [小学校]	教職6年次の教員【小】	II	○	○	○	○	○	2	45
A26021	教職6年次(G-OJT)研修 [中学校]	教職6年次の教員【中】	II	○	○	○	○	○	2	46
A26022	教職6年次(G-OJT)研修 [高等学校]	教職6年次の教員【高】	II	○	○	○	○	○	2	47
A26023	教職6年次(G-OJT)研修 [特別支援学校]	教職6年次の教員【特】	II	○	○	○	○	○	2	48
A26024	中堅教諭等資質向上研修[小学校]	5年経験者研修または教職6年次(G-OJT)研修を受講済で、当該年度末に32歳に達している教員【小】(受講対象となつてから原則5年以内に受講)	II	○	○	○	○	○	8	50
A26025	中堅教諭等資質向上研修[中学校]	5年経験者研修または教職6年次(G-OJT)研修を受講済で、当該年度末に32歳に達している教員【中】(受講対象となつてから原則5年以内に受講)	II	○	○	○	○	○	8	52
A26026	中堅教諭等資質向上研修 [高等学校]	5年経験者研修または教職6年次(G-OJT)研修を受講済で、当該年度末に32歳に達している教員【高】(受講対象となつてから原則5年以内に受講)	II	○	○	○	○	○	8	54
A26027	中堅教諭等資質向上研修 [特別支援学校]	5年経験者研修または教職6年次(G-OJT)研修を受講済で、当該年度末に32歳に達している教員【特】(受講対象となつてから原則5年以内に受講)	II	○	○	○	○	○	8	56
A26028	中堅教諭等資質向上研修 [幼稚園・認定こども園等]	教職7年以上で、当該年度末に32歳に達している教員【幼・認こ・保】(受講対象となつてから原則5年以内に受講)	II	○	○	○	○	○	5	58
A26029	中堅養護教諭等資質向上研修	教職7年以上で、当該年度末に32歳に達している養護教員【小・中・高・特】(受講対象となつてから原則5年以内に受講)	II	○	○	○	○	○	7	59

※新「ネットワーク(ステージ研修受講者対象の希望研修)」を8月に実施します。  
 ※中堅養護教諭等資質向上研修は、隔年実施のため、今年度開講しません。  
 ※新規採用寄宿舎指導員研修は、今年度開講しません。

マネジメント研修			※資質の向上に関する指標との関係【管理職】						日数	ページ
研修コード	研修名	対象	キャリアステージ	学校教員原動力	学校経営推進力	関係機関連携力				
A26101	新任校長研修	新任校長【小・中・高・特】	III	○	○	○			3	60
A26102	新任教頭研修	新任教頭【小・中・高・特】	III	○	○	○			3	61
A26103	教頭2年次研修	2年次教頭【小・中・高・特】	III	○	○	○			1	61
A26104	課題解決能力育成研修	希望する校長・副校長・教頭・主幹教諭【小・中・高・特】、希望する中堅教諭資質向上研修を受講済みの教諭・養護教諭【小・中・高・特】、希望する事務主査級以上の事務職員【小・中】	III	○	○	○			23	62
A26105	新任主幹教諭研修	新任主幹教諭【小・中・高・特】	III	○	○	○			2	64
A26106	主幹教諭2年次研修	2年次主幹教諭【小・中・高・特】	III	○	○	○			1	65

職務研修			※資質の向上に関する指標との関係						日数	ページ
研修コード	研修名	対象	キャリアステージ	学習指導力	生徒指導力	組織対応力	特支対応力	ICT活用力		
A26201	特別支援学級新任担任研修	特別支援学級新任担任教員で校長が受講を認める教員【小・中】 特に希望する特別支援学級担任教員【小・中】	I・II・III	○	○	○	○	○	4	66
A26202	通級指導教室新任担任研修	通級による指導の新任担任教員【小・中・高】 特に希望する通級による指導の担任教員【小・中・高】	I・II・III	○	○	○	○	○	4	67
A26203	理科実習助手研修	希望する理科実習助手【高】	-	-	-	-	-	-	2	68
A26204	主任事務主事研修[小学校・中学校]	令和6・7・8年度、5年度以前に主任事務主事に昇任または採用された学校事務職員で、新規事務・事務2年次研修を完了した者【小・中】 特に希望する主任事務主事【小・中】	II	調整力・企画力・組織力・実務能力					5	69
A26205	現業職員研修[県立学校]	特に希望する現業職員【県立】	-	-	-	-	-	-	1	70

※ 主任事務主事研修[小学校・中学校]、事務主査研修[小学校・中学校]、主任事務主査研修[小学校・中学校]は、3年に一度開講します。

リーダー養成研修

リーダー養成研修			※資質の向上に関する指標との関係						日数	ページ
研修コード	研修名	対象	キャリアステージ	学習指導力	生徒指導力	組織対応力	特支対応力	ICT活用能力		
A26301	ミドルリーダー研修	学校組織の中核となる教職員【小・高・特・費・事務職員】	Ⅱ		○	○	○		5	71
A26302	学校DX・情報化推進リーダー研修	学校における教育の情報化を推進する担当者で、市町教育長、県立学校長が推薦する教員【小・中・高・特】	Ⅱ	○	○	○	○	○	3	72
新 A26303	小・中学校 特別支援教育コーディネーター・リーダー研修	小学校・中学校の校長が推薦する小・中学校特別支援教育コーディネーター	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○	○	○	○		4	73
A26304	高等学校 特別支援教育コーディネーター研修Ⅰ	高等学校特別支援教育コーディネーター1年目の教員 高等学校特別支援教育コーディネーター2年目以上で本研修受講を選択する教員 高等学校特別支援教育コーディネーターの基礎的な内容を学びたい教員等	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○	○	○	○		3	74
A26305	高等学校 特別支援教育コーディネーター研修Ⅱ	高等学校特別支援教育コーディネーター2年目以上で本研修受講を選択する教員 高等学校特別支援教育コーディネーターの応用的な内容を学びたい教員等	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○	○	○	○		2	74

※ 高等学校特別支援教育コーディネーター研修は必修研修です。2年目以上の方は、ⅠとⅡのどちらかを選んで必ず受講します。(ⅠとⅡの両方を受講することも可能です。)

教科指導力向上研修

教科指導力向上研修			※資質の向上に関する指標との関係						日数	ページ
研修コード	研修名	対象	キャリアステージ	学習指導力	生徒指導力	組織対応力	特支対応力	ICT活用能力		
A26401	子どもが主体となる授業づくり研修【小学校・中学校】	校長が推薦する、子どもが主体となる授業づくりを校内で中心となり推進する小・中学校教員	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○				○	3	75
A26402	小学校教科担任研修(算数科)	令和8年度に新たに教科担任として加配された小学校教員および授業交換を実施している小学校教員	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					3	76
A26403	小学校教科担任研修(理科)	令和8年度に新たに教科担任として加配された小学校教員および授業交換を実施している小学校教員	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					3	77
A26404	小学校教科担任研修(外国語活動・外国語科)	令和8年度に新たに教科担任として加配された小学校教員および授業交換を実施している小学校教員(バイオニア専科教員は希望制)	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	78
A26405	小学校教科担任研修(体育科)	令和8年度に新たに教科担任として加配された小学校教員および授業交換を実施している小学校教員	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	78
A26406	スタートアップ校内研究主任研修【小学校・中学校】	令和8年度に初めて校内研究主任を担当する小・中学校教員および特に受講を希望する校内研究主任	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○	○	○			3	79

希望研修

教科指導力アップ研修

教科指導力アップ研修			※資質の向上に関する指標との関係						日数	ページ
研修コード	研修名	テーマ	キャリアステージ	学習指導力	生徒指導力	組織対応力	特支対応力	ICT活用能力		
A26501	国語科指導力アップ研修【小学校】1	小学校国語科に関する最新の動向と教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	80
A26502	国語科指導力アップ研修【小学校】2	小学校国語科の授業参観を通した子どもが主体となる授業づくり	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	80
A26503	やってみよう！国語科の授業づくりスキルアップ研修【小学校】	子どもが主体となる授業の実現に向けた小学校国語科に関する教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					7	81
A26504	国語科指導力アップ研修【中学校】	中学校国語科に関する最新の動向と教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	82
A26505	社会科指導力アップ研修【小学校】	主体的・対話的で深い学びを実現する社会科の教科指導 【県小学校教育研究会社会科部会共催】	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	83
A26506	社会科指導力アップ研修【中学校】	主体的・対話的で深い学びを実現する社会科の教科指導 【県中学校教育研究会社会科部会共催】	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	83
A26507	算数科指導力アップ研修【小学校】1	小学校算数科に関する最新の動向と教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	84
A26508	算数科指導力アップ研修【小学校】2	小学校算数科の授業参観を通した子どもが主体となる授業づくり 【県小学校教育研究会算数部会共催】	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	84
A26509	数学科指導力アップ研修【中学校】1	中学校数学科に関する最新の動向と教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	85
A26510	数学科指導力アップ研修【中学校】2	中学校数学科の授業参観を通した子どもが主体となる授業づくり 【県中学校教育研究会数学部会共催】	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	85
A26511	理科指導力アップ研修【小学校】1	小学校理科に関する最新の動向と教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	86
A26512	理科指導力アップ研修【小学校】2	小学校理科の授業参観を通した子どもが主体となる授業づくり 【県小学校教育研究会理科部会共催】	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	86
A26513	理科指導力アップ研修【中学校】1	中学校理科に関する最新の動向と教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	87
A26514	理科指導力アップ研修【中学校】2	中学校理科の授業参観を通した子どもが主体となる授業づくり 【県中学校教育研究会理科部会共催】	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	87
新 A26515	校種を越えて考える理科の授業づくり研修	科学的に探究するために必要な資質・能力を育む理科の授業づくり	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	88
A26516	観察・実験ビギナーズ研修	観察・実験用器具の活用と教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	88
A26517	生活科指導力アップ研修	小学校生活科に関する最新の動向と教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	89
A26518	美術教科指導力アップ研修(図画工作編)	図画工作科における最新の動向と教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	89
A26519	体育科指導力アップ研修【小学校・中学校】	体育科に関する最新の動向と教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	90
A26520	外国語活動・外国語科指導力アップ研修【小学校】	小学校外国語活動・外国語科に関する最新の動向と教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	91
A26521	外国語科指導力アップ研修【中学校】	中学校外国語科に関する最新の動向と教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	91
A26522	小中をつなぐ外国語科指導力アップ研修【小学校・中学校】	学びの系統性を踏まえた小中接続のための外国語科の教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	92
新 A26523	道徳科指導力アップ研修【小学校・中学校】	小中学校特別の教科 道徳の授業参観を通した「考え、議論する」道徳科の授業づくり	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○					1	93
A26524	高等学校情報科プログラミング研修	プログラミングの基礎を踏まえた問題解決の過程の充実に向けた教科指導	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	○				○	1	93

専門研修			※資質の向上に関する指標との関係							回数	ページ
研修コード	研修名	テーマ	キャリアステージ	学習指導力	生徒指導力	組織対応力	特支対応力	ICT活用力			
A26601	特別支援教育課題別研修1(基礎編)	学校現場におけるアセスメントを生かした支援	I・II・III	○	○	○	○		1	94	
A26602	特別支援教育課題別研修2(基礎編)	ユニバーサルでインクルーシブな学級・授業・保育の展開	I・II・III	○	○	○	○		1	94	
A26603	特別支援教育課題別研修3(基礎編)	特別支援教育の視点を生かしたICT活用	I・II・III	○	○	○	○	○	1	95	
A26604	特別支援教育課題別研修4(基礎編)	発達に気になる子どもの教育的ニーズを考える	I・II・III	○	○	○	○		1	95	
A26605	特別支援教育課題別研修5(専門編)	WISC検査の結果解釈と活用	I・II・III	○	○	○	○		1	96	
A26606	特別支援教育課題別研修6(専門編)	発達障害のある子どもの理解と自立に向けた支援	I・II・III	○	○	○	○		1	96	
A26607	特別支援教育課題別研修7(専門編)	支援・指導のむずかしい子どもの理解と対応	I・II・III	○	○	○	○		1	97	
A26608	特別支援教育課題別研修8(専門編)	特別支援学級における指導・支援の充実(病弱・身体虚弱)	I・II・III	○	○	○	○		1	97	
A26609	特別支援教育課題別研修9(専門編)	特別支援学級における指導・支援の充実(肢体不自由)	I・II・III	○	○	○	○		1	98	
A26610	特別支援教育課題別研修10(専門編)	特別支援学級における指導・支援の充実(弱視)	I・II・III	○	○	○	○		1	98	
A26611	特別支援教育課題別研修11(専門編)	特別支援学級における指導・支援の充実(難聴)	I・II・III	○	○	○	○		1	99	
A26612	現代科学入門研修(化学分野)	先端の科学技術や研究を学ぶ	I・II・III	○					1	100	
A26613	現代科学入門研修(地学分野・防災教育)	防災における研究や実践事例について学ぶ	I・II・III	○	○	○			1	100	
A26614	理科の匠に学ぶ研修(物理分野)	物理分野の観察・実験の手法	I・II・III	○					1	101	
A26615	理科の匠に学ぶ研修(生物分野)	生物分野の観察・実験の手法	I・II・III	○					1	101	
A26616	ICTを活用した授業改善研修	授業改善のための効果的なICT活用	I・II・III	○	○	○	○	○	1	102	
A26617	Excel活用スキルアップ研修	表計算ソフト(Excel)を校務で活用するための基礎技術	I・II・III	○		○		○	1	102	
A26618	Excel VBAプログラミング研修	VBAプログラミングを活用するための基礎技術	I・II・III	○		○		○	1	103	
A26619	Word活用スキルアップ研修	文書作成ソフト(Word)を校務で活用するための基礎技術	I・II・III	○		○		○	1	103	
A26620	初級プログラミング研修	プログラミングに関する最新の動向とビジュアルプログラミングの体験	I・II・III	○			○	○	1	104	
新	A26621	はじめての生成AI研修	校務や授業等で活用するための生成AI体験	I・II・III	○		○	○	1	104	
A26622	学校教育におけるデータサイエンス実習	データサイエンスの基礎知識を用いた身近な教育データを活用した実習	II・III	○		○		○	1	105	
A26623	児童・生徒の力を伸ばす教育ファシリテーション研修1	教育実践に生かせるファシリテーションスキル1	I・II・III	○	○				1	106	
A26624	児童・生徒の力を伸ばす教育ファシリテーション研修2	教育実践に生かせるファシリテーションスキル2	I・II・III	○	○				1	106	
A26625	特別活動指導力アップ研修	豊かな学級・学校文化を創造する特別活動に向けた資質・能力の向上	I・II・III	○	○	○	○		1	107	
A26626	学級集団づくり研修	児童生徒が安心して学べる学習集団をつくるための資質・能力の向上	I・II・III	○	○	○	○		1	107	
A26627	子どもの学びづくり探究研修	課題を探究する力や、探究的な学びをデザインしマネジメントする力の向上	I・II・III	○	○	○	○		3	108	
新	A26628	読書活動推進研修	子どもの読書活動充実に向けた取組の活性化	I・II・III	○		○		1	109	

自己啓発研修			※資質の向上に関する指標との関係							回数	ページ
研修コード	研修名	内容等	キャリアステージ	学習指導力	生徒指導力	組織対応力	特支対応力	ICT活用力			
A26701	公益財団法人 滋賀県国際協会 主催 国際教育教材体験フェア	・ファシリテーション入門(様々なアイスブレイキングやアクティビティ紹介) ・国際教育、人権教育(多文化共生、異文化・多文化理解、国際協力 等)で、すぐに使える教材の体験	-	-	-	-	-	-	110		
A26702	滋賀県・滋賀県教育委員会 主催 デートDV防止啓発セミナー	・未定(G-NETしがホームページを参照)	-	-	-	-	-	-	110		
A26703	滋賀県・滋賀県教育委員会 主催 教職員対象講座(性の多様性などへの理解・包括的性教育講座)	・性の多様性などへの正しい理解と、児童・生徒とのかかわり方 ・男女共同参画社会づくり副読本等の活用等 ・包括的性教育について	-	-	-	-	-	-	111		
A26704	滋賀県道徳教育夏季研究大会 主催 県教育研究会道徳部会	・分科会の提案・協議 ・大学教授による講演会 等	-	-	-	-	-	-	111		
A26705	滋賀大学教育学部附属小学校 主催 公開授業・授業研究会	未定	-	-	-	-	-	-	112		
A26706	滋賀大学教育学部附属小学校 主催 第80回 教育研究発表協議会	未定	-	-	-	-	-	-	112		
A26707	滋賀大学教育学部附属小学校 主催 これからの学びを語る会	未定	-	-	-	-	-	-	113		
A26708	滋賀大学教育学部附属中学校 主催 研究授業と授業研究会に学ぶ校内研修講座	・総合的な学習の時間を幹とした、校内研究体制の在り方について ・「問い」を機軸にした対話型の学習、各教科等での公開授業	-	-	-	-	-	-	113		
A26709	滋賀大学教育学部附属中学校 主催 令和8年度研究協議会	・総合的な学習の時間を幹とした、校内研究体制の在り方について ・「問い」を機軸にした対話型の学習、各教科等での公開授業	-	-	-	-	-	-	114		
A26710	滋賀大学教育学部附属特別支援学校 主催 夏季実践ワークショップ	・本校教員による特別支援教育の実践に関する話題提供 ・参加者による特別支援教育の実践に関する情報交流	-	-	-	-	-	-	115		

学校等支援研修			※資質の向上に関する指標との関係							回数	ページ
研修コード	研修名	対象	キャリアステージ	学習指導力	生徒指導力	組織対応力	特支対応力	ICT活用力			
新	A26801	校内研究まなラボ研修	市町教育委員会が推薦する学校	-	-	-	-	-	応相談	116	
A26802	市町サテライト研修	市町教育委員会・教育研究所・教育センター・教育研究会が指定する教職員	-	-	-	-	-	-	応相談	116	
A26803	学校園サテライト研修	要請のあった学校園の教職員	-	-	-	-	-	-	応相談	116	

公開講座			※資質の向上に関する指標との関係							回数	ページ
講座名	内容		キャリアステージ	学習指導力	生徒指導力	組織対応力	特支対応力	ICT活用力			
天体観望会「星空を楽しもう」	プラネタリウム解説、天体望遠鏡観望 等		-	-	-	-	-	-	3	121	
プラネタリウム学習	各季節の星の見え方や星座物語をプラネタリウムにより解説		-	-	-	-	-	-	随時	121	

# 4月

無印：総合教育センターでの集合研修  
 ▲：総合教育センター以外での集合研修  
 ★：オンラインライブ研修  
 ●：オンデマンド研修（初任者、新規採用者、中堅教諭の研修は、実施基準日に記載）  
 ①、②：回、(1)、(2)：班、研修コードは、A26000の下3けた

日 校種・職種 研修コード 祝日等	ステージ研修						マネジメント研修 職務研修 リーダー養成研修	教科指導力 向上研修 教科指導力 アップ研修	専門研修 自己啓発研修 公開講座等
	幼稚園等 005, 028	小学校 001, 010, 016, 020, 024	中学校 002, 011, 017, 021, 025	高等学校 003, 012, 018, 022, 026	特別支援学校 004, 013, 019, 023, 027	養護教諭、栄養教諭 事務職員、実習助手 006~009, 014, 015, 028, 029	101~106, 201~205, 301~305	401~406, 501~524	601~628, 701~710, 801~803
1 水									
2 木									
3 金									
4 土									
5 日									
6 月									
7 火									
8 水									
9 木									
10 金									
11 土									
12 日									
13 月									
14 火									
15 水									
16 県立学校経営 木 等協議会							通新担①		
17 金							特新担①(中AM/小 PM)		
18 土									
19 日									
20 月									
21 火		初任①(1)	初任①(1)	初任①(1)	初任①(1)				
22 水									
23 全国学力学習 木 状況調査									
24 金						新規養護① 新規栄養① 新規実助① 新規事務①	新任主幹①		
25 土									
26 日									
27 月								校内研究主任①	
28 火									
29 昭和の日 水									
30 木		初任①(2)	初任①(2)	初任①(2)	初任①(2)				

# 5月

無印：総合教育センターでの集合研修  
 ▲：総合教育センター以外での集合研修  
 ★：オンラインライブ研修  
 ●：オンデマンド研修（初任者、新規採用者、中堅教諭の研修は、実施基準日に記載）  
 ①、②：回、(1)、(2)：班、研修コードは、A26000の下3けた

日 校種・職種 研修コード	ステージ研修						マネジメント研修	教科指導力 向上研修	専門研修
	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭、栄養教諭 事務職員、実習助手	職務研修 リーダー養成研修	教科指導力 アップ研修	自己啓発研修 公開講座等
視日等	005, 028	001, 010, 016, 020, 024	002, 011, 017, 021, 025	003, 012, 018, 022, 026	004, 013, 019, 023, 027	006~009, 014, 015, 028, 029	101~106, 201~205, 301~305	401~406, 501~524	601~628, 701~710, 801~803
1 金		●初任②(1)(2) (5/1~5/29)	●初任③(1)(2) (5/1~5/29)	●初任②(1)(2) (5/1~5/29)	●初任②(1)(2) (5/1~5/29)	●新規養護③ (5/1~5/29) ●新規実助② (5/1~5/29)			
2 土									
3 日	憲法記念日								
4 月	みどりの日								
5 火	こどもの日								
6 水	振替休日								
7 木			初任②(2)			新規栄養②	●通新担②(5/7~ 8/31)		
8 金	●中堅①(1)(2) (5/8~5/29)	●中堅①(1)(2) (5/8~5/29)	●中堅①(1)(2) (5/8~5/29)	●中堅①(1)(2) (5/8~5/29)	●中堅①(1)(2) (5/8~5/29)	新規養護② ●中堅養護① (5/8~5/29)		子どもが主体①	
9 土									
10 日									
11 月							高特支コーデI①	●高プログラミング (5/11~1/8) ●小教科担任(算) (理)①(5/11~ 5/29)	●Excel活用 (5/11~1/8) ●Excel VBA (5/11~1/8) ●Word活用 (5/11~1/8)
12 火	●新規① (5/12~5/22)	★初任②(1)	初任②(1)	初任③(1)	★初任②(1)				
13 水	県小学校長会 員総会								
14 木	中体連春季総 体	★初任②(2)		初任③(2)	★初任②(2)				★やってみよう!①
15 金	中体連春季総 体					事務2年次①			
16 土									
17 日									
18 月							★小中特支コーデ①		
19 火		6年次①(1)		★2年次①(1)	6年次①(1)	新規事務②			
20 水	県小中学校教 頭会委員総会								
21 木		6年次①(2)		★2年次①(2)	6年次①(2)				
22 金			6年次①(1)						天体観望会①
23 土									
24 日									
25 月							★ミドルリーダー①		
26 火		初任③(1)	★初任③(1)	6年次①(1)	初任③(1)	★新規養護③ ★新規栄養③			
27 水	全国高等学校 長協会総会								
28 木	全国高等学校 長協会総会	初任③(2)	★初任③(2)	6年次①(2)	初任③(2)	新規実習助手②			
29 金	県中学校長会 員総会		6年次①(2)			養護2年次①			
30 土									
31 日									

# 6月

無印：総合教育センターでの集合研修  
 ▲：総合教育センター以外での集合研修  
 ★：オンラインライブ研修  
 ●：オンデマンド研修（初任者、新規採用者、中堅教諭の研修は、実施基準日に記載）  
 ①、②：回、(1)、(2)：班、研修コードは、A26000の下3けた

日 校種・職種 研修コード	ステージ研修						マネジメント研修	教科指導力 向上研修	専門研修
	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭、栄養教諭 事務職員、実習助手	職務研修 リーダー養成研修	教科指導力 アップ研修	自己啓発研修 公開講座等
視日等	005,028	001,010,016,020,024	002,011,017,021,025	003,012,018,022,026	004,013,019,023,027	006~009,014,015, 028,029	101~106,201~205, 301~305	401~406,501~524	601~628,701~710, 801~803
1月									
2火		3年次①(1)	3年次①(1)		3年次①(1)				
3水									
4木	高体連春季総 体	3年次①(2)	3年次①(2)		3年次①(2)				
5金	高体連春季総 体						特新担②(小AM/中 PM)		
6土									
7日									
8月							●主任事務主事① (6/8~6/12) ●課題解決①~⑥ (6/8~1/15)		
9火	県小中学校教 頭会総会	初任④(1)	初任④(1)	初任④(1)	初任④(1)				
10水		初任④(2)	初任④(2)	初任④(2)	初任④(2)			★やってみよう!②	
11木		中堅②(1)	中堅②(1)	中堅②(1)	中堅②(1)	中堅養護②			
12金	県校長協会総 会								
13土									
14日									
15月							ミドルリーダー② 課題解決⑦		
16火		2年次①(1)	2年次①(1)	3年次①(1)	2年次①(1)	新規事務③			
17水									
18木		2年次①(2)	2年次①(2)	3年次①(2)	2年次①(2)		★学校DX・情報リ①		
19金	近畿中学校長 会研究協議会	中堅②(2)	中堅②(2)	中堅②(2)	中堅②(2)				
20土									
21日									
22月									
23火		初任⑤(1)	★初任⑤(1)	初任⑤(1)	初任⑤(1)				
24水									
25木	全国特別支援 学校校長研究 大会	初任⑤(2)	★初任⑤(2)	初任⑤(2)	初任⑤(2)				
26金	全国特別支援 学校校長研究 大会					★事務2年次②			
27土									
28日									
29月									
30火							新任校長①		

※中堅養護教諭等資質向上研修(第3回)【現地研修】は(6月~7月実施で調整中)

# 7月

無印：総合教育センターでの集合研修  
 ▲：総合教育センター以外での集合研修  
 ★：オンラインライブ研修  
 ●：オンデマンド研修（初任者、新規採用者、中堅教諭の研修は、実施基準日に記載）  
 ①、②：回、(1)、(2)：班、研修コードは、A26000の下3けた

日 校種・職種 研修コード 祝日等	ステージ研修						マネジメント研修	教科指導力 向上研修	専門研修
	幼稚園等 005, 028	小学校 001, 010, 016, 020, 024	中学校 002, 011, 017, 021, 025	高等学校 003, 012, 018, 022, 026	特別支援学校 004, 013, 019, 023, 027	養護教諭、栄養教諭 事務職員、実習助手 006~009, 014, 015, 028, 029	職務研修 リーダー養成研修 101~106, 201~205, 301~305	教科指導力 アップ研修 401~406, 501~524	自己啓発研修 公開講座等 601~628, 701~710, 801~803
1 水									
2 木									
3 金							新任教頭①		
4 土									
5 日									
6 月									
7 火							主任事務主事②		
8 水									
9 木	新規②A								
10 金	新規②B								
11 土									
12 日									
13 月									
14 火									
15 水									
16 木					●2年次②(1)(2) (7/16~7/29)				
17 金 (終業式)						●新規栄養④ (7/17~8/14)			
18 中体連地区大会									
19 中体連地区大会									
20 月 海の日									
21 火			▲初任⑥(1)(2)				●新任教頭② (7/21~9/30) ●新任主任教諭② (7/21~9/30) ●ミドル③ (7/21~8/28) ●特新担③(知的/自・情) (7/21~9/30) ●小中特支コーデ② (7/21~9/30)	中社UP	★特支課題別7 ●特支課題別2 (7/21~9/30) ●特支課題別4 (7/21~9/30)
22 水		初任⑥(1) ●初任⑦ (7/22~8/31) ●2年次③ (7/22~8/20) ●中堅③ (7/22~8/31)	●初任⑦ (7/22~8/31) ●2年次② (7/22~8/31) ★3年次②(1)(2) ●中堅③ (7/22~8/31)	●初任⑥ (7/22~8/31) ●中堅③ (7/22~8/31)	●初任⑥ (7/22~8/31) ●中堅③ (7/22~8/31)	新規栄養⑤ ●養教2年次② (7/22~8/20)		小社UP	▲現代科学入門(化学)
23 木		2年次②(1)		2年次②(1)(2)	中堅④(1)(2)			実技UP(図工)	初級アがりマシ
24 金		初任⑥(2)		★3年次②(1)(2)			通新担③	生活科UP	★特支課題別5
25 土									
26 日									
27 月 中体連県大会				中堅④(1)(2)		●新規事務④ (7/27~7/31)	特新担③(病弱・身体 虚弱AM/肢体不自由 PM)	小外UP 小教科担任(外)	特支課題別8 特支課題別9 はじめての生成AI
28 火 中体連県大会	中堅②(1)	中堅④(1)		初任⑦(1)	★3年次②(1)(2)				
29 水		2年次②(2)	▲初任⑧(1)(2)	初任⑦(2)					
30 木		★3年次②(1)(2)	★2年次②(1)		★2年次②(1)(2)		ミドルリーダー③	小教科担任(算)② 小算UP1	特支課題別6 ファンリテーション① ファンリテーション②
31 金	中堅②(2)	★初任⑦(1)(2) 中堅④(2)	★2年次②(2)		★初任⑦(1)(2)	新規養護④		小国UP1 中数UP1 観察・実験ビギナーズ	

※現代科学入門研修(化学分野)は未定(7月~8月実施で調整中)

# 8月

無印：総合教育センターでの集合研修  
 ▲：総合教育センター以外での集合研修  
 ★：オンラインライブ研修  
 ●：オンデマンド研修（初任者、新規採用者、中堅教諭の研修は、実施基準日に記載）  
 ①、②：回、（1）、（2）：班、研修コードは、A26000の下3けた

日 祝日等	ステージ研修						マネジメント研修	教科指導力 向上研修	専門研修
	幼稚園等 005,028	小学校 001,010,016,020,024	中学校 002,011,017,021,025	高等学校 003,012,018,022,026	特別支援学校 004,013,019,023,027	養護教諭、栄養教諭 事務職員、実習助手 006~009,014,015, 028,029	職務研修 リーダー養成研修 101~106,201~205, 301~305	教科指導力 アップ研修 401~406,501~524	自己啓発研修 公開講座等 601~628,701~710, 801~803
1 土									
2 日									
3 月	近畿インターハイ 総合開会式（滋 賀）						●新任校長② (8/3~9/30) ●課題解決⑤~⑩ (8/3~9/30) ●課題解決⑪~⑯ (8/3~1/15)	小教科担任（理）② 小理UP 1 中理UP	特支課題別 3 ICT活用授業改善
4 火								中理UP 1 校内研究主任②	レッツトーク
5 水	夏季県音楽実 技研修 中学近畿総体 11日まで						理科実習助手①	子どもが主体②	理科の匠（物理） フェスティバル実習
6 木	夏季県音楽実 技研修							▲小教科担任（体） ▲体育指導【小中】 中国UP	特支課題別 1
7 金							教頭2年次		
8 土									
9 日									
10 月	県立学校開庁日 (~8/16)								
11 火	山の日								
12 水									
13 木									
14 金									
15 土									
16 日									
17 月	中学全国総体 25日まで				初任⑧（1）（2）				
18 火			2年次③（1）（2）						▲現代科学入門（地 学・防災） 読書活動推進
19 水			中堅④（1）	中堅④（1）	中堅⑤（1）	中堅養護④			学びづくり探究①
20 木	全国高等学校 PTA連合会		中堅④（2）	中堅④（2）	中堅⑤（2）		特新担③（弱視AM/難 聴PM)		特支課題別 1 0 特支課題別 1 1 特別活動UP
21 金	全国高等学校 PTA連合会	★2年次③（1）（2）			2年次③（1）（2）	★養教2年次②	ミドルリーダー④ 学校DX・情報リ② 課題解決⑯	小中つなぐ外UP 理科の授業づくり	
22 土									
23 日									
24 月									学級集団づくり
25 火									
26 水	中堅③（1）（2）								
27 木									
28 金									
29 土									
30 日									
31 月									

※レッツトークは、ステージ研修受講者対象の希望研修

# 9月

無印：総合教育センターでの集合研修  
 ▲：総合教育センター以外での集合研修  
 ★：オンラインライブ研修  
 ●：オンデマンド研修（初任者、新規採用者、中堅教諭の研修は、実施基準日に記載）  
 ①、②：回、(1)、(2)：班、研修コードは、A26000の下3けた

日 校種・職種 研修コード	ステージ研修						マネジメント研修	教科指導力 向上研修	専門研修
	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭、栄養教諭 事務職員、実習助手	職務研修 リーダー養成研修	教科指導力 アップ研修	自己啓発研修 公開講座等
視日等	005, 028	001, 010, 016, 020, 024	002, 011, 017, 021, 025	003, 012, 018, 022, 026	004, 013, 019, 023, 027	006~009, 014, 015, 028, 029	101~106, 201~205, 301~305	401~406, 501~524	601~628, 701~710, 801~803
1 火									
2 水									
3 木	新規③A								
4 金	新規③B								
5 土									
6 日									
7 月							●主任事務主事③ (9/7~9/11)		
8 火			初任⑨(1)	▲初任⑧(1)					
9 水	県小学校長会 総合研修会								
10 木			初任⑨(2)	▲初任⑧(2)		▲新規実助③			
11 金									
12 土									
13 日									
14 月									
15 火		初任⑧(1) 中堅【選択2】		▲初任⑧(1)	▲初任⑨(1)				
16 水									
17 木		初任⑧(2) 中堅【選択3】		▲初任⑧(2)	▲初任⑨(2)	▲新規実助③		★やってみよう!③	
18 金									
19 土									
20 日									
21 月	敬老の日								
22 火	国民の休日								
23 水	秋分の日								
24 木									
25 金		中堅【選択1】	中堅【選択1】	中堅【選択1】	中堅【選択1】	事務2年次③			
26 土									
27 日									
28 月							小中特支コーデ③ 課題解決⑨		
29 火		初任⑨(1)	初任⑩(1)	初任⑨(1)	初任⑩(1)	新規養護⑤ 新規栄養⑥ 新規実助④			
30 水									

※新規採用養護教諭研修【現地研修】および新規採用栄養教諭研修【現地研修】は9月~11月に実施予定。  
 ※国語科指導力アップ研修【小学校】2は未定(9月~12月実施で調整中)  
 ※算数科指導力アップ研修【小学校】2は未定(9月~12月実施で調整中)  
 ※数学科指導力アップ研修【中学校】2は未定(9月~11月実施で調整中)  
 ※道徳科指導力アップ研修【小学校・中学校】は未定(9月~12月実施で調整中)

# 10月

無印：総合教育センターでの集合研修  
 ▲：総合教育センター以外での集合研修  
 ★：オンラインライブ研修  
 ●：オンデマンド研修（初任者、新規採用者、中堅教諭の研修は、実施基準日に記載）  
 ①、②：回、(1)、(2)：班、研修コードは、A26000の下3けた

日 校種・職種 研修コード	ステージ研修						マネジメント研修	教科指導力 向上研修	専門研修
	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭、栄養教諭 事務職員、実習助手	職務研修 リーダー養成研修	教科指導力 アップ研修	自己啓発研修 公開講座等
視日等	005, 028	001, 010, 016, 020, 024	002, 011, 017, 021, 025	003, 012, 018, 022, 026	004, 013, 019, 023, 027	006~009, 014, 015, 028, 029	101~106, 201~205, 301~305	401~406, 501~524	601~628, 701~710, 801~803
1 木		初任⑨(2)	初任⑩(2)	初任⑨(2)	初任⑩(2)	養護2年次③			
2 金		●初任⑩ (10/2~10/30)							
3 土									
4 日									
5 月									
6 火						新規事務⑤			
7 水									
8 木	校長協会総会						現業職員 高特支コーデI②		
9 金	新規④A 中堅④(1)								
10 土									
11 日									
12 月	スポーツの日								
13 火			初任⑩(1) 中堅【選択2,3】	▲初任⑩(1)	▲初任⑩(1)				
14 水									
15 木	新規④B 中堅④(2)			▲初任⑩(2)	▲初任⑩(2)			★やってみよう!④	
16 金	中体連秋季大会								
17 土									
18 日									
19 月						●新規養護⑦ (10/19~11/20) ●中堅養護⑤ (10/19~11/20)	高特支コーデII①		
20 火				▲初任⑩(1)	▲初任⑩(1)				
21 水									
22 木			初任⑩(2) 中堅【選択4,5】	▲初任⑩(2)	▲初任⑩(2)				
23 金		★中堅⑤(1)	★中堅⑤(1)	★中堅⑥(1)	★中堅⑥(1)	★新規養護⑦ ★中堅養護⑤			天体観望会②
24 土									
25 日									
26 月									
27 火		★中堅⑤(2)	★中堅⑤(2)	★中堅⑥(2)	★中堅⑥(2)				
28 水									
29 木	高体連秋季総体						小中特支コーデ④		
30 金	高体連秋季総体								
31 土									

※幼稚園・認定こども園等新規採用教員研修【第5回】【現地研修】は10月~11月実施予定  
 ※中堅養護教諭等資質向上研修【第6回】【現地研修】は10月~11月実施予定  
 ※理科指導力アップ研修【小学校・中学校】2は未定(10月~11月実施で調整中)

# 11月

無印：総合教育センターでの集合研修  
 ▲：総合教育センター以外での集合研修  
 ★：オンラインライブ研修  
 ●：オンデマンド研修（初任者、新規採用者、中堅教諭の研修は、実施基準日に記載）  
 ①、②：回、（1）、（2）：班、研修コードは、A26000の下3けた

日 校種・職種 研修コード 祝日等	ステージ研修						マネジメント研修	教科指導力 向上研修	専門研修
	幼稚園等 005,028	小学校 001,010,016,020,024	中学校 002,011,017,021,025	高等学校 003,012,018,022,026	特別支援学校 004,013,019,023,027	養護教諭、栄養教諭 事務職員、実習助手 006~009,014,015, 028,029	職務研修 リーダー養成研修 101~106,201~205, 301~305	教科指導力 アップ研修 401~406,501~524	自己啓発研修 公開講座等 601~628,701~710, 801~803
1日									
2月									
3日 文化の日									
4日 水									
5日 木				2年次③（1）					★学びつくり探究②
6日 金				2年次③（2）			主任事務主事④		
7日 土									
8日									
9日									
10日 中学ブロック 駅伝（13日まで）		▲初任①（1）	▲初任②（1）	初任①（1）					
11日 水									
12日 県中学校長会 全員研修会		▲初任①（2）	▲初任②（2）	初任①（2）					
13日 近畿校長会							学校DX・情報リ③		
14日 土									
15日									
16日									
17日 火		▲初任①（1）	▲初任②（1） 6年次②（1）	6年次②（1）	初任②（1）				
18日 水									
19日 校長会議		▲初任①（2）	▲初任②（2） 6年次②（2）	6年次②（2）	初任②（2）			★やってみよう！⑤	
20日 中学県駅伝			6年次②（1）		6年次②（1）				
21日 土									
22日									
23日 勤労感謝の日									
24日 火				初任②（1） 中堅【選択2,3】					
25日 水							理科実習助手②		理科の匠（生物）
26日 木				初任②（2） 中堅【選択4,5】					
27日 金		6年次②（2）	★2年次④（1）（2）		6年次②（2）				
28日 土									
29日									
30日									

# 12月

無印：総合教育センターでの集合研修  
 ▲：総合教育センター以外での集合研修  
 ★：オンラインライブ研修  
 ●：オンデマンド研修（初任者、新規採用者、中堅教諭の研修は、実施基準日に記載）  
 ①、②：回、(1)、(2)：班、研修コードは、A26〇〇〇の下3けた

日 校種・職種 研修コード 祝日等	ステージ研修						マネジメント研修	教科指導力 向上研修	専門研修
	幼稚園等 005,028	小学校 001,010,016,020,024	中学校 002,011,017,021,025	高等学校 003,012,018,022,026	特別支援学校 004,013,019,023,027	養護教諭、栄養教諭 事務職員、実習助手 006~009,014,015, 028,029	職務研修 リーダー養成研修 101~106,201~205, 301~305	教科指導力 アップ研修 401~406,501~524	自己啓発研修 公開講座等 601~628,701~710, 801~803
1 火		初任①(1)							
2 水									
3 木		初任②(2)					高特支コードI③ 高特支コードII②		
4 金							新任教頭③ 課題解決④⑤		
5 土									
6 日									
7 月									
8 火							新任校長③		
9 水									
10 木									
11 金									
12 土									
13 日									
14 月									
15 火									
16 水									
17 木									
18 金									
19 土									
20 日									
21 月									
22 火									
23 水 (終業式)									
24 木									
25 金									
26 土									
27 日									
28 県立学校閉庁日 (~1/4)									
29 火									
30 水									
31 木									

# 1月

無印：総合教育センターでの集合研修  
 ▲：総合教育センター以外での集合研修  
 ★：オンラインライブ研修  
 ●：オンデマンド研修（初任者、新規採用者、中堅教諭の研修は、実施基準日に記載）  
 ①、②：回、(1)、(2)：班、研修コードは、A26000の下3けた

日 祝日等	ステージ研修						マネジメント研修 職務研修 リーダー養成研修	教科指導力 向上研修 教科指導力 アップ研修	専門研修 自己啓発研修 公開講座等
	幼稚園等 005,028	小学校 001,010,016,020,024	中学校 002,011,017,021,025	高等学校 003,012,018,022,026	特別支援学校 004,013,019,023,027	養護教諭、栄養教諭 事務職員、実習助手 006~009,014,015, 028,029	101~106,201~205, 301~305	401~406,501~524	601~628,701~710, 801~803
1 金 元日									
2 土									
3 日									
4 月									
5 火									
6 水									
7 木 (始業式)									
8 金								小教科担任(理)③	
9 土									
10 日									
11 月 成人の日									
12 火			3年次③(1) 中堅【選択6】	初任③(1)	初任③(1)				
13 水									
14 木		3年次③(1) 中堅【選択4】		初任③(2)	初任③(2)				
15 金		3年次③(2) 中堅【選択5】	3年次③(2) 中堅【選択7】						学びづくり探究③
16 土									
17 日									
18 月									
19 火 近畿校長協会		初任③(1) 中堅【選択6】		3年次③(1) 中堅【選択6】	★2年次④(1)				
20 水 近畿校長協会									
21 木		初任③(2) 中堅【選択7】		3年次③(2) 中堅【選択7】	★2年次④(2)			★やってみよう!⑥	
22 金						新規養護⑥ 新規栄養⑥ 中堅養護⑦		校内研究主任③	
23 土									
24 日									
25 月							ミドルリーダー⑤		
26 火	●中堅⑤(1)(2) (1/26~2/2)		初任③(1)	★2年次④(1)(2)	3年次③(1) 中堅【選択2】			小教科担任(算)③	
27 水									
28 木		★2年次④(1)(2)	初任③(2)		3年次③(2) 中堅【選択3】			子どもが主体③	
29 金		中堅⑥(1)	中堅⑥(1)	中堅⑦(1)	中堅⑦(1)				
30 土									
31 日									

# 2月

無印：総合教育センターでの集合研修  
 ▲：総合教育センター以外での集合研修  
 ★：オンラインライブ研修  
 ●：オンデマンド研修（初任者、新規採用者、中堅教諭の研修は、実施基準日に記載）  
 ①、②：回、(1)、(2)：班、研修コードは、A26000の下3けた

日 校種・職種 研修コード	ステージ研修						マネジメント研修	教科指導力 向上研修	専門研修
	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭、栄養教諭 事務職員、実習助手	職務研修 リーダー養成研修	教科指導力 アップ研修	自己啓発研修 公開講座等
視日等	005, 028	001, 010, 016, 020, 024	002, 011, 017, 021, 025	003, 012, 018, 022, 026	004, 013, 019, 023, 027	006~009, 014, 015, 028, 029	101~106, 201~205, 301~305	401~406, 501~524	601~628, 701~710, 801~803
1月									
2火		中堅⑥(2)	中堅⑥(2)	中堅⑦(2)	中堅⑦(2)				
3水									
4木								★やってみよう!⑦	
5金									
6土									
7日									
8月									
9火									
10水									
11木	建国記念の日								
12金									研究発表大会
13土									
14日									
15月									
16火		初任④(1)	初任④(1)	初任④(1)	初任④(1)				
17水									
18木		初任④(2)	初任④(2)	初任④(2)	初任④(2)	新規実助⑤			
19金									天体観望会③
20土									
21日									
22月									
23火									
24水									
25木									
26金									
27土									
28日									

※3月の研修はありません。

研修コード・ 研修名	A26001	初任者研修[小学校]	
目的		対象	
教員としての自覚をもち、幅広い知見を得るとともに、児童生徒理解に基づく実践的指導力の習得を目指す。 [重点]◎確かな学力を育む授業力の習得 ○豊かな心を育む生徒指導力の習得 ○教員としての使命感と責任感の自覚		小学校新規採用教員 180名	
回	日時	研修内容	会場
1	(1)4/21(火) (2)4/30(木) 各13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開講式</li> <li>・学び合う仲間とともに</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
2	(受講可能期間) 5/1(金)~5/29(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県総合教育センターの研修について</li> <li>・環境教育-MLGsを通して考える-</li> <li>・信頼される教職員を目指して</li> <li>・教職員に求められる情報セキュリティと情報モラル</li> </ul>	 所属校
	(1)5/12(火) (2)5/14(木) 各9:30~12:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな心を育む生徒指導1</li> <li>-本県の生徒指導上の課題(いじめ・不登校等)とその対応-</li> </ul>	
3	(1)5/26(火) (2)5/28(木) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科指導の基礎・基本1</li> <li>-学習指導要領を読み解く-</li> </ul>	総合教育センター および 希望が丘文化公園
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、教職員に求められるもの</li> <li>・体育科指導の基礎・基本</li> </ul>	
4	(1)6/9(火) (2)6/11(木) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・算数科指導の基礎・基本1</li> <li>-学習指導要領を読み解く-</li> </ul>	総合教育センター
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育の具体的推進</li> <li>・総合的な学習の時間の基礎・基本</li> <li>・特別活動の基礎・基本</li> </ul>	
5	(1)6/23(火) (2)6/25(木) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報技術の適切な取扱い</li> <li>・国語科指導の基礎・基本2</li> <li>-言語活動を通して資質・能力の育成を目指した授業づくり-</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
6	(1)7/22(水) (2)7/24(金) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図画工作科指導の基礎・基本</li> <li>・音楽科指導の基礎・基本</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
7	(受講可能期間) 7/22(水)~8/31(月) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員のメンタルヘルス</li> <li>・子どもの命を守る</li> </ul>	 所属校
	(1)(2) 7/31(金) 9:30~12:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学びを支える学級集団づくり1</li> <li>-安心・安全な風土づくり-</li> </ul>	
8	(1)9/15(火) (2)9/17(木) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育の基礎・基本</li> </ul>	総合教育センター
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈中堅教諭等資質向上研修[小学校]【選択研修2・3】とのクロス研修〉</li> <li>・学びを支える学級集団づくり2</li> <li>-実践の省察と交流-</li> </ul>	
		学びの探究タイム	

9	(1)9/29(火) (2)10/1(木) 各9:30~16:30	・算数科指導の基礎・基本2 －子どもたちが主体の授業づくり－	総合教育センター
		・豊かな心を育む生徒指導2 －いじめからかけがえない命を守る－ ・教員としての学びの交流と省察	
10	(受講可能期間) 10/2(金)~10/30(金) 計3時間	【オンデマンド研修】 ・個々の学びを支える特別支援教育1 －インクルーシブ教育システムと合理的配慮－ ・生活科指導の基礎・基本	所属校
11	(1)11/10(火) または17(火) (2)11/12(木) または19(木) 各9:30~16:30	【琵琶湖博物館での現地研修】 ・理科指導の基礎・基本 ・学びを深める体験学習の充実	琵琶湖博物館
		学びの探究タイム	
12	(1)12/1(火) (2)12/3(木) 各9:30~16:30	・社会科指導の基礎・基本 ・個々の学びを支える特別支援教育2 －どの子にも分かりやすい授業を目指して－	総合教育センター
		・学びを深める効果的なICT活用	
13	(1)1/19(火) (2)1/21(木) 各9:30~16:30	・外国語活動・外国語科指導の基礎・基本 ・豊かな心を育む生徒指導3 －児童理解と支援－	総合教育センター
		〈中堅教諭等資質向上研修[小学校]【選択研修6・7】とのクロス研修〉 ・国語科指導の基礎・基本3 －実践の省察と交流－	
		学びの探究タイム	
14	(1)2/16(火) (2)2/18(木) 各9:30~16:30	・算数科指導の基礎・基本3 －子どものつまずきから考える－	総合教育センター
		学びの探究タイム	
		・学び続ける教員を目指して ・教師として生きる ・閉講式	

備考 ※ 受講申込において、P139「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ (1)・(2)は班を表します。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。  
 ※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。  
 ※ 【第11回】の受講日については、別途通知します。

#### 【市町教育委員会研修】(4日)

4 月 5 月 2 月	○研修例	○初任者が行う研究授業と授業研究	○児童理解と教育相談の進め方
	◎市町立学校の管理運営に関する規則、服務規程	◎地域における生徒指導の現状と課題	◎幼保小中高特と連携した授業研究
	◎先輩教員が行う授業の参観と授業研究	◎地域における人権教育	◎地域の産業、文化施設、社会福祉施設等の見学

研修コード・研修名	A26002	初任者研修[中学校]	
目 的		対 象	
教員としての自覚をもち、幅広い知見を得るとともに、児童生徒理解に基づく実践的指導力の習得を目指す。 [重点]◎確かな学力を育む授業力の習得 ○豊かな心を育む生徒指導力の習得 ○教員としての使命感と責任感の自覚		中学校新規採用教員 110名	
		班 編 成	
		(1) 班:国語、理科、保健体育、技術・家庭 (2) 班:社会、数学、音楽、美術、英語	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)4/21(火) (2)4/30(木) 各 9:30~12:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開講式</li> <li>・学び合う仲間とともに</li> </ul> 学びの探究タイム	総合教育センター
2	(1)5/12(火) (2)5/7(木) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の基礎・基本1 [教科別1]   - 学習指導要領の趣旨と理解 -</li> <li>・授業の基礎・基本2   - 授業づくりと評価のあり方 -</li> </ul> 学びの探究タイム	総合教育センター
3	(受講可能期間) 5/1(金)~5/29(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県総合教育センターの研修について</li> <li>・環境教育-MLGsを通して考える-</li> <li>・信頼される教職員を目指して</li> <li>・教職員に求められる情報セキュリティと情報モラル</li> </ul>	 所属校
	(1)5/26(火) (2)5/28(木) 各9:30~12:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今、教職員に求められるもの</li> <li>・人権教育の具体的推進</li> </ul>	
4	(1)6/9(火) (2)6/11(木) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報技術の適切な取扱い</li> </ul>	総合教育センター
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな心を育む生徒指導1   - 本県の生徒指導上の課題(いじめ・不登校等)とその対応 -</li> </ul> 学びの探究タイム	
5	(1)6/23(火) (2)6/25(木) 各 13:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶ意欲を実感できるキャリア教育</li> <li>・授業の基礎・基本3   - なすことによって学ぶ特別活動 -</li> </ul>	 所属校
6	(1)(2) 7/21(火) 9:30~16:30	<b>【工業高等学校等での現地研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校におけるキャリア教育・環境教育の推進</li> </ul>	県内工業 高等学校等
7	(受講可能期間) 7/22(水)~8/31(月) 計4時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員のメンタルヘルス</li> <li>・子どもの命を守る</li> <li>・授業の基礎・基本4   - 指導と評価の一体化 -</li> </ul>	 所属校
8	(1)(2) 7/29(水) 9:30~16:30	<b>【農業高等学校等での現地研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校におけるキャリア教育・環境教育の推進</li> </ul>	県内農業 高等学校等

9	(1)9/8(火) (2)9/10(木) 各9:30~16:30	・授業の基礎・基本5 －道徳教育の充実を図るために－ ・授業の基礎・基本6 [教科別2] －子どもが主体となる授業づくり－	総合教育センター
		学びの探究タイム	
10	(1)9/29(火) (2)10/1(木) 各9:30~16:30	・学びを深める効果的なICT活用 ・豊かな心を育む生徒指導2 －いじめからかけがえない命を守る－ ・教員としての学びの交流と省察	総合教育センター
11	(1)10/13(火) (2)10/22(木) 各9:30~16:30	〈中堅教諭等資質向上研修[中学校]【選択研修2・3・4・5】とのクロス研修〉 ・授業の基礎・基本7 [教科別3] －子どもが学びを実感できる授業を目指して－	総合教育センター
		学びの探究タイム	
12	(1)11/10(火) または17(火) (2)11/12(木) または19(木) 各9:30~16:30	【高等養護学校での現地研修】 ・県内高等養護学校の理念と教育実践に学ぶ	県内高等養護学校
13	(1)1/26(火) (2)1/28(木) 各9:30~16:30	・個々の学びを支える特別支援教育 ・授業の基礎・基本8 －どの生徒にもわかりやすい授業を目指して－	総合教育センター
		学びの探究タイム	
14	(1)2/16(火) (2)2/18(木) 各9:30~16:30	・授業の基礎・基本9 －実践の省察と交流－	総合教育センター
		学びの探究タイム ・学び続ける教員を目指して ・教師として生きる ・閉講式	

- 備考** ※ 受講申込において、P139「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
※ (1)・(2)は班を表します。  
※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。  
※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。  
※ [第6回]、[第8回]、[第12回]の受講日、会場等については、別途通知します。

【市町教育委員会研修】(4日)

4 月 ～ 2 月	○研修例		
	◎市町立学校の管理運営に関する規則、服務規程 ◎先輩教員が行う授業の参観と授業研究	◎初任者が行う研究授業と授業研究 ◎地域における生徒指導の現状と課題 ◎地域における人権教育	◎児童理解と教育相談の進め方 ◎幼保小中高特と連携した授業研究 ◎地域の産業、文化施設、社会福祉施設等の見学

研修コード・ 研修名	A26003	初任者研修[高等学校]	
目 的		対 象	
教員としての自覚をもち、幅広い知見を得るとともに、児童生徒理解に基づく実践的指導力の習得を目指す。 [重点]◎確かな学力を育む授業力の習得 ○豊かな心を育む生徒指導力の習得 ○教員としての使命感と責任感の自覚		高等学校新規採用教員 73名	
		班 編 成	
		(1) 班：国語、英語、情報、農業、工業、商業 (2) 班：地歴公民、数学、理科、保健体育、美術、家庭	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)4/21(火) (2)4/30(木) 各9:30~12:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開講式</li> <li>・学び合う仲間とともに</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
2	(受講可能期間) 5/1(金)~5/29(金) 計6時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県総合教育センターの研修について</li> <li>・信頼される教職員を目指して</li> <li>・教職員に求められる情報セキュリティと情報モラル</li> <li>・子どもの命を守る</li> <li>・授業の基礎・基本1                -学習指導要領の読み解きと学習指導案の作成-</li> </ul>	 所属校
3	(1)5/12(火) (2)5/14(木) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの育ちを支える1                -生徒の育ちを支える授業づくり・集団づくり-</li> <li>・今、教職員に求められるもの</li> <li>・豊かな心を育む生徒指導1                -本県の生徒指導上の課題(いじめ・不登校等)とその対応-</li> </ul>	総合教育センター
4	(1)6/9(火) (2)6/11(木) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の基礎・基本2                -授業づくりのあり方-</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
5	(1)6/23(火) (2)6/25(木) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報技術の適切な取扱い</li> <li>・個々の学びを支える特別支援教育</li> <li>・授業の基礎・基本3                -ねらいを明確にした授業を目指して-</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
6	(受講可能期間) 7/22(水)~8/31(月) 計4時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境教育-MLGsを通して考える-</li> <li>・キャリア教育</li> <li>・教員のメンタルヘルス</li> </ul>	 所属校
7	(1)7/28(火) (2)7/29(水) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の基礎・基本4[教科別]                -ねらいを明確にした授業を目指して-</li> <li>・授業の基礎・基本5[教科別]                -実践の省察と交流-</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	

8	(1)9/8(火) または15(火) (2)9/10(木) または17(木) 各8:30~15:30	【特別支援学校での現地研修】 ・個に応じた教育のあり方を考える	県内特別支援学校
9	(1)9/29(火) (2)10/1(木) 各9:30~16:30	・子どもの生きる力を育む健康教育	総合教育センター
		・豊かな心を育む生徒指導2 ーいじめからかけがえない命を守るー ・人権教育の具体的推進	
10	(1)10/13(火) または20(火) (2)10/15(木) または22(木) 各9:00~16:00	【中学校での現地研修】 ・成長のつながりと学びの連続性を考える	県内中学校
11	(1)11/10(火) (2)11/12(木) 各9:30~16:30	・環境に関する教育 ー持続可能な社会づくりー	総合教育センター
		・学びを深める効果的なICT活用	
12	(1)11/24(火) (2)11/26(木) 各9:30~16:30	〈中堅教諭等資質向上研修[高等学校]【選択研修2・4】とのクロス研修〉 ・授業の基礎・基本6[教科別] ーどの生徒にもわかりやすい授業を目指してー	総合教育センター
		〈中堅教諭等資質向上研修[高等学校]【選択研修3・5】とのクロス研修〉 ・授業の基礎・基本7[教科別] ー実践の省察と交流ー	
		<b>学びの探究タイム</b>	
13	(1)1/12(火) (2)1/14(木) 各9:30~16:30	・子どもの育ちを支える2 ー生徒の育ちを支えるためにできることー	総合教育センター
		・道徳教育	
		<b>学びの探究タイム</b>	
14	(1)2/16(火) (2)2/18(木) 各9:30~16:30	・授業の基礎・基本8 ー主体的・対話的で深い学びの実現に向けてー	総合教育センター
		・学び続ける教員を目指して ・教師として生きる ・閉講式	

- 備考** ※ 受講申込において、P139「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ (1)・(2)は班を表します。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。  
 ※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の課業日に実施してください。  
 ※ [第8回]、[第10回]の受講日については、別途通知します。

#### 【学校・地域研修】(4日)

4 月 5 月 2 月	○研修例		
	◎県立学校の管理運営に関する規則、服務 規程	◎生徒理解と教育相談の進め方	◎幼保小中高特と連携した授業研究
	◎教育課程一般	◎初任者が行う研究授業と授業研究	◎地域の産業、文化施設、社会福祉施設等の 見学
	◎先輩が行う授業の参観と授業研究	◎地域における生徒指導の現状と課題	
		◎地域における人権教育	

研修コード・ 研修名	A26004	初任者研修[特別支援学校]	
目 的		対 象	
教員としての自覚をもち、幅広い知見を得るとともに、 児童生徒理解に基づく実践的指導力の習得を目指す。 [重点]◎確かな学力を育む授業力の習得 ○豊かな心を育む生徒指導力の習得 ○教員としての使命感と責任感の自覚		特別支援学校新規採用教員 40名	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)4/21(火) (2)4/30(木) 各13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開講式</li> <li>・学び合う仲間とともに1   -特別支援学校の教員として-</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
2	(受講可能期間) 5/1(金)~5/29(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県総合教育センターの研修について</li> <li>・環境教育-MLGsを通して考える-</li> <li>・信頼される教職員を目指して</li> <li>・教職員に求められる情報セキュリティと情報モラル</li> </ul>	所属校
	(1)5/12(火) (2)5/14(木) 各13:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな心を育む生徒指導1   -本県の生徒指導上の課題(いじめ・不登校等)とその対応-</li> </ul>	
3	(1)5/26(火) (2)5/28(木) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、教職員に求められるもの</li> <li>・人権教育の具体的推進</li> </ul>	総合教育センター
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の基礎・基本1   -授業の評価と改善-</li> </ul>	
		学びの探究タイム	
4	(1)6/9(火) (2)6/11(木) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の基礎・基本2   -障害特性に応じた指導の充実・授業づくり-</li> </ul>	総合教育センター
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達のとらえ方</li> </ul>	
		学びの探究タイム	
5	(1)6/23(火) (2)6/25(木) 各9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動発達の基礎理解</li> </ul>	総合教育センター
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報技術の適切な取扱い</li> </ul>	
6	(受講可能期間) 7/22(水)~8/31(月) 計6時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員のメンタルヘルス</li> <li>・子どもの命を守る</li> <li>・授業の基礎・基本3   -特別支援学校の学習指導要領-</li> </ul>	所属校
		<b>【オンラインライブ研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の基礎・基本4   -自立活動の指導と個別の指導計画の活用-</li> </ul>	
7	(1)(2) 7/31(金) 各13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の基礎・基本4   -自立活動の指導と個別の指導計画の活用-</li> </ul>	所属校

8	(1)(2) 8/17(月) 9:30~16:30	・情報収集と分析を生かした授業づくり	総合教育センター
		・特別支援教育と医療	
9	(1)9/15(火) (2)9/17(木) 各9:30~16:30	【琵琶湖博物館での現地研修】 ・多様な学びの場での指導のあり方を学ぶ	琵琶湖博物館
10	(1)9/29(火) (2)10/1(木) 各9:30~16:30	・子どもの生きる力を育む健康教育	総合教育センター
		・豊かな心を育む生徒指導2 ーいじめからかけがえない命を守るー ・学び合う仲間とともに2 ー子どもの育ちを支えるー	
		<b>学びの探究タイム</b>	
11	(1)10/13(火) または20(火) (2)10/15(木) または22(木) 各9:30~16:30	【障害者支援施設での現地研修】 ・キャリア教育の視点から見つめる	県内 障害者支援施設
12	(1)11/17(火) (2)11/19(木) 各9:30~16:30	・学びを深める効果的なICT活用	総合教育センター
		・授業の基礎・基本5 ー学習指導案による授業研究ー	
		<b>学びの探究タイム</b>	
13	(1)1/12(火) (2)1/14(木) 各9:30~16:30	・授業の基礎・基本6 ー各校における実践交流ー	総合教育センター
		・学び合う仲間とともに3 ー初任者としての学びの交流と省察ー	
		<b>学びの探究タイム</b>	
14	(1)2/16(火) (2)2/18(木) 各9:30~16:30	・学びを支える学級集団づくり	総合教育センター
		・学びあう仲間とともに4 ー学び続ける教員を目指してー ・教師として生きる ・閉講式	

**備考** ※ 受講申込において、P139「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ (1)・(2)は班を表します。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の課業日に実施してください。

※ [第11回]の受講日については、別途通知します。

#### 【学校・地域研修】(4日)

4 月 5 月 2 月	○研修例		
	◎県立学校の管理運営に関する規則、服務 規程	◎児童生徒理解と教育相談の進め方	◎幼保小中高特と連携した授業研究
	◎教育課程一般	◎初任者が行う研究授業と授業研究	◎地域の産業、文化施設、社会福祉施設等の 見学
	◎先輩が行う授業の参観と授業研究	◎地域における生徒指導の現状と課題	
		◎地域における人権教育	

研修コード・ 研修名	A26005	幼稚園・認定こども園等新規採用教員研修	
目 的		対 象	
教職員としての自覚をもち、幅広い知見を得るとともに、幼児理解に基づく実践的指導力の習得を目指す。 [重点]◎幼稚園教諭、保育教諭、保育士としての資質の向上と実践的指導力の習得 ○園(所)における教育および保育に関する基礎的・基本的な知識の習得 ○教職員としての使命感と責任感の自覚		幼稚園・認定こども園・保育所(園)の新規採用教職員 110名	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	5/12(火) (受講可能期間) 5/12(火)~5/22(金) 計6時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・開講式 ・オリエンテーション ・今、教職員に求められるもの ・人権教育の具体的推進 ・個々の学びを支える特別支援教育 ・教育課程と保育指導案づくり	 所属園(所)
2	7/9(木) または 7/10(金) 各9:30~16:30	・学び続ける教職員1 ・幼保小の接続について	総合教育センター
		・表現活動1 -造形表現-	
3	9/3(木) または 9/4(金) 各9:30~16:30	・表現活動2 -音楽・リズム表現-	総合教育センター
		・信頼される教職員を目指して	
4	10/9(金) または 10/15(木) 各9:30~16:30	・自然体験を重視した保育実践の展開 -思考力・表現力の芽生えを培う-	総合教育センター
		<中堅教諭等資質向上研修 [幼稚園・認定こども園等] とのクロス研修> ・保育実践の実際1 ・保育実践の実際2 ・学び続ける教職員2 ・閉講式	
5	10月~11月頃	<b>【現地研修】</b> ・幼保小の接続に向けて	事業指定地域

- 備考** ※ 申し込みは、別紙センター様式を用いて行ってください。  
 ※ 研修に関する準備物等については、総合教育センターホームページにて連絡します。  
 ※ オンデマンド研修は、園(所)事情に合わせて、受講可能期間の課業日に実施してください。  
 ※ [第2回] [第3回] [第4回] の受講日については、5月頃に通知します。  
 ※ [第5回] は、県幼児期教育センター主催「学びに向かう力推進事業」で実施される公開研修会に参加します。受講日、会場等の詳細については、[第2回] の研修で連絡する予定です。

研修コード ・研修名	A26006	新規採用養護教諭研修	
目 的		対 象	
教員としての自覚をもち、幅広い知見を得るとともに、児童生徒理解に基づく実践的指導力の習得を目指す。 <b>[重点]</b> ◎養護教員としての資質の向上と実践的指導力の習得 ○学校保健に関する基礎的・基本的な知識や実務の習得 ○教職員としての使命感と責任感の自覚		小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の新規採用養護教員 9名	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	4/24(金) 9:30~12:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開講式</li> <li>・オリエンテーション</li> <li>・学校保健の理解</li> <li>・健康観察の意義と活用</li> </ul>	総合教育センター
2	5/8(金) 9:30~12:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断の意義と効果的な進め方</li> <li>・児童虐待の防止</li> </ul>	総合教育センター
3	(受講可能期間) 5/1(金)~5/29(金) 計2時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信頼される教職員を目指して</li> <li>・教職員に求められる情報セキュリティと情報モラル</li> </ul> 	所属校
	5/26(火) 9:30~14:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今、教職員に求められるもの</li> <li>・人権教育の具体的推進</li> <li>・健康相談の理論</li> </ul> 	
4	7/31(金) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの心の健康課題と学校における今日的課題</li> <li>・多職種連携の実際</li> </ul>	総合教育センター
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における心身の健康問題への対応の実際</li> <li>・メンタルヘルスへの対応</li> </ul>	
		<b>学びの探究タイム</b>	
5	9/29(火) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疾病管理と危険等発生時の対応</li> </ul>	総合教育センター
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな心を育む生徒指導 ーいじめからかけがえない命を守るー</li> <li>・保健教育の進め方</li> </ul>	
		<b>学びの探究タイム</b>	
6	9月~11月	<b>【現地研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校の概要および取組について ー特別支援学校における保健室経営の実際ー</li> <li>ー特別支援学校における養護教諭の役割ー</li> </ul>	県内特別支援学校
7	(受講可能期間) 10/19(月)~11/20(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校事故における災害共済給付制度について</li> <li>・救急処置の理論と実際</li> </ul> 	所属校
	10/23(金) 9:30~12:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> 〈中堅養護教諭等資質向上研修とのクロス研修〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・最新の医療情報</li> <li>・効果的な学校保健委員会のあり方</li> </ul> 	
8	1/22(金) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の学びを支える特別支援教育</li> </ul>	総合教育センター
		〈中堅養護教諭等資質向上研修とのクロス研修〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健室経営計画の実際と評価</li> <li>・研究活動の進め方</li> </ul>	
		<b>学びの探究タイム</b>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・閉講式</li> </ul>	

**備考** ※ 受講申込において、P139「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。  
 ※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。  
 ※ [第6回]の受講日、会場等については、別途通知します。

研修コード ・研修名	A26007	新規採用栄養教諭研修	
目的		対象	
教職員としての自覚をもち、幅広い知見を得るとともに、児童生徒理解に基づく実践的指導力の習得を目指す。 [重点]◎栄養教諭としての資質の向上と実践的指導力の習得 ○学校給食の管理と食に関する指導の基礎的・基本的な知識や実務の習得 ○教職員としての使命感と責任感の自覚		小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の新規採用栄養教諭 1名	
回	日時	研修内容	会場
1	4/24(金) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開講式</li> <li>・オリエンテーション</li> <li>・栄養教諭の職務・役割</li> <li>・学校給食における衛生管理</li> </ul>	総合教育センター
2	5/7(木) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における食育推進のあり方</li> <li>・食に関する指導と評価の実際</li> <li>・食に関する指導の基礎・基本</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
3	5/26(火) 9:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今、教職員に求められるもの</li> <li>・特別支援学校における食育推進のあり方</li> <li>・学校給食栄養管理のあり方</li> </ul>	 所属校
4	(受講可能期間) 7/17(金)~8/14(金) 計6時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育の具体的推進</li> <li>・信頼される教職員を目指して</li> <li>・教職員に求められる情報セキュリティと情報モラル</li> <li>・職員のメンタルヘルス</li> </ul>	 所属校
5	7/22(水) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態に応じた食に関する指導の実際</li> <li>・生きた教材となる献立作成</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
6	9/29(火) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業における資料活用と教材・教具の工夫</li> <li>・豊かな心を育む生徒指導 ーいじめからかけがえない命を守るー</li> <li>・食に関する個別的な相談指導の実際</li> </ul>	総合教育センター
7	9月~11月	<b>【学校等での現地研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食に関する指導の実際</li> </ul>	県内給食センター および 近隣の小学校等
8	1/22(金) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の学びを支える特別支援教育</li> <li>・食に関する指導の実践発表</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
		・閉講式	

**備考** ※ 受講申込において、P139「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。

※〔第7回〕の受講日、会場等については、別途通知します。

研修コード ・研修名	A26008	新規採用事務職員研修[小学校・中学校]	
目 的		対 象	
事務職員としての自覚をもち、幅広い知見を得るとともに、学校の管理運営に関する力の習得を目指す。 [重点]◎学校事務職員としての資質の向上 ○学校事務に関する基礎的・基本的な知識や実務の習得 ○教職員としての使命感と責任感の自覚		小学校・中学校の新規採用事務職員 10名	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	4/24(金) 9:30~16:30	・開講式 ・オリエンテーション ・学校事務職員の職務と役割 ・給与事務	総合教育センター
2	5/19(火) 9:30~16:30	・学校運営に参画する事務職員を目指して ・旅費の支給事務 ・社会人としての接遇やマナー	総合教育センター
3	6/16(火) 13:30~16:30	・今、教職員に求められるもの ・教職員の福利厚生	総合教育センター
4	(受講可能期間) 7/27(月)~7/31(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・人権教育の具体的推進 ・学校事務職員に求められるコミュニケーション力	 所属校
5	10/6(火) 9:30~16:30	・情報教育とICT活用の基礎・基本 ・学校事務職員の役割と実務の実際 ・閉講式	総合教育センター

**備考** ※ 受講申込において、P139「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間に実施してください。

研修コード・ 研修名	A26009	新規採用実習助手研修	
目 的		対 象	
実習助手としての自覚をもち、幅広い知見を得るとともに、児童生徒理解に基づく実践的指導力の習得と使命感の育成を目指す。 [重点]◎実習助手としての資質の向上 ○基礎的・基本的な知識や実務の習得 ○教職員としての使命感と責任感の自覚		高等学校・特別支援学校の新規採用実習助手	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	4/24(金) 9:30~12:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開講式</li> <li>・オリエンテーション</li> <li>・学び合う仲間とともに - 県立学校の教員として -</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
2	(受講可能期間) 5/1(金)~5/29(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県総合教育センターの研修について</li> <li>・環境教育-MLGsを通して考える-</li> <li>・信頼される教職員を目指して</li> <li>・教職員に求められる情報セキュリティと情報モラル</li> </ul>	 所属校
	5/28(木) 9:30~12:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、教職員に求められるもの</li> <li>・人権教育の具体的推進</li> </ul>	総合教育センター
3	9/10(木) または17(木) 各8:30~15:30	<b>【特別支援学校での現地研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個に応じた教育のあり方を学ぶ</li> </ul>	県立特別支援学校
4	9/29(火) 各13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな心を育む生徒指導2 - いじめからかけがえない命を守る -</li> <li>・学び合う仲間とともに2 - 教員として大切にしたいこと -</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
5	2/18(木) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもとの信頼関係の構築に向けて</li> </ul>	総合教育センター
		学びの探究タイム	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学び続ける教員を目指して</li> <li>・教師として生きる</li> <li>・閉講式</li> </ul>	

- 備考** ※ 受講申込において、P139「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。  
 ※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の課業日に実施してください。  
 ※ [第3回]の会場等については、別途通知します。

研修コード ・研修名	A26010	教職2年次研修[小学校]	
目 的		対 象	
初任者研修で身に付けた力を生かし、省察しながら児童生徒理解に基づく実践的指導力の充実を目指す。 [重点]◎確かな学力を育む授業力の充実 ○豊かな心を育む生徒指導力の充実 ○教員としての使命感と責任感の自覚		教職2年次の小学校教員 160名  平成30年度以降の初任者研修を受講済で、 教職2年次研修未受講の者	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)6/16(火) (2)6/18(木) 各13:30~16:30	・授業の腕をあげる1 －主体的な学びを育む国語科の授業づくり－	総合教育センター
2	(1)7/23(木) (2)7/29(水) 各9:30~12:30	・授業の腕をあげる2 －主体的な学びを育む算数科の授業づくり－	総合教育センター
3	(受講可能期間) 7/22(水)~8/20(木) 1.5時間	【オンデマンド研修】 ・ステップアップ[課題別]	所属校
	(1)(2) 8/21(金) 9:30~11:00	【オンラインライブ研修】 ・ステップアップ[課題別] －学びの交流－	
4	(1)(2) 1/28(木) 各13:30~16:30	【オンラインライブ研修】 ・授業の腕をあげる3[国語・算数] －教職3年次研修に向けて－	所属校

**備考** ※ 受講申込において、P139「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ (1)・(2)は班を表します。

※ 受講対象者はPlantより必ず申し込んでください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。

研修コード ・研修名	A26011	教職2年次研修[中学校]		
目 的		対 象		
初任者研修で身に付けた力を生かし、省察しながら 児童生徒理解に基づく実践的指導力の充実を目指す。 [重点]◎確かな学力を育む授業力の充実 ○豊かな心を育む生徒指導力の充実 ○教員としての使命感と責任感の自覚		教職2年次の中学校教員 100名		
		平成30年度以降の初任者研修を受講済で、 教職2年次研修未受講の者		
		班 編 成		
		(1) 班：国語、理科、保健体育、技術・家庭 (2) 班：社会、数学、音楽、美術、英語		
回	日 時	研 修 内 容		会 場
1	(1)6/16(火) (2)6/18(木) 9:30~12:30	・授業の腕をあげる1 -学級経営と授業づくり-		総合教育センター
2	(受講可能期間) 7/22(水)~8/31(月) 1.5時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・授業の腕をあげる2 -考え、議論する道徳の実現に向けて-		所属校
	(1)7/30(木) (2)7/31(金) 9:30~11:00	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・ステップアップ [課題別1]		
3	(1)(2) 8/18(火) 13:30~16:30	・ステップアップ[課題別2] -学びの交流-		総合教育センター
4	(1)(2) 11/27(金) 9:30~12:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・授業の腕をあげる3 -教職3年次研修に向けて-		所属校

**備考** ※ 受講申込において、P139「手続き一覧」、P120「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ (1)・(2)は班を表します。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。

研修コード・ 研修名	A26012	教職2年次研修[高等学校]	
目 的		対 象	
初任者研修で身に付けた力を生かし、省察しながら 児童生徒理解に基づく実践的指導力の充実を目指す。 [重点]◎確かな学力を育む授業力の充実 ○豊かな心を育む生徒指導力の充実 ○教員としての使命感と責任感の自覚		教職2年次の高等学校教員 80名	
		平成30年度以降の初任者研修・教職2年次研修を受講済で、教職3年次研修未受講の者	
		班 編 成 (1) 班：国語、理科、保健体育、農業 (2) 班：地歴公民、数学、英語、工業、商業 看護、音楽	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)5/19(火) (2)5/21(木) 各13:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・授業の腕をあげる1 -主体的・対話的で深い学びの実現に向けて-	 所属校
2	(1)(2) 7/23(木) 13:30~16:30	・ステップアップ [課題別]	総合教育センター
3	(1)11/5(木) (2)11/6(金) 各13:30~16:30	・授業の腕をあげる2 -主体的な学びを育む授業づくり-	総合教育センター
4	(1)(2) 1/26(火) 13:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・授業の腕をあげる3 -学びの交流- ・授業の腕をあげる4 -教職3年次研修に向けて-	 所属校

備考 ※ 受講申込において、P139「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ (1)・(2)は班を表します。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード ・研修名	A26013	教職2年次研修[特別支援学校]		
目 的		対 象		
初任者研修で身に付けた力を生かし、省察しながら児童生徒理解に基づく実践的指導力の充実を目指す。 [重点]◎確かな学力を育む授業力の充実 ○豊かな心を育む生徒指導力の充実 ○教員としての使命感と責任感の自覚		教職2年次の特別支援学校教員 40名  平成30年度以降の初任者研修を受講済で、 教職2年次研修未受講の者		
回	日 時	研 修 内 容		会 場
1	(1)6/16(火) (2)6/18(木) 各13:30~16:30	・生徒指導上の諸課題(いじめ等)への対応 ・授業の腕をあげる1 -実態把握に基づいた授業づくり-		総合教育センター
2	(受講可能期間) 7/16(木)~7/29(水) 1.5時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・授業の腕をあげる2 -主体的な学びを育む授業づくり-		所属校
	(1)(2) 7/30(木) 13:30~15:00	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・授業の腕をあげる2 -主体的な学びを育む授業づくり-		
3	(1)(2) 8/21(金) 9:30~12:30	・ステップアップ [課題別]		総合教育センター
4	(1)1/19(火) (2)1/21(木) 各13:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・授業の腕をあげる3 -学びの交流- ・授業の腕をあげる4 -教職3年次研修に向けて-		所属校

- 備考** ※ 受講申込において、P140「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。
- ※ (1)・(2)は班を表します。
- ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。
- ※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。

研修コード ・研修名	A26014	養護教諭2年次研修		
目 的		対 象		
新規採用研修で身に付けた力を生かし、省察しながら児童生徒理解に基づく実践的指導力の充実を目指す。 [重点]◎養護教員としての資質の向上と指導力の充実 ○学校保健に関する基礎的・基本的な知識や実務の向上 ○本県教育の課題把握とそれに対応できる能力の向上		教職2年次の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の養護教員 14名  平成30年度以降の新規採用養護教諭研修を受講済で、養護教諭2年次研修未受講の者		
回	日 時	研 修 内 容		会 場
1	5/29(金) 9:30~16:30	・オリエンテーション ・不登校・いじめ等諸課題への対応と養護教諭の役割 ・感染症の予防と対応 ・学校におけるアレルギー対応		総合教育センター
2	(受講可能期間) 7/22(水)~8/20(木) 1.5時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・特別支援教育に関わる養護教諭の役割と取組		所属校
	8/21(金) 9:30~11:00	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・特別支援教育に関わる養護教諭の役割と取組 -学びの交流-		
3	10/1(木) 9:30~12:30	・子どもの生きる力を育む健康教育		総合教育センター

**備考** ※ 受講申込において、P140「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の課業日に実施してください。

研修コード ・研修名	A26015	事務職員2年次研修[小学校・中学校]	
目 的		対 象	
新規採用研修で身に付けた力を生かし、学校の管理運営に関する力の充実を目指す。 [重点]◎学校事務職員としての資質のさらなる向上 ○学校事務に関する基礎的・基本的な知識や実務の向上 ○本県教育の課題把握とそれに対応できる能力の向上		2年次の小学校・中学校の事務職員	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	5/15(金) 13:30~16:30	・オリエンテーション ・学習指導要領と教育環境整備	総合教育センター
2	6/26(金) 13:30~16:30	【オンラインライブ研修】 ・学校安全と危機管理	 所属校
3	9/25(金) 9:30~16:30	・個人情報保護・著作権・情報機器の活用	総合教育センター
		・プレゼンテーション力の向上を目指して	

**備考** ※ 受講申込において、P140「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード・ 研修名	A26016	教職3年次研修[小学校]	
目 的		対 象	
自己の課題を明確にし、課題解決に向けて、見通しをもって取り組み、児童生徒理解に基づく実践的指導力の向上を目指す。 [重点]◎確かな学力を育む授業力のさらなる向上 ○豊かな心を育む生徒指導力のさらなる向上 ○教員としての使命感と責任感の自覚		教職3年次の小学校教員 180名  平成30年度以降の初任者研修・教職2年次研修を受講済で、教職3年次研修未受講の者	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)6/2(火) (2)6/4(木) 各 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒指導上の諸課題(いじめ・不登校等)への対応</li> <li>・授業カプラスワン1[国語・算数]</li> <li>・今、求められる授業づくり</li> </ul>	総合教育センター
2	(1)(2) 7/30(木) 9:30~12:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業カプラスワン2[国語・算数]</li> </ul>	 所属校
3	(1)1/14(木) (2)1/15(金) 各13:30~16:30	〈中堅教諭等資質向上研修[小学校]【選択研修4・5】とのクロス研修〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業カプラスワン3[国語・算数]</li> </ul>	総合教育センター

**備考** ※ 受講申込において、P140「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ (1)・(2)は班を表します。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード・ 研修名	A26017	教職3年次研修[中学校]	
目 的		対 象	
自己の課題を明確にし、課題解決に向けて、見通しをもって取り組み、児童生徒理解に基づく実践的指導力の向上を目指す。 [重点]◎確かな学力を育む授業力のさらなる向上 ○豊かな心を育む生徒指導力のさらなる向上 ○教員としての使命感と責任感の自覚		教職3年次の中学校教員 100名	
		平成30年度以降の初任者研修・教職2年次研修を受講済で、教職3年次研修未受講の者	
		班 編 成	
		(1) 班：国語、数学、理科、技術・家庭 (2) 班：社会、保健体育、音楽、美術、英語	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)6/2(火) (2)6/4(木) 各 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業力プラスワン1</li> <li>・生徒指導上の諸課題（いじめ・不登校等）への対応</li> <li>・今、求められる授業づくり</li> </ul>	総合教育センター
2	(1)(2) 7/22(水) 13:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業力プラスワン2</li> </ul>	 所属校
3	(1)1/12(火) (2)1/15(金) 各 9:30~12:30	〈中堅教諭等資質向上研修[中学校]【選択研修6・7】とのクロス研修〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業力プラスワン3</li> </ul>	総合教育センター

- 備考** ※ 受講申込において、P140「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ (1)・(2)は班を表します。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード・ 研修名	A26018	教職3年次研修[高等学校]	
目 的		対 象	
自己の課題を明確にし、課題解決に向けて、見通しをもって取り組み、児童生徒理解に基づく実践的指導力の向上を目指す。 [重点]◎確かな学力を育む授業力のさらなる向上 ○豊かな心を育む生徒指導力のさらなる向上 ○教員としての使命感と責任感の自覚		教職3年次の高等学校教員 100名  平成30年度以降の初任者研修・教職2年次研修を受講済で、教職3年次研修未受講の者	
		班 編 成 (1) 班：地歴公民、数学、保健体育、情報、農業工業、商業 (2) 班：国語、理科、芸術、英語、家庭	
		回 日 時 研修内容 会場	
1	(1)6/16(火) (2)6/18(木) 各 9:30~16:30	・生徒指導上の諸課題(いじめ・不登校等)への対応 ・授業力プラスワン1 ・今、求められる授業づくり	総合教育センター
2	(1)(2) 7/24(金) 13:30~16:30	【オンラインライブ研修】 ・授業力プラスワン2	 所属校
3	(1)1/19(火) (2)1/21(木) 各13:30~16:30	〈中堅教諭等資質向上研修[高等学校]【選択研修6・7】とのクロス研修〉 ・授業力プラスワン3	総合教育センター

備考 ※ 受講申込において、P140「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ (1)・(2)は班を表します。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード・ 研修名	A26019	教職3年次研修[特別支援学校]	
目 的		対 象	
自己の課題を明確にし、課題解決に向けて、見通しをもって取り組み、児童生徒理解に基づく実践的指導力の向上を目指す。 [重点]◎確かな学力を育む授業力のさらなる向上 ○豊かな心を育む生徒指導力のさらなる向上 ○教員としての使命感と責任感の自覚		教職3年次の特別支援学校教員 50名  平成30年度以降の初任者研修・教職2年次研修を受講済で、教職3年次研修未受講の者	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)6/2(火) (2)6/4(木) 各 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、求められる授業づくり1</li> <li>・今、求められる授業づくり2</li> <li>・授業カプラスワン1</li> </ul>	総合教育センター
2	(1)(2) 7/28(火) 13:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業カプラスワン2</li> </ul> 	所属校
3	(1)1/26(火) (2)1/28(木) 各13:30~16:30	〈中堅教諭等資質向上研修[特別支援学校]【選択研修2・3】とのクロス研修〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業カプラスワン3</li> </ul>	総合教育センター

- 備考** ※ 受講申込において、P140「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ (1)・(2)は班を表します。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード・ 研修名	A26020	教職6年次(G-OJT)研修 [小学校]	
目 的		対 象	
学校内での意図的・計画的なG-OJTを通して、組織の一員として協働して実践するための資質の向上を目指す。 [重点]◎授業力、生徒指導力の伸長 ○コミュニケーション力、チームで協働する力の充実 ○教員としての使命感と責任感のさらなる自覚		教職6年次の小学校教員 160名  平成30年度以降の初任者研修・教職2年次研修・教職3年次研修を受講済の者  受講対象となってから未受講の者	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)5/19(火) (2)5/21(木) 各13:30~16:30	・学びの交流1 ・G-OJTの充実に向けて	総合教育センター
2	(1)11/20(金) (2)11/27(金) 各13:30~16:30	・学びの交流2 ・若手教員のリーダーとして	総合教育センター
5月 ～ 2月	校内におけるG-OJT ※ 校内の第1回G-OJT会議で、オリエンテーション資料をオンデマンドにて視聴し、G-OJT会議の年間研修計画を立てること。 ※ 詳細は、「教職6年次(G-OJT)研修ハンドブック」を参照すること。		所属校

- 備考** ※ 受講申込において、P140「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ (1)・(2)は班を表します。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード・ 研修名	A26021	教職6年次(G-OJT)研修 [中学校]	
目 的		対 象	
<p>学校内での意図的・計画的なG-OJTを通して、組織の一員として協働して実践するための資質の向上を目指す。</p> <p>[重点]◎授業力、生徒指導力の伸長</p> <p>○コミュニケーション力、チームで協働する力の充実</p> <p>○教員としての使命感と責任感のさらなる自覚</p>		<p>教職6年次の中学校教員 90名</p> <p>平成30年度以降の初任者研修・教職2年次研修・教職3年次研修を受講済の者</p> <p>受講対象となってから未受講の者</p>	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)5/22(金) (2)5/29(金) 9:30~12:30	・学びの交流1 ・G-OJTの充実に向けて	総合教育センター
2	(1)11/17(火) (2)11/19(木) 各9:30~12:30	・学びの交流2 ・若手教員のリーダーとして	総合教育センター
5月 ～ 2月	<p>校内におけるG-OJT</p> <p>※ 校内の第1回G-OJT会議で、オリエンテーション資料をオンデマンドにて視聴し、G-OJT会議の年間研修計画を立てること。</p> <p>※ 詳細は、「教職6年次(G-OJT)研修ハンドブック」を参照すること。</p>		所属校

備考 ※ 受講申込において、P140「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ (1)・(2)は班を表します。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード・ 研修名	A26022	教職6年次(G-OJT)研修[高等学校]	
目 的		対 象	
<p>学校内での意図的・計画的なG-OJTを通して、組織の一員として協働して実践するための資質の向上を目指す。</p> <p>[重点]◎授業力、生徒指導力の伸長</p> <p>○コミュニケーション力、チームで協働する力の充実</p> <p>○教員としての使命感と責任感のさらなる自覚</p>		<p>教職6年次の高等学校教員 70名</p> <p>平成30年度以降の初任者研修・教職2年次研修・教職3年次研修を受講済の者</p> <p>受講対象となってから未受講の者</p>	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)5/26(火) (2)5/28(木) 各13:30~16:30	・学びの交流1 ・G-OJTの充実に向けて	総合教育センター
2	(1)11/17(火) (2)11/19(木) 各13:30~16:30	・学びの交流2 ・若手教員のリーダーとして	総合教育センター
5月 ～ 2月	<p>校内におけるG-OJT</p> <p>※ 校内の第1回G-OJT会議で、オリエンテーション資料をオンデマンドにて視聴し、G-OJT会議の年間研修計画を立てること。</p> <p>※ 詳細は、「教職6年次(G-OJT)研修ハンドブック」を参照すること。</p>		所属校

- 備考** ※ 受講申込において、P141「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。
- ※ (1)・(2)は班を表します。
- ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード ・研修名	A26023	教職6年次(G-OJT)研修 [特別支援学校]	
目 的		対 象	
<p>学校内での意図的・計画的なG-OJTを通して、組織の一員として協働して実践するための資質の向上を目指す。</p> <p>[重点]◎授業力、生徒指導力の伸長</p> <p>○コミュニケーション力、チームで協働する力の充実</p> <p>○教員としての使命感と責任感のさらなる自覚</p>		<p>教職6年次の特別支援学校教員 40名</p> <p>平成30年度以降の初任者研修・教職2年次研修・教職3年次研修を受講済の者</p> <p>受講対象となってから未受講の者</p>	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(1)5/19(火) (2)5/21(木) 各13:30~16:30	・学びの交流1 ・G-OJTの充実に向けて	総合教育センター
2	(1)11/20(金) (2)11/27(金) 各13:30~16:30	・学びの交流2 ・若手教員のリーダーとして	総合教育センター
5月 ～ 2月	<p>校内におけるG-OJT</p> <p>※ 校内の第1回G-OJT会議で、オリエンテーション資料をオンデマンドにて視聴し、G-OJT会議の年間研修計画を立てること。</p> <p>※ 詳細は、「教職6年次(G-OJT)研修ハンドブック」を参照すること。</p>		所属校

- 備考** ※ 受講申込において、P141「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。
- ※ (1)・(2)は班を表します。
- ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修名	<b>新</b> レッツ・トーク - 話すことで広がる、こころのWA、教師のWA - 	
目的	これまでの取組をじっくり振り返り、対話を通して、実践の契機や意欲喚起、日常の不安や悩みの解消の一助につなげる。また、探究的な学びの価値を感じ、自身の課題に対する探究を深めるきっかけとする。	
対象 (希望者)	ステージ研修（教職2年次研修、教職3年次研修、教職6年次(G-OJT)研修、中堅教諭等資質向上研修）の受講者で希望する者	
日時・会場	8月4日(火) 13:30~16:30	総合教育センター
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者同士の対話を軸として進める。</li> <li>・対話を重ねる学び合いの良さを感じる中で、つながりやコミュニティの醸成を図る。</li> </ul> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="300 757 1091 1055" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%; background-color: #e0f2f1; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">教職2年次研修受講者</p> <p>【2年次・3年次共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業づくりや学級経営、先輩とのコミュニケーションなどについての悩み、不安感等</li> </ul> <p>【3年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題研究「授業カプラスワン」での悩み等</li> </ul> <p style="text-align: center; margin: 0;">教職3年次研修受講者</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center; color: red; font-weight: bold;">対話</div> <div style="width: 45%; background-color: #e0f2f1; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">教職6年次(G-OJT)研修受講者</p> <p>【6年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・G-OJTでの悩み等</li> </ul> <p>【6年次・中堅共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の枠をこえた協働的な実践や、若手教員とのコミュニケーションなどについての悩み、不安感等</li> </ul> <p style="text-align: center; margin: 0;">中堅教諭等資質向上研修受講者</p> </div> </div>  </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p style="font-size: small; margin: 0;">実践の契機・意欲喚起</p> <p style="font-size: small; margin: 0;">自身の課題に対する探究</p> <p style="font-size: small; margin: 0;">参加者同士のつながりや新たなコミュニティの醸成</p> <p style="font-weight: bold; margin: 0;">受講者の新たな一歩につながる</p>  </div> </div>	
主な講師等	総合教育センター所員 等	

- 備考** ※ 受講申込については、所属校の管理職に確認のうえ、二次元バーコードのリンク先から各自で申込をしてください。
- ※ 研修に関する準備物等については、総合教育センターのHPにて連絡します。
- ※ 研修日の1週間前、前日に総合教育センターのHPを確認してください。

研修コード ・研修名	A26024	中堅教諭等資質向上研修[小学校]	
目的		対象	
学校の中核的な役割を果たす中堅教員としての資質の向上を目指す。 [重点]◎教員としてのさらなる専門性の向上 ○若手教職員を育成する力、チームで協働する力の向上 ○中堅教員としての使命感と責任感の自覚		5年経験者研修または教職6年次(G-OJT)研修を受講済で、当該年度末に32歳に達している小学校教員 160名 (受講対象となってから原則5年以内に受講)	
回	日時	研修内容	会場
1	(受講可能期間) 5/8(金)~5/29(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・開講式、オリエンテーション ・教職員のサービスと関係法規 ・今求められる情報教育 	所属校
2	(1)6/12(金) (2)6/19(金) 各9:30~16:30	・組織活性化のための自己の役割 ・組織活性化のための自己の役割 - 教員や学校に求められる役割を考える -	総合教育センター
3	(受講可能期間) 7/22(水)~8/31(月) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・人権尊重の視点に立った学校・園(所)づくり ・教育データの利活用 	所属校
4	(1)7/28(火) (2)7/31(金) 9:30~16:30	・教師力を高めるコーチング ・幼保小の滑らかな学びの接続を目指して - 幼保小接続から考える -	総合教育センター
5	(1)10/23(金) (2)10/27(火) 各9:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・生徒指導上の諸課題(いじめ・不登校等)への取組 ・よりよい児童生徒理解のために 	所属校
6	(1)1/29(金) (2)2/2(火) 各9:30~16:30	・子どもの可能性を引き出す学級・学校経営のあり方 ・研修と自己成長 ・閉講式	総合教育センター
[選択研修] (半日)各実施日		次ページの選択研修一覧の中から1つ選択して受講する。	総合教育センター

備考 ※ (1)・(2)は班を表します。

※ 受講申込において、P141「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。

【市町教育委員会研修】(1日)

6月~12月	教科指導等研修 ○研修例 生徒指導等研修 ○研修例	・授業参観 ・授業研究 ・教材研究の方法 ・教育課程一般 ・いじめ・不登校問題への対応 ・事例研究 ・小中連携 ・地域における生徒指導の現状と課題
--------	------------------------------	---

《選択研修一覧》

回	日時	研修内容	会場
選択1	9/25(金) 13:30~16:30	・教師力を高める論理的な伝え方	総合教育センター
選択2	9/15(火) 13:30~16:30	〈初任者研修〔小学校〕〔第8回〕(1)班とのクロス研修〉 ・学びを支える学級集団づくり3 －実践の省察と交流－	総合教育センター
選択3	9/17(木) 13:30~16:30	〈初任者研修〔小学校〕〔第8回〕(2)班とのクロス研修〉 ・学びを支える学級集団づくり3 －実践の省察と交流－	総合教育センター
選択4	1/14(木) 13:30~16:30	〈教職3年次研修〔小学校〕〔第3回〕(1)班とのクロス研修〉 ・授業力プラスワン3〔国語・算数〕	総合教育センター
選択5	1/15(金) 13:30~16:30	〈教職3年次研修〔小学校〕〔第3回〕(2)班とのクロス研修〉 ・授業力プラスワン3〔国語・算数〕	総合教育センター
選択6	1/19(火) 13:30~16:30	〈初任者研修〔小学校〕〔第13回〕(1)班とのクロス研修〉 ・国語科指導の基礎・基本3 －実践の省察と交流－	総合教育センター
選択7	1/21(木) 13:30~16:30	〈初任者研修〔小学校〕〔第13回〕(2)班とのクロス研修〉 ・国語科指導の基礎・基本3 －実践の省察と交流－	総合教育センター

研修コード・ 研修名	A26025	中堅教諭等資質向上研修[中学校]	
目 的		対 象	
学校の中核的な役割を果たす中堅教員としての資質の向上を目指す。 [重点]◎教員としてのさらなる専門性の向上 ○若手教職員を育成する力、チームで協働する力の向上 ○中堅教員としての使命感と責任感の自覚		5年経験者研修または教職6年次(G-OJT)研修を受講済で、当該年度末に32歳に達している中学校教員 100名 (受講対象となってから原則5年以内に受講)	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(受講可能期間) 5/8(金)~5/29(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・開講式、オリエンテーション ・教職員の服務と関係法規 ・今求められる情報教育 	所属校
2	(1)6/12(金) (2)6/19(金) 各9:30~16:30	・組織活性化のための自己の役割 ・組織活性化のための自己の役割 - 教員や学校に求められる役割を考える -	総合教育センター
3	(受講可能期間) 7/22(水)~8/31(月) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・人権尊重の視点に立った学校・園(所)づくり ・教育データの利活用 	所属校
4	(1)8/19(水) (2)8/20(木) 各9:30~16:30	・教師力を高めるコーチング ・ケーススタディから考える関連機関との連携	総合教育センター
5	(1)10/23(金) (2)10/27(火) 各9:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・生徒指導上の諸課題(いじめ・不登校等)への取組 ・よりよい児童生徒理解のために 	所属校
6	(1)1/29(金) (2)2/2(火) 各9:30~16:30	・子どもの可能性を引き出す学級・学校経営のあり方 ・研修と自己成長 ・閉講式	総合教育センター
[選択研修] (半日)各実施日		次ページの選択研修一覧の中から1つ選択して受講する。	総合教育センター

備考 ※ (1)・(2)は班を表します。

※ 受講申込において、P141「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。

#### 【市町教育委員会研修】(1日)

6月~12月	教科指導等研修 ○研修例 生徒指導等研修 ○研修例	・授業参観 ・授業研究 ・教材研究の方法 ・教育課程一般 ・いじめ・不登校問題への対応 ・事例研究 ・小中連携 ・地域における生徒指導の現状と課題
--------	------------------------------	---

《選択研修一覧》

回	日時	研修内容	会場
選択1	9/25(金) 13:30~16:30	・教師力を高める論理的な伝え方	総合教育センター
選択2	10/13(火) 9:30~12:30	〈初任者研修 [中学校] [第11回] (1) 班とのクロス研修〉 ・授業の基礎・基本7 [教科別3] －子どもが学びを実感できる授業を目指して－	総合教育センター
選択3	10/13(火) 13:30~16:30	〈初任者研修 [中学校] [第11回] (1) 班とのクロス研修〉 ・授業の基礎・基本7 [教科別3] －子どもが学びを実感できる授業を目指して－	総合教育センター
選択4	10/22(木) 9:30~12:30	〈初任者研修 [中学校] [第11回] (2) 班とのクロス研修〉 ・授業の基礎・基本7 [教科別3] －子どもが学びを実感できる授業を目指して－	総合教育センター
選択5	10/22(木) 13:30~16:30	〈初任者研修 [中学校] [第11回] (2) 班とのクロス研修〉 ・授業の基礎・基本7 [教科別3] －子どもが学びを実感できる授業を目指して－	総合教育センター
選択6	1/12(火) 9:30~12:30	〈教職3年次研修 [中学校] [第3回] (1) 班とのクロス研修〉 ・授業力プラスワン3 [教科別]	総合教育センター
選択7	1/15(金) 9:30~12:30	〈教職3年次研修 [中学校] [第3回] (2) 班とのクロス研修〉 ・授業力プラスワン3 [教科別]	総合教育センター

研修コード・ 研修名	A26026	中堅教諭等資質向上研修[高等学校]	
目的		対象	
学校の中核的な役割を果たす中堅教員としての資質の向上を目指す。 [重点]◎教員としてのさらなる専門性の向上 ○若手教職員を育成する力、チームで協働する力の向上 ○中堅教員としての使命感と責任感の自覚		5年経験者研修または教職6年次(G-OJT)研修を受講済で、当該年度末に32歳に達している高等学校教員 90名 (受講対象となってから原則5年以内に受講)	
回	日時	研修内容	会場
1	(受講可能期間) 5/8(金)~5/29(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・開講式、オリエンテーション ・教職員の服務と関係法規 ・今求められる情報教育 	所属校
2	(1)6/12(金) (2)6/19(金) 各9:30~16:30	・組織活性化のための自己の役割 ・組織活性化のための自己の役割 - 教員や学校に求められる役割を考える -	総合教育センター
3	(受講可能期間) 7/22(水)~8/31(月) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・人権尊重の視点に立った学校・園(所)づくり ・教育データの利活用 	所属校
4	(1)(2) 7/27(月) 各9:30~16:30	・新しい時代に対応した高等学校教育改革の推進と授業づくり ・主体的な学びを育む授業づくり	総合教育センター
5	(1)8/19(水) (2)8/20(木) 各9:30~16:30	・教師力を高めるコーチング ・道徳教育の充実	総合教育センター
6	(1)10/23(金) (2)10/27(火) 各9:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・生徒指導上の諸課題(いじめ・不登校等)への取組 ・よりよい児童生徒理解のために 	所属校
7	(1)1/29(金) (2)2/2(火) 各9:30~16:30	・子どもの可能性を引き出す学級・学校経営のあり方 ・研修と自己成長 ・閉講式	総合教育センター
[選択研修] (半日)各実施日		次ページの選択研修一覧の中から1つ選択して受講する。	総合教育センター

備考 ※ (1)・(2)は班を表します。

※ 受講申込において、P141「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の課業日に実施してください。

《選択研修一覧》

回	日時	研修内容	会場
選択1	9/25(金) 13:30~16:30	・教師力を高める論理的な伝え方	総合教育センター
選択2	11/24(火) 9:30~12:30	〈初任者研修 [高等学校] [第12回] (1) 班とのクロス研修〉 ・授業の基礎・基本6 [教科別] －どの生徒にもわかりやすい授業を目指して－ ・授業の基礎・基本7 [教科別] －実践の省察と交流－	総合教育センター
選択3	11/24(火) 13:30~16:30	〈初任者研修 [高等学校] [第12回] (1) 班とのクロス研修〉 ・授業の基礎・基本6 [教科別] －どの生徒にもわかりやすい授業を目指して－ ・授業の基礎・基本7 [教科別] －実践の省察と交流－	総合教育センター
選択4	11/26(木) 9:30~12:30	〈初任者研修 [高等学校] [第12回] (2) 班とのクロス研修〉 ・授業の基礎・基本6 [教科別] －どの生徒にもわかりやすい授業を目指して－ ・授業の基礎・基本7 [教科別] －実践の省察と交流－	総合教育センター
選択5	11/26(木) 13:30~16:30	〈初任者研修 [高等学校] [第12回] (2) 班とのクロス研修〉 ・授業の基礎・基本6 [教科別] －どの生徒にもわかりやすい授業を目指して－ ・授業の基礎・基本7 [教科別] －実践の省察と交流－	総合教育センター
選択6	1/19(火) 13:30~16:30	〈教職3年次研修 [高等学校] [第3回] (1) 班とのクロス研修〉 ・授業力プラスワン3	総合教育センター
選択7	1/21(木) 13:30~16:30	〈教職3年次研修 [高等学校] [第3回] (2) 班とのクロス研修〉 ・授業力プラスワン3	総合教育センター

研修コード・ 研修名	A26027	中堅教諭等資質向上研修[特別支援学校]	
目 的		対 象	
学校の中核的な役割を果たす中堅教員としての資質の向上を目指す。 [重点]◎教員としてのさらなる専門性の向上 ○若手教職員を育成する力、チームで協働する力の向上 ○中堅教員としての使命感と責任感の自覚		5年経験者研修または教職6年次(G-OJT)研修を受講済で、当該年度末に32歳に達している特別支援学校教員 40名 (受講対象になってから原則5年以内に受講)	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	(受講可能期間) 5/8(金)~5/29(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・開講式、オリエンテーション ・教職員の服務と関係法規 ・今求められる情報教育 	所属校
2	(1)6/12(金) (2)6/19(金) 各9:30~16:30	・組織活性化のための自己の役割 ・組織活性化のための自己の役割 - 教員や学校に求められる役割を考える -	総合教育センター
3	(受講可能期間) 7/22(水)~8/31(月) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・人権尊重の視点に立った学校・園(所)づくり ・教育データの利活用 	所属校
4	(1)(2) 7/23(木) 各9:30~16:30	・インクルーシブ教育システム構築に向けた特別支援教育の推進 ・キャリア教育 - 教育と福祉・家庭の連携 -	総合教育センター
5	(1)8/19(水) (2)8/20(木) 各9:30~16:30	・教師力を高めるコーチング ・特別支援教育をめぐる現状と課題	総合教育センター
6	(1)10/23(金) (2)10/27(火) 各9:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・生徒指導上の諸課題(いじめ・不登校等)への取組 ・よりよい児童生徒理解のために 	所属校
7	(1)1/29(金) (2)2/2(火) 各9:30~16:30	・子どもの可能性を引き出す学級・学校経営のあり方 ・研修と自己成長 ・閉講式	総合教育センター
[選択研修] (半日)各実施日		次ページの選択研修一覧の中から1つ選択して受講する。	総合教育センター

**備考** ※ 受講申込において、P141「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ (1)・(2)は班を表します。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の課業日に実施してください。

《選択研修一覧》

回	日時	研修内容	会場
選択1	9/25(金) 13:30~16:30	・教師力を高める論理的な伝え方	総合教育センター
選択2	1/26(火) 13:30~16:30	〈教職3年次研修〔特別支援学校〕〔第3回〕(1)班とのクロス研修〉 ・授業力プラスワン3	総合教育センター
選択3	1/28(木) 13:30~16:30	〈教職3年次研修〔特別支援学校〕〔第3回〕(2)班とのクロス研修〉 ・授業力プラスワン3	総合教育センター

研修コード・ 研修名	A26028	中堅教諭等資質向上研修 [幼稚園・認定こども園等]		
目的		対象		
園(所)の中核的な役割を果たす中堅教員としての資質の向上を目指す。 [重点]◎教職員としてのさらなる専門性の向上 ○中堅教職員としての使命感と責任感の自覚 ○若手教職員を育成する力、チームで協働する力の向上		教職7年次以上で、当該年度末に32歳に達している幼稚園・認定こども園・保育所(園)の教職員 80名 (受講対象となってから原則5年以内に受講)		
回	日時	研修内容	会場	
1	5/8(金) (受講可能期間) 5/8(金)~5/29(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・開講式 ・オリエンテーション ・人権尊重の視点に立った学校・園(所)づくり ・教職員のサービスと関係法規	 所属園(所)	
2	(1)7/28(火) (2)7/31(金) 各9:30~16:30	・教師力を高めるコーチング ・幼保小の滑らかな学びの接続を目指して	総合教育センター	
3	(1)(2) 8/26(水) 9:30~16:30	・保育における環境の構成1 ー環境の意味と構築について考えるー ・保育における環境の構成2 ー環境マップの作成を通してー	総合教育センター	
4	(1)10/9(金) (2)10/15(木) 各 13:30~16:30	〈幼稚園・認定こども園等新規採用教員研修とのクロス研修〉 ・保育実践の実際 ・園内研究の充実に向けて	総合教育センター	
5	1/26(火) (受講可能期間) 1/26(火)~2/2(火) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・合理的配慮の充実を図る取組 ・今求められる情報教育 ・閉講式	 所属園(所)	

- 備考** ※ (1)・(2) は班を表します。  
 ※ 申し込みは、別紙センター様式を用いて行ってください。  
 ※ 研修に関する準備物等については、総合教育センターホームページにて連絡します。  
 ※ オンデマンド研修の日は、実施基準日です。園事情に合わせて、受講可能期間の休業日に実施してください。

研修コード ・研修名	A26029	中堅養護教諭等資質向上研修		
目 的		対 象		
学校の中核的な役割を果たす中堅教員としての資質の向上を目指す。 [重点]◎養護教員としてのさらなる専門性の向上 ○若手教職員を育成する力、チームで協働する力の向上 ○中堅教員としての使命感と責任感の自覚		教職7年次以上で、当該年度末に32歳に達している小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の養護教員 15名 (受講対象となってから原則5年以内に受講)		
回	日 時	研 修 内 容		会 場
1	(受講可能期間) 5/8(金)~5/29(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・開講式、オリエンテーション ・教職員の服務と関係法規 ・今求められる情報教育		所属校
2	6/12(金) 9:30~16:30	・組織活性化のための自己の役割 ・健康相談と連携 ・職務の特質を生かした保健教育 -健康教育推進と家庭・地域との連携-		総合教育センター
3	6月~7月	<b>【現地研修】</b> ・現場に学ぶ		県内関係機関
4	8/19(水) 9:30~16:30	・教師力を高めるコーチング ・ケーススタディから考える関連機関との連携		総合教育センター
5	(受講可能期間) 10/19(月)~11/20(金) 計1.5時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・人権尊重の視点に立った学校・園(所)づくり		所属校
	10/23(金) 9:30~15:00	<b>【オンラインライブ研修】</b> <新規採用養護教諭研修とのクロス研修> ・最新の医療情報 ・効果的な学校保健委員会のあり方 ・よりよい児童生徒理解のために		
6	10月~11月	<b>【現地研修】</b> ・地域の主な関係機関に学ぶ		県内関係機関
7	1/22(金) 9:30~16:30	・子どもの心の健康課題と学校における今日的課題 ・メンタルヘルスへの対応 <新規採用養護教諭研修とのクロス研修> ・保健室経営計画の実際と評価 ・研究活動の進め方 ・閉講式		総合教育センター

- 備考**
- ※ 受講申込において、P141「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。
  - ※ 受講対象者はPlantより必ず申し込んでください。
  - ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。
  - ※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の休業日に実施してください。
  - ※ [第3回]、[第6回]の受講日、会場等については、別途通知します。

研修コード・研修名		A26101	新任校長研修	
目的		対象		
校長の職務への理解を深め、指導力および学校経営力の向上を目指す。 学校経営上の諸課題について理解を深め、それらを解決する能力の向上を目指す。		小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の新任校長 100名		
回	日時	研修内容		会場
1	6/30(火) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・校長の職務と役割</li> <li>・「安心」を育む学校マネジメント</li> </ul>		総合教育センター
2	(受講可能期間) 8/3(月)~9/30(水) 計6時間	<p><b>【オンデマンド研修】</b></p> <p>〈課題解決能力育成研修〔第3回〕と合同〉            ・日本の教育の場におけるウェルビーイングの醸成</p> <p>〈課題解決能力育成研修〔第11回〕と合同〉            ・学校図書館の機能活用と学校図書館長の役割</p> <p>〈課題解決能力育成研修〔第13回〕と合同〉            ・STEAM教育が生み出すこと            —教科(分野)も人も、つながり深まり開花する!—</p> <p>〈課題解決能力育成研修〔第16回〕と合同〉            ・教員の困りごとの実態と学校組織マネジメントの課題</p>		 所属校
3	12/8(火) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人を育て、組織を育てるリーダーシップ</li> </ul>		総合教育センター

- 備考** ※ 受講対象者はPlantより必ず申し込んでください。  
 ※ 〔第2回〕の受講にあたり、課題解決能力育成研修としての申込は不要です。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。  
 ※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の課業日に実施してください。

研修コード・研修名	A26102	新任教頭研修	
目的		対象	
教頭の職務への理解を深め、指導力および校務運営能力の向上を目指す。 校務運営上の諸課題について理解を深め、それらを解決する能力の向上を目指す。		小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の新任教頭100名	
回	日時	研修内容	会場
1	7/3(金) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・これからの不登校支援体制について</li> <li>・校務運営と関係法規</li> <li>・民間企業に学ぶ学校組織マネジメント</li> </ul>	総合教育センター
2	(受講可能期間) 7/21(火)~9/30(水) 計6時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理職としてのメンタルヘルス・マネジメント</li> <li>・(未定)</li> <li>・特別支援教育の推進とそのマネジメント</li> <li>・学校運営に係るカリキュラム・マネジメント</li> </ul>	 所属校
3	12/4(金) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における危機管理                -ケース・スタディから自校の取組を振り返る-</li> <li>・地域の教育活性化とスクールリーダー</li> </ul>	総合教育センター

- 備考** ※ 受講申込において、P142「手続き一覧」、P122の「留意事項」、P130の「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。  
 ※ [第1回]は「教育六法」(最新版)をお持ちください。小学校・中学校の場合は「人事事務提要」、県立学校の場合は「校務便覧」を併せてお持ちください。所属校にない場合は、当センターにお問合せください。  
 ※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。

研修コード・研修名	A26103	教頭2年次研修	
目的		対象	
円滑に校務を運営するために、諸課題についてさらに理解を深め、それらを解決する能力の向上を目指す。		小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の2年次教頭85名	
回	日時	研修内容	会場
1	8/7(金) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信頼される管理職を目指して</li> </ul>	総合教育センター

- 備考** ※ 受講申込において、P142「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ 研修の概要や研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード・ 研修名	A26104	課題解決能力育成研修	
目 的		対 象	
<p>学校経営・学校運営上の諸課題について理解を深め、多様な人材を自律的に導きながら課題解決にあたる手立てをつかむ。 次代を担うリーダーとして必要となる課題解決力の向上を目指す。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を希望する小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の校長・副校長・教頭・主幹教諭</li> <li>・研修を希望する小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の中堅教諭資質向上研修を受講済みの教諭・養護教諭</li> <li>・研修を希望する小学校・中学校の事務主査級以上の事務職員</li> </ul>	
回	日 時	研 修 内 容 (形 態)	会 場
1	(受講可能期間) 6/8(月)~1/15(金) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> *NITS 立命館大学センター連携 ・「総合的な学習の時間」の評価をどうするか - 「学習のための評価」「学習としての評価」へ- 講師：兵庫教育大学 教授 勝見 健史	所属校
2	(受講可能期間) 6/8(月)~1/15(金) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> *NITS 立命館大学センター連携 ・通常学級におけるインクルーシブ教育 - 私たちが今できること - 講師：ノートルダム清心女子大学 准教授 青山 新	所属校
3	(受講可能期間) 6/8(月)~1/15(金) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> *NITS 立命館大学センター連携 ・日本の教育の場におけるウェルビーイングの醸成 講師：京都大学 教授 内田 由紀子	所属校
4	(受講可能期間) 6/8(月)~1/15(金) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> *NITS 立命館大学センター連携 ・国際バカロレア教育に学ぶ授業改善 講師：灘中学校・高等学校 教諭 井上 志音	所属校
5	(受講可能期間) 6/8(月)~1/15(金) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> *NITS 立命館大学センター連携 ・教育における ICT 活用をさらに推進させるために 講師：大阪教育大学 教授 寺嶋 浩介	所属校
6	(受講可能期間) 6/8(月)~1/15(金) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・人権尊重を踏まえた学校経営 - 性の多様性をはじめとしたマイリティから考える - 講師：滋賀県立男女共同参画センター 所員	所属校
7	6/15(月) 9:30~12:30	〈ミドルリーダー研修〔第2回〕合同〉 ・ミドルリーダーによる学校組織マネジメント 講師：兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教授 滋賀大学大学院教育学研究科 客員教授 大野 裕己	総合教育センター
8	(受講可能期間) 8/3(月)~9/30(水) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> 〈新任教頭研修〔第2回〕合同〉 ・管理職としてのメンタルヘルス・マネジメント 講師：臨床心理士 滋賀県職員相談員 高橋 啓子	所属校
9	(受講可能期間) 8/3(月)~9/30(水) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> 〈新任教頭研修〔第2回〕合同〉 ・特別支援教育の推進とそのマネジメント 講師：国立ハノイ教育大学大学院 客員教授 和歌山大学 名誉教授 武田 鉄郎	所属校
10	(受講可能期間) 8/3(月)~9/30(水) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> 〈新任教頭研修〔第2回〕合同〉 ・学校運営に係るカリキュラム・マネジメント 講師：大阪教育大学 教授 田村 知子	所属校
11	(受講可能期間) 8/3(月)~1/15(金) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・学校図書館の機能活用と学校図書館長の役割 講師：「こどもとしょかん」サポートセンター 所員	所属校

12	(受講可能期間) 8/3(月)~1/15(金) 1.5 時間	<b>オンデマンド研修</b> 〈中堅教諭等資質向上研修〔第3回〕合同〉 ・教育データの利活用 講師：滋賀大学大学院教育学研究科 滋賀大学教育学部 教授 太田 拓紀	 所属校
13	(受講可能期間) 8/3(月)~1/15(金) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> *NITS 立命館大学センター連携 ・STEAM 教育が生み出すこと －教科(分野)も人も、つながり深まり開花する！－ 講師：鳴門教育大学 教授 胸組 虎胤	 所属校
14	(受講可能期間) 8/3(月)~1/15(金) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> *NITS 立命館大学センター連携 ・今、求められる自己調整学習のあり方 －自己調整から社会的に共有された調整へ－ 講師：九州大学 教授 伊藤 崇達	 所属校
15	(受講可能期間) 8/3(月)~1/15(金) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> *NITS 立命館大学センター連携 ・学校風土という視点からの不登校予防 －多様な子どもたちに向けて－ 講師：大阪大学大学院 准教授 西村 倫子	 所属校
16	(受講可能期間) 8/3(月)~1/15(金) 1.5 時間	<b>【オンデマンド研修】</b> *NITS 立命館大学センター連携 ・教員の困りごとの実態と学校組織マネジメントの 課題 講師：同志社女子大学 教授 水本 徳明	 所属校
17	8/21(金) 9:30~12:30	〈ミドルリーダー研修〔第4回〕合同〉 ・法教育と学校経営 講師：京都大学大学院 教授 土井 真一	総合教育センター
18	8/21(金) 13:30~16:30	〈ミドルリーダー研修〔第4回〕合同〉 ・教育ファシリテーション 講師：教育ファシリテーション研究所 所長 三田地 真実	総合教育センター
19	9/28(月) 13:30~16:30	〈小・中学校特別支援教育コーディネーター・リーダー研修〔第3回〕合同〉 ・校内の特別支援教育支援体制の構築と関係機関との連携 講師：県内福祉関係機関職員	総合教育センター
20	12/4(金) 9:30~12:30	〈新任教頭研修〔第3回〕午前合同〉 ・学校における危機管理 －ケース・スタディから自校の取り組みを振り返る－ 講師：鳴門教育大学大学院 名誉教授 阪根 健二	総合教育センター
21	12/4(金) 13:30~16:30	〈新任教頭研修〔第3回〕午後と合同〉 ・地域の教育活性化とスクールリーダー 講師：愛媛大学大学院教育学研究科 教授 露口 健司	総合教育センター

- 備考** ※ 希望する回を選択して申し込んでください。Plant の研修コードはA26104-△△(△△は回)となります。
- ※ 研修に関する準備物等については、Plant にて連絡します。
- ※ 主幹教諭2年次研修・ミドルリーダー研修の選択として受講する場合は、**5月29日(金)**までに Plant より申し込んでください。申し込む際に、Plant の「申し送り事項」欄に、「○○○研修として」と研修名を入力してください。
- ※ 希望研修として受講する場合は、自身が受講する日の7日前までに Plant より申し込んでください。
- ※ 本研修は1回のみを受講も可能です。
- ※ Plant の申込の流れは、P122を参照してください。
- ※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。



研修コード・ 研修名	A26106	主幹教諭2年次研修	
目 的		対 象	
主幹教諭の職務への理解を深め、職務上の諸課題の的確な把握とその対応力の向上を目指す。		小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の2年次主幹教諭 25名	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	選択	・研修コードA26104課題解決能力育成研修から1講座を選択して申込み（5月29日（金）まで）、受講する。	選択した研修の会場

- 備考** ※ 受講対象者はPlantより本研修に必ず申し込んでください。
- ※ Plantにおける申込手続きは、次の3点すべてを行ってください。
- ① 主幹教諭2年次研修への申込（4月20日（月）まで）
  - ② 選択する課題解決能力育成研修への申込（5月29日（金）まで）  
※申込の際、Plantの「申し送り事項」欄に、「主幹教諭2年次研修として」と入力してください。
  - ③ ②で申し込んだ研修についてのアンケートに回答（5月29日（金）まで）
- ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード ・研修名	A26201	特別支援学級新担任研修	
目 的		対 象	
特別な教育的ニーズを有する子どもの教育についての基礎的な知識と技能の習得および指導力の向上を目指す。		小学校・中学校の特別支援学級新担任教員で校長が受講を認める教員 170名程度 小学校・中学校の特別支援学級担任教員で特に希望する者	
回	日 時	研 修 内 容 (形 態)	会 場
1	4/17(金) [中学校] 9:30~12:30 [小学校] 13:30~16:30	・はじめに ・オリエンテーション ・特別支援学級の役割と教育課程編成について(講義) ・特別支援学級における指導・支援と教室経営の実際 (講義・研究協議)	総合教育センター
2	6/5(金) [小学校] 9:30~12:30 [中学校] 13:30~16:30	・個別の教育支援計画と個別の指導計画の作成と活用 (講義・研究協議)	総合教育センター
3	(受講可能期間) 7/21(火)~9/30(水) 3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> (知的/自閉症・情緒障害) ・ユニバーサルでインクルーシブな学級・授業・保育の展開 - 個別の教育支援計画・個別の指導計画を踏まえた 引継ぎや合理的配慮に触れながら - *A26602 特別支援教育課題別研修2と合同開催	所属校
	7/27(月) 9:30~12:30	・特別支援学級における指導・支援の充実(病弱・身体虚弱) (講義・研究協議) *A26608 特別支援教育課題別研修8と合同開催	総合教育センター
	7/27(月) 13:30~16:30	・特別支援学級における指導・支援の充実(肢体不自由) (講義・研究協議) *A26609 特別支援教育課題別研修9と合同開催	総合教育センター
	8/20(木) 9:30~12:30	・特別支援学級における指導・支援の充実(弱視) (講義・研究協議) *A26610 特別支援教育課題別研修10と合同開催	総合教育センター
	8/20(金) 13:30~16:30	・特別支援学級における指導・支援の充実(難聴) (講義・研究協議) *A26611 特別支援教育課題別研修11と合同開催	総合教育センター
4	選 択	[第1回]で連絡する方法に従って、特別支援教育課題別研修の中から1つ選択して受講する。	総合教育センター等

- 備考** ※ 受講申込において、P142「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作を確認してください。
- ※ 研修申込の期間内にPlantのアカウントを持たない教職員は、センター様式13にて申し込んでください。
- ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。
- ※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の課業日に実施してください。
- ※ [第3回]は、担任する学級の障害種別に応じて特別支援教育課題別研修の中から1つ受講をします。

研修コード ・研修名	A26202	通級指導教室新担当研修	
目 的		対 象	
通級による指導に関する基礎的な知識と技能の習得および指導力の向上を目指す。		小学校・中学校・高等学校の通級による指導の新担当 教員 20名程度 小学校・中学校・高等学校の通級による指導の担当教 員で特に希望する者	
回	日 時	研 修 内 容 (形 態)	会 場
1	4/16(木) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はじめに</li> <li>・オリエンテーション</li> <li>・通級指導教室の役割と教育課程編成について（講義）</li> <li>・通級指導教室における指導・支援と教室経営の実際（講義・研究協議）</li> </ul>	総合教育センター
2	(受講可能期間) 5/7(木)~8/31(月) 6時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ことばの発達につまずきのある子どもへのことばの指導 - 構音障害とその指導を中心に -</li> </ul>	所属校
3	7/24(金) 9:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WISC検査の結果解釈と活用 - WISC-Vへの改訂を踏まえた支援 -</li> </ul> *A26605 特別支援教育課題別研修5と合同開催	所属校
4	選択	〔第1回〕で連絡する方法に従って、特別支援教育課題別研修の中から1つ選択して受講する。	総合教育センター 等

**備考** ※ 受講申込において、P142「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作を確認してください。

※ 研修申込の期間内にPlantのアカウントを持たない教職員は、センター様式13にて申し込んでください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。

※ 〔第3回〕は、A26605 特別支援教育課題別研修5（専門編）と合同で開催します。

研修コード・ 研修名	A 2 6 2 0 3	理科実習助手研修	
目 的		対 象	
理科の観察・実験の準備や技能および危険防止の知識の習得を目指す。 実習助手としての資質・能力の向上を目指す。		高等学校の理科実習助手で特に希望する者 各回 20名	
回	日 時	研 修 内 容 (形 態)	会 場
1	8/5(水) 13:30~16:30	・物理分野の観察・実験の事例紹介と実習(講義・実習) ・準備を含めた観察・実験に係る危険防止について (講義・実習)	総合教育センター
2	11/25(水) 13:30~16:30	・生物分野の観察・実験の事例紹介と実習(講義・実習) ・準備を含めた観察・実験に係る危険防止について (講義・実習)	総合教育センター

- 備考** ※ 受講申込において、P 1 4 2「手続き一覧」、P 1 2 2「留意事項」、P 1 3 0「Plantの操作」を確認してください。
- ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。
- ※ 〔第1回〕は、A 2 6 6 1 4理科の匠に学ぶ研修(物理分野)と合同で開催します。
- ※ 〔第2回〕は、A 2 6 6 1 5理科の匠に学ぶ研修(生物分野)と合同で開催します。
- ※ 本研修は1回のみ受講も可能です。

研修コード ・研修名	A26204	主任事務主事研修	
目 的		対 象	
学校事務職員の中堅としての幅広い視野と的確な判断力の育成を目指す。 [重点] ◎主任事務主事としての資質と指導力の向上 ○職務処理能力の充実とチームで協働する力の向上 ○本県教育の課題把握とそれに対応できる能力の育成		令和6・7・8年度、5年度以前に主任事務主事に昇任または採用された小学校・中学校の学校事務職員で、新規事務・事務2年次研修を受講完了した者および本研修未受講者 25名  令和5年度以前に本研修を受講完了した小学校・中学校の主任事務主事で、特に希望する者 5名	
回	日 時	研 修 内 容 (形 態)	会 場
1	(受講可能期間) 6/8(月)~6/12(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・オリエンテーション ・学校事務職員の職務と関係法規 ・今求められる情報教育 	所属校
2	7/7(火) 13:30~16:30	・これからの学校づくりに求められる学校事務職員のあり方	総合教育センター
3	(受講可能期間) 9/7(月)~9/11(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・人権尊重の視点に立った学校・園(所)づくり ・これからの地域と学校 -コミュニティ・スクールと地域学校協働活動- 	所属校
4	11/6(金) 13:30~16:30	・学校組織マネジメント -学校組織マネジメントと実務上の諸問題-	総合教育センター
[選択研修] 各実施日		別途連絡する選択研修一覧の中から1つ選択して受講する。	

- 備考** ※ 受講申込において、P142「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。
- ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。
- ※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間に実施してください。
- ※ 令和5年度以前に本研修を受講完了した小学校・中学校の主任事務主事で特に希望する者は、Plantより申し込んでください。

研修コード・ 研修名	A26205	現業職員研修	
目 的		対 象	
学校教育を支える幅広い識見と確かな実践力の向上を目指す。 [重点] ◎よりよい教育環境づくりのための工夫 ○実践的技能の向上		特に希望する県立学校の現業職員 40名	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	10/8(木) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・健康づくり講習（講義・実習）</li> <li>・【選択研修】 園芸基礎 清掃技術基礎</li> </ul>	総合教育センター

- 備考** ※ 本研修は、センター様式13にて申し込んでください。（5月29日（金）まで）  
 ※ 選択研修については、事前に希望調査を行います。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード・ 研修名	A26301	ミドルリーダー研修	
目 的		対 象	
教育活動の推進役としての自覚をもつとともに、学校改善に向けた実践力の向上を目指す。 校内外おけるリーダーシップの向上を目指す。		学校組織の中核となる小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員および養護教員 70名  学校組織の中核となる小学校・中学校の事務職員	
回	日 時	研 修 内 容	会 場
1	5/25(月) 13:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・開講式 ・オリエンテーション ・魅力ある学校づくり（講義・研究協議） ・生徒指導の今日的課題とその対応（講義・研究協議） -いじめ、不登校への対応-	 所属校
2	6/15(月) 9:30~16:30	・ミドルリーダーによる学校組織マネジメント ・学校組織マネジメント1 -実践に向けた学校の戦略マップを作る-	総合教育センター
3	(受講可能期間) 7/21(火)~8/28(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> ・研修番号 No. 034 課題解決能力育成研修 [第1回] から [第6回] より2講座を選択	 所属校
	7/30(木) 13:30~16:30	・学校組織マネジメント2 -実践の省察と交流- ・これからの滋賀の教育を考える	総合教育センター
4	8/21(金) 9:30~16:30	・法教育と学校運営 ・教育ファシリテーション	総合教育センター
5	1/25(月) 9:30~16:30	・学校組織マネジメント3 -教員の力を活かすチーム学校へ- ・働き方改革推進におけるミドルリーダーの果たす役割 ・研修を通しての学びの交流 ・閉講式	総合教育センター

**備考** ※ 受講申込において、P143「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ 本研修のPlantへの申込は、滋賀県総合教育センターで行います。

※ 受講決定後にPlantにおける手続きは、次の2点を行ってください。

① [第3回]で選択する課題解決能力育成研修への申込（5月29日（金）まで）

※申込の際、Plantの「申し送り事項」欄に、「ミドルリーダー研修として」と入力してください。

② ①で申し込んだ研修についてのアンケートに回答（6月18日（木）まで）

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。

研修コード ・研修名	A26302	学校DX・情報化推進リーダー研修	
目 的		対 象	
学校DXに向け、教育の情報化を推進するリーダーとしての専門性や実践力の向上を目指す。		<p>学校における教育の情報化を推進する担当で、市町教育長、県立学校の校長が推薦する小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員</p> <p>校内研修を実施するため、教職6年次研修を修了していることが望ましい。</p>	
回	日 時	研 修 内 容 (形 態)	会 場
1	6/18(木) 13:30~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・求められる教育とICT活用について ・所属校の課題と情報化推進に向けた取組について (講義・演習・研究協議)	所属校
	6月~8月	所属校の実態把握・校内研修会と取組等の立案 ・〔第1回〕の研修内容を踏まえて所属校におけるICT活用の実践や校務の情報化についてその取組状況や課題について整理し、校内研修会の内容について考える。	所属校
2	8/21(金) 13:30~16:30	・立案した校内研修会と取組等についての交流 ・情報活用能力の育成と校務DXについて (講義・演習・研究協議)	総合教育センター
	9月~11月	校内における研修会と取組等の実施 ・〔第1回〕〔第2回〕の研修内容を踏まえて、校内で研修会等を実施する。	所属校
3	11/13(金) 13:30~16:30	・実施した研修会と取組等についての交流 ・これからの学校教育の情報化について (講義・演習・研究協議)	総合教育センター

**備考** ※ 受講申込において、P143「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修番号 ・研修名	A26303	新	小・中学校特別支援教育コーディネーター・ リーダー研修
目 的		対 象	
校内の特別支援教育体制の充実を図るため、特別支援教育コーディネーターとしての専門性や実践力の向上を目指す。		小学校・中学校の校長が推薦する小・中学校特別支援教育コーディネーター (市町悉皆 小学校3名 中学校2名 までを基準とするが、市町の規模によってはこの限りではない。)	
回	日 時	研 修 内 容 (形 態)	会 場
1	5/18(月) 13:30~16:30	【オンラインライブ研修】 ・望ましい学びの場の選択に向けた就学相談について ・保護者の心に寄り添った就学相談の進め方 *「就学相談に係る全体研修会」と合同開催	所属校
2	(受講可能期間) 7/21(火)~9/30(水) 3時間	【オンデマンド研修】 ・発達が気になる子どもの教育的ニーズを考える -保護者とともに支える切れ目のない支援を目指して- *A26604 特別支援教育課題別研修4と合同開催	所属校
3	9/28(月) 13:30~16:30	・校内の特別支援教育支援体制の構築と関係機関との連携 (講義・研究協議)	総合教育センター
4	10/29(木) 13:30~16:30	・個別の教育支援計画、個別の指導計画の活用 (講義・演習・研究協議)	総合教育センター

**備考** ※ 受講申込において、P143「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作を確認してください。

※ 研修申込の期間内にPlantのアカウントを持たない教職員は、センター様式13にて申し込んでください。

※〔第1回〕は、県教育委員会事務局特別支援教育課主催の就学相談に係る全体研修会と合同で開催します。

※〔第2回〕は、A26604 特別支援教育課題別研修4（基礎編）と合同で開催します。

※ 研修に関する会場や準備物等については、Plantにて連絡します。会場は変更する場合があります。

研修コード・研修名	A26304	高等学校特別支援教育コーディネーター研修Ⅰ	
目的		対象	
校内の特別支援教育体制の推進を図るため、特別支援教育コーディネーターとしての基礎的な事項の理解を深め、専門性や実践力の習得を目指す。		高等学校特別支援教育コーディネーター1年目の教員（悉皆） 高等学校特別支援教育コーディネーター2年目以上で本研修を選択する教員（悉皆）  高等学校特別支援教育コーディネーターの基礎的な内容を学びたい教員等	
回	日時	研修内容	会場
1	5/11（月） 13:30～16:30	・高等学校における特別支援教育について ・特別支援教育コーディネーターの業務について ・個別の教育支援計画および個別の指導計画の作成等について （講義・演習・研究協議）	総合教育センター
2	10/8（木） 13:30～16:30	・校内の特別支援教育支援体制の構築について ー校内連携体制および保護者への支援ー （講義・演習・研究協議）	総合教育センター
3	12/3（木） 13:30～16:30	・福祉関係機関等との連携について （講義・演習・研究協議） ＊「高等学校特別支援教育コーディネーター研修Ⅱ」と合同開催	滋賀県庁

**備考** ※ 受講申込において、P143「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。  
 ※ ・高等学校特別支援教育コーディネーター研修は悉皆研修です。  
 ・高等学校特別支援教育コーディネーター1年目の方は研修Ⅰを申し込んでください。  
 ・高等学校特別支援教育コーディネーター2年目以上の方は、研修ⅠとⅡのいずれかを選択して申し込んでください。  
 また、研修ⅠとⅡの両方を受講することも可能です。

研修コード・研修名	A26305	高等学校特別支援教育コーディネーター研修Ⅱ	
目的		対象	
校内の特別支援教育体制の充実を図るため、特別支援教育コーディネーターとしての専門性と実践的な対応力の向上を目指す。		高等学校特別支援教育コーディネーター2年目以上で本研修を選択する教員（悉皆）  高等学校特別支援教育コーディネーターの応用的な内容を学びたい教員等	
回	日時	研修内容	会場
1	10/19（月） 13:30～16:30	・校内の特別支援教育支援体制について ー事例検討による生徒理解および情報共有の進め方ー （講義・演習・研究協議）	総合教育センター
2	12/3（木） 13:30～16:30	・福祉関係機関等との連携について （講義・演習・研究協議） ＊「高等学校特別支援教育コーディネーター研修Ⅰ」と合同開催	滋賀県庁

**備考** ※ 受講申込において、P143「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。  
 ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。  
 ※ ・高等学校特別支援教育コーディネーター研修は悉皆研修です。  
 ・高等学校特別支援教育コーディネーター1年目の方は研修Ⅰを申し込んでください。  
 ・高等学校特別支援教育コーディネーター2年目以上の方は、研修ⅠとⅡのいずれかを選択して申し込んでください。  
 また、研修ⅠとⅡの両方を受講することも可能です。

研修コード ・研修名	A26401	子どもが主体となる授業づくり研修 [小学校・中学校]		
目的		対象		
学習指導要領の趣旨を踏まえ、子どもが主体となる授業づくりに向けて教員の資質・能力の向上をめざす。 [重点] ◎子どもの学びを支え、学習の主体者となる授業づくりについて ○「読み解く力」の視点を踏まえ、「子どもの学ぶ姿」を重視した指導力の向上 ○ICTを効果的に活用した授業実践		校長が推薦する、子どもが主体となる授業づくりを校内の中心となって推進する小・中学校教員 2年の内の指定された年の悉皆による各校1名(約130名)		
回	日時	研修内容(形態)	会場	
1	5/8(金) 13:30~16:30	・子どもが主体となる授業づくりⅠ - 「問い」の発見と実現したい授業の共有- (講義・研究協議) ・子どもが主体となる授業づくりⅡ - 子どもが主体となる授業とは- (講義・演習・研究協議) 講師：京都大学 大学院教育学研究科 准教授 石井 英真	総合教育センター	
2	8/5(水) 13:30~16:30	・子どもが主体となる授業づくりⅢ - 実践事例から学ぶ- (講義・研究協議) ・子どもが主体となる授業づくりⅣ - 先進的な取組から学ぶ- (講義・演習・研究協議)	総合教育センター	
3	1/28(木) 13:30~16:30	・子どもが主体となる授業づくりⅤ - 事例から自らの省察へ- (講義・対話・省察) ・子どもが主体となる授業づくりⅥ - 交流からさらなる実践へ- (演習)	総合教育センター	

**備考** ※ 受講申込において、P143「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード ・研修名	A26402	小学校教科担任研修（算数科）	
目 的		対 象	
教科指導の専門性をもった指導者によるきめ細かな指導と中学校の学びに繋がる系統的な指導の充実を図る観点から、教科担任としての指導力の向上を目指す。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度に新たに教科担任として加配された小学校教員（悉皆）</li> <li>・授業交換を実施している小学校教員（希望）</li> </ul>	
回	日 時	研 修 内 容（形 態）	会 場
1	(受講可能期間) 5/11(月)~5/29(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今、求められる算数科の授業Ⅰ（動画視聴） －算数科で育成する資質・能力－</li> <li>・今、求められる算数科の授業Ⅱ（動画視聴） －指導と評価の一体化－</li> <li>・子どもが主体となる算数科の授業づくりⅠ（演習） －授業案を考える－</li> </ul>	所属校
2	7/30(木) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが主体となる算数科の授業づくりⅡ (研究協議) －実践の振り返り－</li> <li>・算数科の専門性を生かした指導力向上Ⅰ (講義・研究協議)</li> <li>・今、求められる算数科の授業Ⅲ（講義・演習） －全国学力・学習状況調査の分析からみる育成したい資質・能力と授業改善－</li> <li>・子どもが主体となる算数科の授業づくりⅢ (演習・研究協議) －これからの授業実践に向けて－</li> </ul> 講師：文部科学省 国立教育政策研究所 学力調査官・教育課程調査官	総合教育センター
3	1/26(火) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが主体となる算数科の授業づくりⅣ (演習・研究協議) －実践事例に学ぶ－</li> <li>・算数科の専門性を生かした指導力向上Ⅱ (講義・演習) －交流からさらなる実践へ－</li> </ul>	総合教育センター

**備考** ※ 受講申込において、P143「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。

※ [第2回]の午後は、A26507算数科指導力アップ研修[小学校]1と合同で開催します。

研修コード・ 研修名	A 2 6 4 0 3	小学校教科担任研修（理科）	
目 的		対 象	
教科指導の専門性をもった指導者によるきめ細かな指導と中学校の学びに繋がる系統的な指導の充実を図る観点から、教科担任としての指導力の向上を目指す。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度に新たに教科担任として加配された小学校教員（悉皆）</li> <li>・授業交換を実施している小学校教員（希望）</li> </ul>	
回	日 時	研 修 内 容（形 態）	会 場
1	(受講可能期間) 5/11(月)~5/29(金) 計3時間	<b>【オンデマンド研修】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今、求められる理科の授業Ⅰ（動画視聴） －小学校理科で育成する資質・能力－</li> <li>・今、求められる理科の授業Ⅱ（動画視聴） －指導と評価の一体化－</li> <li>・子どもが主体となる理科の授業づくりⅠ（演習） －授業案を考える－</li> </ul>	 所属校
2	8/3(月) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが主体となる理科の授業づくりⅡ（研究協議） －実践の振り返り－</li> <li>・理科の専門性を生かした指導力向上Ⅰ（実習） －教科担任としての資質向上を目指して－</li> <li>・今、求められる理科の授業Ⅲ（講義・演習） －全国学力・学習状況調査の分析からみる育成したい資質・能力と教科指導改善－</li> <li>・子どもが主体となる理科の授業づくりⅢ （演習・研究協議） －これからの授業実践に向けて－</li> </ul> 講師：文部科学省 国立教育政策研究所 学力調査官・教育課程調査官	総合教育センター
3	1/8(金) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが主体となる理科の授業づくりⅣ （演習・研究協議） －実践の振り返り－</li> <li>・理科の専門性を生かした指導力向上Ⅱ（講義・演習） －教科担任としての資質向上を目指して－</li> </ul>	総合教育センター

- 備考** ※ 受講申込において、P 1 4 3「手続き一覧」、P 1 2 2「留意事項」、P 1 3 0「Plantの操作」を確認してください。
- ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。
- ※ オンデマンド研修は、学校事情に合わせて、受講可能期間の授業日に実施してください。
- ※ 〔第2回〕の午後は、A 2 6 5 1 1 理科指導力アップ研修〔小学校〕1と合同で開催します。

研修コード ・研修名	A26404	小学校教科担任研修（外国語活動・外国語科）	
目 的		対 象	
外国語活動・外国語科の授業における教科指導力の向上を目指す。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度に新たに教科担任として加配された小学校教員（悉皆）</li> <li>・小学校英語パイオニア実践プロジェクトの英語専科指導教員（希望）</li> <li>・授業交換を実施している小学校教員（希望）</li> </ul>	
回	日 時	研 修 内 容（形 態）	会 場
1	7/27(月) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語活動・外国語科の教科指導について、最新の動向を踏まえ、講義と演習を通して学びます。</li> </ul> <p>講師：文部科学省 国立教育政策研究所 教科調査官・教育課程調査官</p>	総合教育センター

- 備考** ※ 受講申込において、P143「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。
- ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。
- ※ 本研修は、A26520外国語活動・外国語科指導力アップ研修〔小学校〕と合同で開催します。

研修コード ・研修名	A26405	小学校教科担任研修（体育科）	
目 的		対 象	
教科指導の専門性をもった指導者によるきめ細かな指導と中学校の学びに繋がる系統的な指導の充実を図る観点から、教科担任としての指導力の向上を目指す。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度に新規に教科担任として加配された小学校教員（悉皆）</li> <li>・授業交換を実施している小学校教員（希望）</li> </ul>	
回	日 時	研 修 内 容（形 態）	会 場
1	8/6(木) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育科の教科指導(講義)</li> <li>・発達段階に応じた指導内容の明確化・体系化(講義)</li> <li>・小学校と中学校の接続を意識した各種の運動について(講義・演習)</li> </ul> <p>講師：県内教員 等</p>	希望が丘文化公園 青年の城

- 備考** ※ 受講申込において、P143「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。
- ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。
- ※ 運動にふさわしい服装や運動できる屋内用運動靴が必要となります。
- ※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。
- ※ 本研修は、A26519体育科指導力アップ研修〔小学校・中学校〕と合同で開催します。

研修コード ・研修名	A26406	スタートアップ校内研究主任研修 [小学校・中学校]	
目 的		対 象	
校内研究主任としての職務および校内研究を組織的に推進するための明確なビジョンと手法および組織づくりの考え方を知り、校内研究主任としてのあり方を問う。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度に初めて校内研究主任を担当する小学校教員・中学校教員(悉皆)</li> <li>・小学校・中学校の校内研究主任のうち、特に受講を希望する教員(希望)</li> </ul>	
回	日 時	研 修 内 容 (形 態)	会 場
1	4/27(月) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの校内研究との関わりを振り返る(対話)</li> <li>・「研修観の転換」に向けて(講義・演習・対話)</li> </ul>	総合教育センター
2	8/4(火) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月から7月の実践交流(省察・対話)</li> <li>・事例発表から学ぶⅠ(事例発表・対話)</li> <li>・「新たな教師の学びの姿」の実現に向けて校内研究が果たす役割(演習・対話)</li> <li>・事例発表から学ぶⅡ(事例発表・講義・対話)</li> </ul>	総合教育センター
3	1/22(金) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「研修観の転換」に向けて(省察・対話)</li> <li>・次年度の校内研究に向けて(講義・対話・協議)</li> </ul>	総合教育センター

**備考** ※ 受講申込において、P143「手続き一覧」、P122「留意事項」、P130「Plantの操作」を確認してください。

※ 研修に関する準備物等については、Plantにて連絡します。

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 0 1		国語科指導力アップ研修 [小学校] 1			
目的	国語科の授業における指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○		○	60名
日時・会場	7月31日(金) 9:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	学習指導要領等、国語科に関する最新の動向と教科指導のあり方について、講義と演習を通して学びます。					
主な講師等	文部科学省 国立教育政策研究所 学力調査官・教育課程調査官					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 0 2		国語科指導力アップ研修 [小学校] 2			
目的	国語科の授業における指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○		○	20名
日時・会場	9月~12月(午後開催)				県内の小学校	
研修内容	授業研究を通して、子どもが主体となる授業における教科指導のあり方について具体的に学び、国語科の教科指導力向上を目指します。					
主な講師等	大学教授・県内教員等 等					

備考

研修コード ・研修名	A26503	やってみよう！国語科の授業づくりスキルアップ 研修【小学校】				
目的	学習指導要領を基に、子どもが主体となる授業の実現に向け、講義、演習、研究協議を継続的に行うことで、小学校国語科の授業改善を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	定員
		○	○		○	各30名
研修内容	国語科の授業づくりに関する講義、研究協議、および演習を継続的に行うことで、小学校国語科の授業改善を目指します。					
回	日時	研修内容(形態)				会場
1	5/14(木) 15:40~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> 授業のつくり方について学ぼう - 単元目標ってどのように立てたらいいの？ - (講義・研究協議)				所属校
2	6/11(木) 15:40~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> 「読むこと」を通して考えよう① - 物語文にふさわしい言語活動って何だろう？ - (講義・研究協議)				所属校
3	9/17(木) 15:40~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> 「書くこと」と「読むこと」を通して考えよう - 複合単元ってどのように扱えばいいの？ - (講義・研究協議)				所属校
4	10/15(木) 15:40~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> 「話すこと・聞くこと」を通して考えよう - 子どもが自ら話したり聞いたりしたくなる話題ってどんなもの？ - (講義・研究協議)				所属校
5	11/19(木) 15:40~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> 「書くこと」を通して考えよう① - 子どもたちが書きたくなる題材ってなんだろう？ - (講義・研究協議)				所属校
6	1/21(木) 15:40~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> 「読むこと」を通して考えよう② - どんなどきに交流するとういのか？ - (講義・研究協議)				所属校
7	2/4(木) 15:40~16:30	<b>【オンラインライブ研修】</b> 「書くこと」を通して考えよう② - 「主体的に学習に取り組む態度」ってどう評価したらいいの？ - (講義・研究協議)				所属校
主な講師等	総合教育センター所員 等					

**備考** ※ 受講申込は、1回ごとにお願ひします。7回すべてを受講する必要はありません。  
 ※ 本研修については、研修当日までPlant上で研修申込およびキャンセルが可能です。  
 ※ 本研修は、Zoomを使ったオンラインライブ研修で行います。  
 ※ 入室確認のため、15:25~15:40の間に指定するZoomアドレスより入室してください。

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 0 4		国語科指導力アップ研修 [中学校]			
目的	国語科の授業における指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	30名
日時・会場	8月6日(木) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	学習指導要領等、国語科に関する最新の動向と教科指導のあり方について、講義と演習を通して学びます。					
主な講師等	文部科学省 国立教育政策研究所 学力調査官・教育課程調査官					

備考

研修コード・研修名	A 2 6 5 0 5		社会科指導力アップ研修 [小学校]			
目的	社会科の授業における実践的教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	40名
日時・会場	7月22日(水) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	<p>・主体的・対話的で深い学びの実現を目指す社会科の授業づくり</p> <p>講義と演習により、社会科において今求められる視点について具体的に検証し、児童の社会的な見方や考え方を育てる教科指導のあり方について学びます。</p>					
主な講師等	文部科学省 国立教育政策研究所 教科調査官					

備考 本研修は、県小学校教育研究会社会科部会と合同で開催します。

研修コード・研修名	A 2 6 5 0 6		社会科指導力アップ研修 [中学校]			
目的	社会科の授業における教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	40名
日時・会場	7月21日(火) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	<p>・主体的・対話的で深い学びの実現を目指す「公民的分野」の教科指導</p> <p>社会科において今求められる視点から、生徒の社会的な見方や考え方を育てる教科指導のあり方について学びます。</p>					
主な講師等	文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程調査官					

備考 本研修は、県中学校教育研究会社会科部会と合同で開催します。

研修コード・研修名	A 2 6 5 0 7		算数科指導力アップ研修 [小学校] 1			
目的	算数科の授業における教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	30名
日時・会場	7月30日(木) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	学習指導要領等、算数科に関する最新の動向と教科指導のあり方について、講義と演習を通して学びます。					
主な講師等	文部科学省 国立教育政策研究所 学力調査官・教育課程調査官					

備考 本研修は、A26402小学校教科担任研修(算数科)[第2回]と合同で開催します。

研修コード・研修名	A 2 6 5 0 8		算数科指導力アップ研修 [小学校] 2			
目的	算数科の授業における指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	15名
日時・会場	9月~12月(午後開催)				県内の小学校	
研修内容	授業研究を通して、数学的に考える資質・能力を育成するための教科指導のあり方について具体的に学び、協議を通して理解を深めます。					
主な講師等	大学教授 等					

備考 本研修は、県小学校教育研究会算数部会と合同で開催します。

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 0 9		数学科指導力アップ研修 [中学校] 1			
目的	数学科の授業における教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
			○	○	○	30名
日時・会場	7月31日(金) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	学習指導要領等、数学科に関する最新の動向と教科指導のあり方について、講義と演習を通して学びます。					
主な講師等	文部科学省 国立教育政策研究所 学力調査官・教育課程調査官					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 1 0		数学科指導力アップ研修 [中学校] 2			
目的	数学科の授業における教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
			○	○	○	15名
日時・会場	9月~11月(午後開催)				県内の中学校	
研修内容	授業研究を通して、数学的に考える資質・能力を育成するための教科指導のあり方について具体的に学び、協議を通して理解を深めます。					
主な講師等	大学教授 等					

備考

本研修は、県中学校教育研究会数学部会と合同で開催します。

研修コード・研修名	A 2 6 5 1 1		理科指導力アップ研修 [小学校] 1			
目的	児童の問題意識を高め、主体的な問題解決を図る理科の教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	20名
日時・会場	8月3日(月) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、小学校理科に関する最新の動向と教科指導について、講義と演習を通して学びます。					
主な講師等	文部科学省 国立教育政策研究所 学力調査官・教育課程調査官					

備考 本研修は、A26403小学校教科担任研修(理科)[第2回]と合同で開催します。

研修コード・研修名	A 2 6 5 1 2		理科指導力アップ研修 [小学校] 2			
目的	児童の問題意識を高め、主体的な問題解決を図る理科の教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	40名
日時・会場	10月~11月(終日開催)				県内の小学校	
研修内容	県小学校教育研究会理科部会研究発表協議会に参加し、小学校理科の授業参観を通して、子どもが主体となる授業づくりについて学びます。					
主な講師等	未定					

備考 本研修は、県小学校教育研究会理科部会と合同で開催します。

研修コード・研修名	A 2 6 5 1 3		理科指導力アップ研修 [中学校] 1			
目的	自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育てるための教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	20名
日時・会場	8月4日(火) 9:30~12:30				総合教育センター	
研修内容	全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、中学校理科に関する最新の動向と教科指導について、講義と演習を通して学びます。					
主な講師等	文部科学省 国立教育政策研究所 学力調査官・教育課程調査官					

備考

研修コード・研修名	A 2 6 5 1 4		理科指導力アップ研修 [中学校] 2			
目的	自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育てるための教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	40名
日時・会場	10月~11月(終日開催)				県内の中学校	
研修内容	県中学校教育研究会理科部会研究発表協議会に参加し、中学校理科の授業参観を通して、子どもが主体となる授業づくりについて学びます。					
主な講師等	未定					

備考

本研修は、県中学校教育研究会理科部会と合同で開催します。

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 1 5	 <b>校種を越えて考える 理科の授業づくり研修</b>				
目的	科学的に探究するために必要な資質・能力の育成につながる観察・実験のあり方について校種を越えて学びを深め、教科指導力向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	20名
日時・会場	8月21日(金) 13:30～16:30				総合教育センター	
研修内容	理科の観察・実験において、育成したい資質・能力を明確にした単元構想の進め方や指導と評価の一体化について校種を越えて考えます。					
主な講師等	県内教員 等					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 1 6	<b>観察・実験ビギナーズ研修</b>				
目的	理科の学習に不可欠な観察・実験について、指導者として身に付けておくべき基礎的な技術の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	16名
日時・会場	7月31日(金) 13:30～16:30				総合教育センター	
研修内容	主に小学校理科で扱う観察・実験用器具の活用と教科指導について、講義と実習を通して学びます。					
主な講師等	県内教員 等					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 1 7		生活科指導力アップ研修			
目的	生活科の授業における実践的教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○			○	16名
日時・会場	7月24日(金) 13:30～16:30				総合教育センター	
研修内容	生活科に関する最新の動向と教科指導について、講義と演習を通して学びます。					
主な講師等	県教育委員会事務局幼小中教育課員・県内教員 等					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 1 8		実技教科指導力アップ研修（図画工作編）			
目的	図画工作科に関する最新の動向や授業のあり方を学ぶことにより、教科指導力と専門的な資質・能力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○			○	16名
日時・会場	7月23日(木) 13:30～16:30				総合教育センター	
研修内容	自分の思いを生かした創造的な活動を楽しむことを通して、子どもの技能が育成される図画工作科の指導について、実習を通して学びます。					
主な講師等	県教育委員会事務局幼小中教育課員・県内教員 等					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 1 9		体育科指導力アップ研修 [小学校・中学校]			
目的	体育科および保健体育科に関する最新の動向や授業のあり方を学ぶことにより、教科指導力と専門的な資質能力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	40名
日時・会場	8月6日(木) 13:30~16:30				希望が丘文化公園 青年の城	
研修内容	体育科および保健体育科の教科指導では、いつどこで何を学ばせるか、といった発達段階に応じた指導内容の明確化・体系化を図ることが大切です。そこで、小学校と中学校の接続を意識した各種の運動について、実際に体を動かしながら、体験的に学びます。					
主な講師等	県内教員 等					

備考

- ※ 運動にふさわしい服装や運動できる屋内用運動靴が必要となります。
- ※ 本研修は、A26405小学校教科担任研修(体育科)と合同で開催します。

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 2 0		外国語活動・外国語科指導力アップ研修 [小学校]			
目的	外国語活動・外国語科の授業における教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	40名
日時・会場	7月27日(月) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	外国語活動・外国語科の教科指導について、最新の動向を踏まえ、講義と演習を通して学びます。					
主な講師等	文部科学省 国立教育政策研究所 教科調査官・教育課程調査官					

備考 本研修は、A26404小学校教科担任研修(外国語活動・外国語科)と合同で開催します。

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 2 1		外国語科指導力アップ研修 [中学校]			
目的	外国語科の授業における教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	40名
日時・会場	8月3日(月) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	外国語科の教科指導について、最新の動向を踏まえ、講義と演習を通して学びます。					
主な講師等	文部科学省 国立教育政策研究所 学力調査官・教育課程調査官					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 2 2		小中をつなぐ外国語科指導力アップ研修 [小学校・中学校]			
目的	外国語教育における小中接続のあり方を考え、教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	50名
日時・会場	8月21日(金) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	学びの系統性を踏まえた小中接続のための外国語科の教科指導について、最新の動向を踏まえ、講義と演習を通して学びます。					
主な講師等	文教大学国際学部国際理解学科 教授 阿野 幸一					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 2 3		 道徳科指導力アップ研修 [小学校・中学校]			
目的	道徳科の授業における教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	20名
日時・会場	9月～12月(午後開催)				県内の 小学校または中学校	
研修内容	道徳教育の趣旨を踏まえた「考え、議論する」道徳科の授業づくりと評価のあり方について具体的に学び、協議を通して理解を深めます。					
主な講師等	県内教員 等					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 5 2 4		高等学校情報科プログラミング研修			
目的	高等学校情報科のプログラミングに関する指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
			○	○	○	
日時・会場	5月11日(月)～1月8日(金) 計3時間				所属校	
研修内容	<b>【オンデマンド研修】</b>  高等学校情報科のプログラミングに関する指導力向上を目指し、意図する活動をコンピュータの中で実現するための手順の組合せと、その改善について、プログラムの作成を通じて学びます。					
主な講師等	総合教育センター所員 等					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 0 1		特別支援教育課題別研修1（基礎編）			
目的	特別支援教育の視点からアセスメントを生かした支援について学び、子ども一人一人の学びを支えるための基礎的な対応力を養う。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○	○	○	140名
日時・会場	8月6日(木) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	<p>・学校現場におけるアセスメントを生かした支援</p> <p>全ての子どもが『わかった』『できた』『もっと知りたい』と感じられる学びを実現するために、必要な支援や関わりについて理解を深めます。</p>					
主な講師等	国立舞鶴工業高等専門学校 特命教授 特別支援教育士 スーパーバイザー 後野 文雄					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 0 2		特別支援教育課題別研修2（基礎編）			
目的	多様なニーズのある子どもたちの可能性を引き出す授業づくりや学級経営について、ユニバーサルデザインの視点から学び、実践的指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○	○	○	
日時・会場	7月21日(火)~9月30日(水) 計3時間				所属校(園)	
研修内容	<p><b>【オンデマンド研修】</b></p> <p>・ユニバーサルでインクルーシブな学級・授業・保育の展開     - 個別の教育支援計画・個別の指導計画を踏まえた引継ぎや合理的配慮に触れながら</p> <p>ユニバーサルデザインを意識した学級づくりや授業づくりについて、子どもの特性や多様な実態を踏まえて理解を深め、すべての子どもにとって充実した教育について学びます。</p>					
主な講師等	植草学園大学 特命教授 佐藤 慎二					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 0 3		特別支援教育課題別研修3（基礎編）			
目的	特別支援教育におけるICTの活用について、授業の工夫や支援方法を具体的に学び、指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○	○	○	140名
日時・会場	8月3日(月) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	<p>・特別支援教育の視点を生かしたICT活用 －子どもの主体的な学びを引き出す支援－</p> <p>特別支援教育における障害への配慮を踏まえた指導・支援の中で、ICT機器の活用について学びます。具体的な活用事例を通して様々な実践を知り、児童生徒への効果的な活用方法を学ぶことで、ICT活用力の向上を目指します。 なお、本研修はiPadやスマートフォン等の電子機器を使用することがあります。</p>					
主な講師等	NPO法人 支援機器普及促進協会 理事長 高松 崇					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 0 4		特別支援教育課題別研修4（基礎編）			
目的	特別な配慮や支援を必要とする子どもとその保護者への理解を深め、適切に支援できる力の向上を図る。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○	○	○	
日時・会場	7月21日(火)~9月30日(水) 計3時間				所属校(園)	
研修内容	<p><b>【オンデマンド研修】</b></p> <p>・発達気になる子どもの教育的ニーズを考える －保護者とともに支える切れ目のない支援を目指して－</p> <p>さまざまな発達段階で気になる様子を見せる子どもの多様な実態を理解し、個々の教育的ニーズに応じた適切な支援について学びます。また、保護者の思いを汲み取り理解を深め、子どもの育ちを共に支えるための視点についても学びます。</p>					
主な講師等	元 びわこ学院大学教育福祉学部 教授 小西 喜朗					

備考

研修コード・研修名	A 2 6 6 0 5		特別支援教育課題別研修5（専門編）			
目的	支援を必要とする子どもへの適切なアセスメントおよび支援方法について学び、実践的指導力の向上を目指す。					
対象（希望者）	幼稚園 認定こども園 保育所（園）	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○	○	○	300名
日時・会場	7月24日（金）9:30～16:30				所属校（園）	
研修内容	<b>【オンラインライブ研修】</b> ・WISC検査の結果解釈と活用 -WISC-Vへの改訂を踏まえた支援-					
	WISC検査の改訂を踏まえてWISCの検査結果を読み解くために必要な事項について理解を深め、発達の観点から子どもを理解し、支援につなげる具体的な方法について学びます。					
主な講師等	NPO法人 LD・Dyslexiaセンター 顧問 大六一志					

備考

研修コード・研修名	A 2 6 6 0 6		特別支援教育課題別研修6（専門編）			
目的	発達障害のある子どもについて理解を深め、適切に支援が行える力の向上を目指す。					
対象（希望者）	幼稚園 認定こども園 保育所（園）	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○	○	○	140名
日時・会場	7月30日（木）13:30～16:30				総合教育センター	
研修内容	・発達障害のある子どもの理解と自立に向けた支援 -学習障害（LD/Dyslexia）のある子どもを中心に-  学習障害（LD/Dyslexia）を中心に、ASDやADHDのある子どもについての理解を深め、自立を支える視点について学びます。					
主な講師等	大阪医科薬科大学LDセンター 顧問 大阪教育大学 名誉教授 竹田 契一（医学博士）					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 0 7		特別支援教育課題別研修7（専門編）			
目的	発達障害のある子どもについて理解を深め、適切に支援が行える力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○	○	○	300名
日時・会場	7月21日(火) 13:30~16:30				所属校(園)	
研修内容	<p>【オンラインライブ研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援・指導のむずかしい子どもの理解と対応</li> <li>－二次障害について多様なニーズから考える－</li> </ul> <p>発達障害など多様なニーズのある子どもの行動上の課題について、二次的な障害も含めて理解を深め、適切な支援のあり方について学びます。</p>					
主な講師等	特別支援教育ネット 代表 小栗 正幸					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 0 8		特別支援教育課題別研修8（専門編）			
目的	特別支援学級における障害に応じた授業のあり方、支援方法等を学び、実践的指導力の向上を図る。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	30名
日時・会場	7月27日(月) 9:30~12:30				総合教育センター	
研修内容	<p>・特別支援学級における指導・支援の充実（病弱・身体虚弱）</p> <p>病弱・身体虚弱特別支援学級における、障害の特性を踏まえた学級経営や指導・支援について学び、実践力の向上を目指します。病気と付き合いながら学ぶ子どもについて理解を深めるとともに、自立活動の指導や関係機関との連携についても学びます。</p>					
主な講師等	県内特別支援学校教員 等					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 0 9		特別支援教育課題別研修9（専門編）			
目的	特別支援学級における障害に応じた授業のあり方、支援方法等を学び、実践的指導力の向上を図る。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	30名
日時・会場	7月27日(月) 13:30～16:30				総合教育センター	
研修内容	<p>・特別支援学級における指導・支援の充実（肢体不自由）</p> <p>肢体不自由特別支援学級における、障害の特性を踏まえた学級経営や指導・支援について学び、実践力の向上を目指します。身体に不自由さのある子どもへの理解を深めるとともに、身体の動きの改善を図ることやコミュニケーションの力を育てるための具体的な指導方法について学びます。</p>					
主な講師等	県内特別支援学校教員 等					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 1 0		特別支援教育課題別研修10（専門編）			
目的	特別支援学級における障害に応じた授業のあり方、支援方法等を学び、実践的指導力の向上を図る。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	30名
日時・会場	8月20日(木) 9:30～12:30				総合教育センター	
研修内容	<p>・特別支援学級における指導・支援の充実（弱視）</p> <p>弱視特別支援学級における、障害の特性を踏まえた学級経営や指導・支援について学び、実践力の向上を目指します。一人一人の見え方に応じた教材教具や学習環境の工夫、弱視レンズの活用などについて、実践例をもとに学びます。</p>					
主な講師等	県内特別支援学校教員 等					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 1 1	特別支援教育課題別研修11（専門編）				
目的	特別支援学級における障害に応じた授業のあり方、支援方法等を学び、実践的指導力の向上を図る。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	30名
日時・会場	8月20日(木) 13:30～16:30				総合教育センター	
研修内容	<p>・特別支援学級における指導・支援の充実（難聴）</p> <p>難聴特別支援学級における、障害の特性を踏まえた学級経営や指導・支援について学び、実践力の向上を目指します。音やことばの聞き取り・聞き分けなど、聴覚を活用した指導や、ことばの学習についての具体的な方法、教材教具の工夫などについて、実践例をもとに学びます。</p>					
主な講師等	県内特別支援学校教員 等					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 1 2		現代科学入門研修（化学分野）			
目的	最先端の科学技術や大学等で行われている研究について学び、新たな視点から理科教育のあり方について理解を深め、専門分野における資質・能力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	20名
日時・会場	7月22日(水) 13:30~16:30				長浜バイオ大学	
研修内容	理科教育の魅力を実感できる内容となっています。大学で行われている最先端の現代科学を学びます。					
主な講師等	長浜バイオ大学 教授 河合 靖					

備考 本研修は、学校事務職員も受講できます。

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 1 3		現代科学入門研修（地学分野・防災教育）			
目的	地震に備える防災意識を高め、授業・総合的な学習の時間、学校安全計画の見直しに活かします。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	20名
日時・会場	8月18日(火) 13:30~16:30				琵琶湖博物館	
研修内容	講義で琵琶湖周辺の地形・地質等の自然条件と学校現場の防災教育の実践例を学び、演習では災害を想定した防災計画を作成し、協議で自校での実践案を整理して振り返ります。					
主な講師等	琵琶湖博物館 学芸員 滋賀県知事公室 防災危機管理局 防災対策室 防災企画係員 等					

備考 本研修は、学校事務職員も受講できます。

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 1 4		理科の匠に学ぶ研修 (物理分野)			
目的	先輩教員から紹介された実験実習の事例を体験し、授業での活用を図るとともに、専門性と教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	20名
日時・会場	8月5日(水) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	<p>・物理分野の観察・実験の事例紹介と実習</p> <p>物理の匠から、「授業で活用できる実験のコツ・簡単にできる実験のノウハウ」について、実習を通して学びます。</p>					
主な講師等	学識経験者・県内教員 等					

備考 本研修は、A26203理科実習助手研修〔第1回〕と合同で開催します。

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 1 5		理科の匠に学ぶ研修 (生物分野)			
目的	先輩教員から紹介された実験実習の事例を体験し、授業での活用を図るとともに、専門性と教科指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	20名
日時・会場	11月25日(水) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	<p>・生物分野の観察・実験の事例紹介と実習（主に植生を扱う予定です）</p> <p>生物の匠から、「授業で活用できる実験のコツ・簡単にできる実験のノウハウ」について、実習を通して学びます。</p>					
主な講師等	学識経験者・県内教員 等					

備考 本研修は、A26203理科実習助手研修〔第2回〕と合同で開催します。

研修コード・研修名	A 2 6 6 1 6	ICTを活用した授業改善研修 				
目的	授業改善のためのICT活用について学び、教科指導力向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	40名
日時・会場	8月3日(月) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	授業改善のためにどのようなICT活用が求められているか等について、講義、演習、対話を通して学びます。					
主な講師等	総合教育センター所員					

備考 必要に応じて授業支援アプリ等を使用しますが、操作習得を目的とした研修ではありません。

研修コード・研修名	A 2 6 6 1 7	Excel活用スキルアップ研修				
目的	表計算ソフトExcelを校務で活用するための基礎技術を習得することを通して校務の効率化を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○	○	○	
日時・会場	5月11日(月)~1月8日(金) 計3時間				所属校(園)	
研修内容	<b>【オンデマンド研修】</b> Excelの基本操作や基本的な関数、便利機能を学び、会計処理や点数集計のためのシートを作成します。また、オートフィルターや条件付き書式、VLOOKUP等の関数を活用した校務の効率化の手法を学びます。					
主な講師等	総合教育センター所員 等					

備考 本研修は、学校事務職員も受講できます。

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 1 8		Excel VBAプログラミング研修			
目的	VBAプログラミングにより、表計算ソフトExcelの活用の幅を広げ、学校における仕事の効率化を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○	○	○	
日時・会場	5月11日(月)～1月8日(金) 計3時間				所属校(園)	
研修内容	<p><b>【オンデマンド研修】</b></p> <p>VBAを用いると決められた手順で行うExcelの操作を自動化することができます。反復処理や分岐処理など、VBAプログラミングの基礎技術について、演習を通して学びます。</p> 					
主な講師等	総合教育センター所員 等					

備考 本研修は、学校事務職員も受講できます。

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 1 9		Word活用スキルアップ研修			
目的	文書作成ソフトWordを校務で活用するための基礎技術を習得することを通して校務の効率化を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○	○	○	
日時・会場	5月11日(月)～1月8日(金) 計3時間				所属校(園)	
研修内容	<p><b>【オンデマンド研修】</b></p> <p>文書作成における様々なスキルを身に付けます。ショートカットキーや書式設定にはじまり、様々なパーツの挿入やレイアウトの方法、表の作成など、ビジュアル文書を作成するために必要な基本操作について学びます。</p> 					
主な講師等	総合教育センター所員 等					

備考 本研修は、学校事務職員も受講できます。

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 2 0		初級プログラミング研修			
目的	プログラミング教育に関する最新の動向を知り、小学校・中学校におけるプログラミング教育についての理解を深め、指導力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○		○	20名
日時・会場	7月23日(木) 13:30～16:30				総合教育センター	
研修内容	小学校及び中学校学習指導要領に示されたプログラミング教育に関する動向について学びます。また、実際にビジュアルプログラミングを体験することで、プログラミング教育への理解を深め、指導力の向上を目指します。					
主な講師等	総合教育センター所員					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 2 1		☒ はじめての生成A I 研修			
目的	生成A I の操作方法や留意点等について学び、校務の効率化を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	40名
日時・会場	7月27日(月) 13:30～16:30				総合教育センター	
研修内容	校務や授業において、生成A I でどのようなことができるのかについて、留意点をおさえつつ、操作しながら学びます。また、目的とするものが出力されるようなプロンプトを考える演習などを行います。					
主な講師等	総合教育センター所員					

備考 本研修は、学校事務職員も受講できます。

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 2 2		学校教育におけるデータサイエンス実習			
目的	データを科学的に分析するデータサイエンスの手法を学び、学校現場での教育データの活用を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	40名
日時・会場	8月5日(水) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	学校現場でのデータを題材に、Excelを用いたデータ分析の実習を通して、データに基づく課題解決の手法などデータサイエンスについて基礎から学びます。具体的には、統計学の基礎から、検定や回帰分析まで行う予定です。					
主な講師等	総合教育センター所員					

備考 本研修は、学校事務職員も受講できます。

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 2 3		児童・生徒の力を伸ばす 教育ファシリテーション研修1			
目的	教育実践に生かせるファシリテーションスキルを学び、児童・生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	32名
日時・会場	7月30日(木) 9:30~12:30				総合教育センター	
研修内容	子ども中心の学びを実現するために、特別活動や教科の中で生かせるアクティビティ、グループワーク等を通して、「主体的・対話的で深い学び」を実感します。ファシリテーションとは何か?どんなスキルがあるのか?を学びます。ファシリテーターとしての教師の役割について学び合いながら、安心・安全な場づくりや振り返りのあり方等を探ります。					
主な講師等	A-sessions 代表 上井 靖					

備考 A26624とは異なる内容を扱います。併せて受講することも可能です。

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 2 4		児童・生徒の力を伸ばす 教育ファシリテーション研修2			
目的	教育実践に生かせるファシリテーションスキルを学び、児童・生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	32名
日時・会場	7月30日(木) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	会議、打合せなどで、黒子としての会議ファシリテーターの役割を探ります。模擬会議でのファシリテーター体験、コミュニケーションに見える化するファシリテーショングラフィッカー体験などを通じて、ファシリテーションマインド・スキルを獲得します。児童・生徒にも活用でき、子どもたちから、ファシリテーターが生まれることにつながります。					
主な講師等	A-sessions 代表 上井 靖					

備考 A26623とは異なる内容を扱います。併せて受講することも可能です。

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 2 5		特別活動指導力アップ研修			
目的	学級・学校文化を創造する特別活動（学級・ホームルーム活動、児童会・生徒会活動、クラブ活動、学校行事）を通して、児童生徒が安心して学べる学習集団をつくるための資質・能力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
		○	○	○	○	40名
日時・会場	8月20日(木) 13:30～16:30				総合教育センター	
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立教育政策研究所作成の「特別活動指導資料」を基に、特別活動の意義について学びます。</li> <li>・学級・ホームルーム活動、児童会・生徒会活動、クラブ活動及び学校行事の分野を3年間に分けて実施をします。</li> <li>・令和8年度は、学級・ホームルーム活動等について進め方のポイントを学びます。</li> </ul>					
主な講師等	帝京大学 教育学部 教授 安部 恭子					

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 2 6		学級集団づくり研修			
目的	児童生徒が安心して学べる学級集団をつくるための資質・能力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○	○	○	100名
日時・会場	8月24日(月) 13:30～16:30				総合教育センター	
研修内容	理論と実践事例紹介を通して、学級集団づくりについてのポイントを整理し、よりよい学級集団づくりに向けて学びます。					
主な講師等	明治大学 文学部 教授 諸富 祥彦					

備考

研修コード ・研修名	A26627	子どもの学びづくり探究研修					
目的	教師自身が探究的な学びを体感することで、課題を探究する力や、探究的な学びをデザインしマネジメントする力の向上を目指す。						
対象 (希望者)	幼稚園認定こども園保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	市町教育委員会	定員
	○	○	○	○	○	○	24名
研修内容	<p>「子どもを主語とした探究的な学びとは、どのようなものか」について、各自の実践を中心におき、問いをたて、実践の省察や対話、知識の習得や再構成を重ねながら、実践を展開することを通して学びます。</p> <p>※3回とも受講できる方を対象とします。 ※市町教育委員会の方も参加していただけます。</p>						
回	日時	研修内容(形態)				会場	
1	8/19(水) 9:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分自身の経験の語り合い(対話)</li> <li>・子どもの学びについて考えるⅠ(講義・対話)</li> <li>・子どもの学びについて考えるⅡ(演習・対話)</li> </ul>				総合教育センター	
2	11/5(木) 13:30~16:30	<p>【オンラインライブ研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの学びについて考えるⅢ(対話・省察)</li> <li>－これまでの実践と気づきの振り返り クロスセッションー</li> </ul>				所属校	
3	1/15(金) 13:30~16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの学びについて考えるⅣ(対話・省察)</li> <li>－これまでの実践と気づきの振り返り ホームセッションー</li> <li>・これからの実践に向けて(省察・対話)</li> </ul>				総合教育センター	
主な講師等	総合教育センター所員						

備考

研修コード・ 研修名	A 2 6 6 2 8	圖 読書活動推進研修				
目的	学校図書館を生かした教育実践力の向上を目指す。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	定員
	○	○	○	○	○	70名
日時・会場	8月18日(火) 13:30~16:30				総合教育センター	
研修内容	子どもと本をつなぐための工夫や、授業に生かす学校図書館等との連携のあり方について学びます。					
主な講師等	「こども としょかん」サポートセンター所員 公立図書館関係者・県内教員 等					

備考

研修コード・ 研修名	A26701		【自己啓発研修】公益財団法人 滋賀県国際協会 主催 国際教育教材体験フェア			
対 象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	定員
	○	○	○	○	○	50名
日 時	8月4日(火)(午後日程) ※日時の詳細は、滋賀県国際協会ホームページで確認してください。					
会 場	ピアザ淡海2階会議室					
研修内容	・ファシリテーション入門(様々なアイスブレイキングやアクティビティ紹介) ・国際教育、人権教育(多文化共生、異文化・多文化理解、国際協力等)で、すぐ に使える教材の体験					
主な講師等	国際教育研究会 Glocal net Shiga					
申込方法 ・申込期限	滋賀県国際協会ホームページ ( <a href="https://www.s-i-a.or.jp">https://www.s-i-a.or.jp</a> ) を参照してください。					
問合せ先	077-526-0931					

**備考** ※ 掲載情報は令和8年1月時点のものです。最新の情報については、ホームページで御確認ください。

※ 過去の研修については、滋賀県国際協会ホームページ (<https://www.s-i-a.or.jp/tags/74>) に掲載の国際教育事業報告書を参照してください。

研修コード・ 研修名	A26702		【自己啓発研修】男女共同参画センター G-NETしが デートDV防止啓発セミナー			
対 象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	定員
	○	○	○	○	○	未定
日 時	7月~8月(午後日程)					
会 場	未定					
研修内容	未定					
主な講師等	未定					
申込方法 ・申込期限	県立男女共同参画センター“G-NETしが”ホームページを参照してください。					
問合せ先	0748-37-3751					

**備考** ※ 掲載情報は令和8年1月時点のものです。最新の情報については、ホームページで御確認ください。

研修コード・研修名	A26703		【自己啓発研修】男女共同参画センター G-NETしが 教職員対象講座（性の多様性などへの理解・包括的性教育講座）			
対 象 （希望者）	幼稚園 認定こども園 保育所（園）	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	定員
	○	○	○	○	○	未定
日 時	7月～8月(午後日程)					
会 場	G-NETしが（滋賀県立男女共同参画センター） 他 〒523-0891 近江八幡市鷹飼町80-4 (TEL 0748-37-3751)					
研修内容	・性の多様性などへの正しい理解と、児童、生徒とのかかわり方 ・包括的性教育について ・男女共同参画社会づくり副読本等の活用 等					
主な講師等	『性の多様性』のテーマで講師活動をされている方や、包括的性教育の推進に取り組まれている方等					
申込方法 ・申込期限	県立男女共同参画センター“G-NETしが”ホームページを参照してください。					
問合せ先	0748-37-3751					

備考 ※ 掲載情報は令和8年1月時点のものです。最新の情報については、ホームページで御確認ください。

研修コード・研修名	A26704		【自己啓発研修】滋賀県道徳教育夏季研究大会 主催 県教育研究会道徳部会			
対 象 （希望者）	幼稚園 認定こども園 保育所（園）	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	定員
	○	○	○	○	○	100名
日 時	令和8年8月4日（火） 終日					
会 場	豊郷小学校					
研修内容	分科会の提案・協議、講演会 等					
主な講師等	未定					
申込方法 ・申込期限	6月頃、滋賀県小・中学校教育研究会道徳部会より申し込み方法等の詳細を案内します。					
問合せ先	077-527-5251（平日 8:25～17:00） （滋賀県小学校教育研究会道徳部会事務局 滋賀大学教育学部附属小学校）					

備考 ※ 掲載情報は令和8年1月時点のものです。最新の情報については、ホームページで御確認ください。

※ 滋賀県教育委員会主催の道徳教育推進教師パワーアップ研究協議会での参加は、滋賀県教育委員会事務局から申し込んでください。111

研修コード・ 研修名	A26705		【自己啓発研修】滋賀大学教育学部附属小学校 主催 公開授業・授業研究会			
対 象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	定員
	○	○	○	○	○	各回10名程度
日 時	5月から2月の主に水曜日 13:30~16:50 ※詳細な日時は、滋賀大学教育学部附属小学校ホームページで確認してください。					
会 場	滋賀大学教育学部附属小学校 〒520-0817 大津市昭和町10-3 (TEL 077-527-5251)					
研修内容	未定					
主な講師等	未定					
申込方法 ・申込期限	滋賀大学教育学部附属小学校ホームページを参照してください。					
問合せ先	077-527-5251 (平日 8:00~18:00)					

備考 ※ 掲載情報は令和8年1月時点のものです。最新の情報については、ホームページで御確認ください。

研修コード・ 研修名	A26706		【自己啓発研修】滋賀大学教育学部附属小学校 主催 第80回 教育研究発表協議会			
対 象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	定員
	○	○	○	○	○	400名
日 時	11月7日(土) 終日 ※詳細な日時は、滋賀大学教育学部附属小学校ホームページで確認してください。					
会 場	滋賀大学教育学部附属小学校 〒520-0817 大津市昭和町10-3 (TEL 077-527-5251)					
研修内容	未定					
主な講師等	未定					
申込方法 ・申込期限	滋賀大学教育学部附属小学校ホームページを参照してください。					
問合せ先	077-527-5251 (平日 8:00~18:00)					

備考 ※ 掲載情報は令和8年1月時点のものです。最新の情報については、ホームページで御確認ください。

研修コード・ 研修名	A26707		【自己啓発研修】滋賀大学教育学部附属小学校 主催 これからの学びを語る会			
対 象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	定員
	○	○	○	○	○	—
日 時	各教科の授業等実践動画公開 7月28日(火)-8月3日(月) Zoom による協議会 8月4日(火) 終日 ※詳細な日時は、滋賀大学教育学部附属小学校ホームページで確認してください。					
会 場	<b>滋賀大学教育学部附属小学校</b> 〒520-0817 大津市昭和町10-3 (TEL 077-527-5251)					
研修内容	未定					
主な講師等	未定					
申込方法 ・申込期限	滋賀大学教育学部附属小学校ホームページを参照してください。					
問合せ先	077-527-5251 (平日 8:00~18:00)					

**備考** ※ 掲載情報は令和8年1月時点のものです。最新の情報については、ホームページで御確認ください。

研修コード・ 研修名	A26708		【自己啓発研修】滋賀大学教育学部附属中学校 主催 研究授業と授業研究会に学ぶ校内研修講座			
対 象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	定員
	○	○	○	○	○	50名
日 時	12月上旬の一日を設定。午後より、複数の教科(未定)について授業を公開します。 ※詳細は、滋賀大学教育学部附属中学校ホームページで確認してください。					
会 場	<b>滋賀大学教育学部附属中学校</b> 〒520-0817 大津市昭和町10-3 (TEL 077-527-5255)					
研修内容	・総合的な学習の時間を幹とした、校内研究体制の在り方について ・「問い」を機軸とした対話型の学習、各教科等での公開授業					
主な講師等	未定					
申込方法 ・申込期限	滋賀大学教育学部附属中学校ホームページを参照してください。					
問合せ先	077-527-5255 (平日 8:30~17:00)					

**備考** ※ 掲載情報は令和8年1月時点のものです。最新の情報については、ホームページで御確認ください。

研修コード・ 研修名	A26709		【自己啓発研修】滋賀大学教育学部附属中学校 主催 令和8年度 研究協議会			
対 象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	定員
	○	○	○	○	○	200名
日 時	8～11月のなかで、一日設定し開催(終日)する予定です。 ※詳細は、滋賀大学教育学部附属中学校ホームページで確認してください。					
会 場	<b>滋賀大学教育学部附属中学校</b> 〒520-0817 大津市昭和町10-3 (TEL 077-527-5255)					
研修内容	・総合的な学習の時間を幹とした、校内研究体制の在り方について ・「問い」を機軸とした対話型の学習、各教科等での公開授業					
主な講師等	未定					
申込方法 ・申込期限	滋賀大学教育学部附属中学校ホームページを参照してください。					
問合せ先	077-527-5255 (平日 8:30～17:00)					

**備考** ※ 掲載情報は令和8年1月時点のものです。最新の情報については、ホームページで御確認ください。

研修コード・ 研修名	A26710		【自己啓発研修】滋賀大学教育学部附属特別支援学校 主催 夏季実践ワークショップ			
対 象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	定員
	○	○	○	○	○	100名
日 時	7月31日(金)午後 ※詳細は、6月初旬頃に滋賀大学教育学部附属特別支援学校ホームページで案内 します。					
会 場	滋賀大学教育学部附属特別支援学校 〒520-0002 大津市際川3丁目9-1 (TEL 077-522-6569)					
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀大学教育学部附属特別支援学校教員による特別支援教育の実践に関する話 題提供</li> <li>・参加者による特別支援教育の実践に関する情報交流</li> </ul> ※ 詳細は、滋賀大学教育学部附属特別支援学校ホームページに掲載します「夏季 実践ワークショップ」の要項を参照してください。					
主な講師等	滋賀大学教育学部附属特別支援学校教員（分科会によっては、外部講師あり）					
申込方法 ・申込期限	ホームページを参照してください。先着順。					
問合せ先	077-522-6569					

**備考** ※ 掲載情報は令和8年1月時点のものです。最新の情報については、ホームページで御確認ください。

※ 詳細は、滋賀大学教育学部附属特別支援学校ホームページに掲載します「夏季実践ワークショップ」の要項を参照してください。

研修コード ・研修名	A26801	新 校内研究まなラボ研修				
目的	市町教育委員会が推薦する学校へ、総合教育センター所員が継続的に出向き、「わくわくする校内研究会を創る」をコンセプトに研究主任を支援し、教職員の探究的な学びをもとに児童生徒の学ぶ力の確実な定着につなげる。					
対象 (希望者)	幼稚園 認定こども園 保育所(園)	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	定員
		○	○			
日時・会場	応相談				各学校	
研修内容	総合教育センター所員が推薦校の研究主任と研究の推進に向けて協働的に取り組み、校内研究を通して教職員の探究的な学びが児童生徒の学ぶ力の向上につながるよう支援します。					
主な講師等	総合教育センター所員 等					

研修コード ・研修名	A26802	市町サテライト研修				
目的	市町教育委員会・教育研究所・教育センター・教育研究会が行う教員研修および授業研究会において、総合教育センター所員が出向き、連携して研修を実施し、研修と実践の一体化を図ることによって児童生徒の学ぶ力の確実な定着につなげる。					
研修内容	「令和8年度(2026年度)サテライト研修一覧表」をP117と総合教育センターホームページに掲載します。なお、一覧表にない内容については、申込みの前に電話または電子メールで御相談ください。					
主な講師等	総合教育センター所員 等					

**備考** ※ 申込みは、学ぶ力向上係に事前連絡のうえ、市町サテライト研修申込書(センター様式5-1)にて行ってください。

研修コード ・研修名	A26803	学校園サテライト研修				
目的	各学校園が行う校(園)内研究会等において、総合教育センター所員が出向き、連携して研修を実施し、研修と実践の一体化を図ることによって児童生徒の学ぶ力の確実な定着につなげる。					
研修内容	「令和8年度(2026年度)サテライト研修一覧表」をP117と総合教育センターホームページに掲載します。なお、一覧表にない内容については、申込みの前に電話または電子メールで御相談ください。					
主な講師等	総合教育センター所員 等					

**備考** ※ 申込みは、学ぶ力向上係に事前連絡のうえ、学校園サテライト研修申込書(センター様式5-2)にて行ってください。

## 令和8年度 サテライト研修一覧表

分野 領域	番号	サテライト研修名	形態
学校 経営	101	ミドルリーダーのための学校組織マネジメント <span style="float: right;">〈講義・演習〉</span>	集合型
	102	全ての教職員のためのカリキュラム・マネジメント <span style="float: right;">〈講義・演習〉</span>	集合型
	103	「新たな教師の学びの姿」の実現を目指す校内研究への新しいアプローチ <span style="float: right;">〈講義・協議〉</span>	集合型
	104	教師の学び再発見！探究型研修のススメ <span style="float: right;">〈省察・対話〉</span>	集合型
教科 指導	201	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業づくり <span style="float: right;">〈講義・演習〉</span>	集合型
	202	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業づくり <span style="float: right;">〈授業（保育）参観・指導助言〉</span>	集合型
	203	「読み解く力」の視点を踏まえた授業づくり <span style="float: right;">〈講義・演習〉</span>	集合型
	204	「読み解く力」の視点を踏まえた授業づくり <span style="float: right;">〈授業参観・指導助言〉</span>	集合型
	205	しが「読み解く力」研修動画(理論編・実践編) <span style="float: right;">〈動画〉</span>	オンライン型
	206	「読み解く力」実践事例DVDを活用した研修プログラム <span style="float: right;">〈動画〉</span>	オンライン型
	207	国語科における授業づくりの視点 <span style="float: right;">〈講義・演習〉</span>	集合型
	208	国語科における授業づくりの視点 <span style="float: right;">〈授業参観・指導助言〉</span>	集合型
	209	算数科・数学科における授業づくりの視点 <span style="float: right;">〈講義・演習〉</span>	集合型
	210	算数科・数学科における授業づくりの視点 <span style="float: right;">〈授業参観・指導助言〉</span>	集合型
	211	理科における授業づくりの視点 <span style="float: right;">〈講義・演習〉</span>	集合型
	212	理科における授業づくりの視点 <span style="float: right;">〈授業参観・指導助言〉</span>	集合型
	213	外国語活動・外国語科における授業づくりの視点 <span style="float: right;">〈講義・演習〉</span>	集合型
	214	外国語活動・外国語科における授業づくりの視点 <span style="float: right;">〈授業参観・指導助言〉</span>	集合型
	215	道徳科における授業づくりの視点 <span style="float: right;">〈講義・演習〉</span>	集合型
	216	道徳科における授業づくりの視点 <span style="float: right;">〈授業参観・指導助言〉</span>	集合型

分野領域	番号	サテライト研修名	形態
特別支援教育	301	子どもの理解と授業改善・学級づくり 〈講義・演習・授業（保育）参観・指導助言〉	集合型
	302	子どもの理解と支援 〈講義・演習〉	集合型
	303	個別の事例検討 〈講義・演習〉	集合型
情報教育	401	Excel活用スキルアップ 〈演習〉	集合型
	402	Word活用スキルアップ 〈演習〉	集合型
	403	PowerPointによる教材作成 〈講義・演習〉	集合型
	404	PowerPointによる授業動画作成 〈演習〉	集合型
	405	教科指導力向上のためのICT活用（基礎編） 〈講義・演習〉	集合型
	406	教科指導力向上のためのICT活用（実践編） 〈授業参観・指導助言〉	集合型
	407	小学校プログラミング教育（基礎編） 〈講義・演習〉	集合型
	408	小学校プログラミング教育（実践編） 〈授業参観・指導助言〉	集合型
	409	情報モラルと情報セキュリティ 〈講義・演習〉	集合型
	410	Web会議（Zoomの活用） 〈演習〉	集合型
	411	協働支援（Teamsの活用） 〈演習〉	集合型
	412	校務に活用できる生成AI 〈講義・演習〉	集合型

< 研究発表 >

年度	研究	番号	サテライト研修名	形態
令和七年度	学校派遣研究	901	小学校国語科における 自分の考えをまとめ、表現することができる児童の育成 －児童が主体的に対話を通じて交流したり、学びを振り返ったりすることを通して－	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		902	児童が学びをつなぎ、新たな気づきを生み出す授業づくり －小学校算数科における「授業改善シート」を活用した授業構想と授業評価を通して－	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		903	中学校における「共に学ぶ」視点に立った授業づくり －特別支援学級での構想から実践、省察を校内で共有する取組を通して－	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		904	特別支援学校における子どもの可能性を引き出すICT活用のあり方 －実態に応じた指導・支援の充実と校内連携・情報共有を通して－	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
	プロジェクト研究	905	小・中学校における子どもが主体となる授業づくり －子どもが自らの学びを調整する機会の充実を通して－	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		906	「新たな教師の学びの姿」の実現に向けた探究型研修のあり方 －教職員一人一人の豊かな気づきを醸成する探究型研修デザインを通して－	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		907	主体的に学習に取り組む態度を養う高等学校の授業改善 －地理歴史科、公民科における探究の過程を通じた学習活動の充実－	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		908	児童生徒が安心して学び、成長できるSSRのあり方 －社会的自立を見据えた切れ目のない支援を通して－	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		909	一人一人のキャリア形成と自己実現に向けた キャリア教育のあり方 －「見通しを立て、振り返る」活動を重視した学級活動の実践を通して－	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴

年度	研究	番号	サテライト研修名	形態
令和六年度	課題研究	910	小学校外国語科における主体的に コミュニケーションを図ろうとする態度の育成 -児童の伝えたい思いを引き出し、Input・Intake・Outputを意識した毎時間のやり取りを通して-	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		911	デジタル・シティズンシップの育成を目指す 中学校における取組のあり方 -デジタル技術の活用に焦点を当てた組織的な取組を通して-	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		912	数学的に考える資質・能力の育成に向けた、「問題発見・解決の過程」を遂行する高等学校数学科の授業改善 -数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動を充実させる指導の工夫を通して-	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
	学校派遣研究	913	児童が主体となる小学校国語科の授業づくり -児童が自ら進んで言葉による見方・考え方を働かせ、学びを実感できる授業を通して-	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		914	児童一人ひとりが自分の考えを数学的に表現する力の育成 -1人1台端末を用いた学びの蓄積と活用を通して-	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		915	中学校特別支援学級の生徒の 「共に学ぶ交流及び共同学習」の充実 -生徒が持てる力を発揮するための自立活動を通して-	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
	プロジェクト研究	916	児童が安心して成長できるSSRのあり方 -「人とのつながり」「安心できる環境づくり」「周囲の理解」を軸にしたSSRの充実に向けた取組を通して-	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		917	「なりたい自分に向けてがんばる力」を育てる 小学校の特別活動 -学級活動における個々の意思決定とそれに基づく実践の充実を通して-	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		918	「新たな教師の学びの姿」の実現に向かう、 小・中学校における校内研究のあり方Ⅱ -児童生徒の学びの姿を見取ることを通じた教員一人一人の探究的な学び-	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴
		919	主体的に学習に取り組む態度を養う高等学校理科の授業改善 -探究の過程を踏まえた授業を実践しやすくする手立てを通して-	集合型または、オンデマンド配信による動画視聴

当センターの令和6・7年度研究（課題研究・小学校派遣研究・プロジェクト研究）について、出張発表をいたします。内容の詳細は、当センターHPを御参照ください。一覧に掲載された年度以前の研究について御希望の場合は、御相談ください。

講座名	公開講座	天体観望会「星空を楽しもう」		
目的		対象	定員	
天体望遠鏡による星の観望とプラネタリウム学習を通して星や星座について学ぶ。		滋賀県民の方ならだれでも参加可能	各回80名	
回	日時	講座内容		会場
1	5/22(金) 19:30~21:00	○ 夏の天体観望会 天体観望：月、木星 ほか プラネタリウム：夏の大三角、北斗七星 ほか (開始時刻は19:30です。) 申込期限：4月22日(水)		総合教育センター
2	10/23(金) 18:30~20:30	○ 秋の天体観望会 天体観望：月、土星 ほか プラネタリウム：秋の大四辺形、くじら座 ほか (開始時刻は18:30です。) 申込期限：9月24日(木)		総合教育センター
2	2/19(金) 18:30~20:30	○ 冬の天体観望会 天体観望：月、木星、星団 ほか プラネタリウム：冬の大三角、星の一生 ほか (開始時刻は18:30です。) 申込期限：1月20日(水)		総合教育センター

備考 ※ 申込方法は、総合教育センターのホームページから確認してください。

講座名	公開講座	プラネタリウム学習		
目的		対象	定員	
天体についての興味・関心を高める。		児童・幼児	投影1回につき 50名	
講座内容			会場	
各季節の星の見え方や星座物語をプラネタリウムで解説します。			総合教育センター	

備考 ※ 詳細は、科学教育係までお問合せください。

## 研修の申込方法及び受講に関する留意事項

### 1 総合教育センターで実施する研修の申込方法の概要について

総合教育センターが実施する研修の申込みは、幼稚園・認定こども園等に関する研修（新規採用教員研修、中堅教諭等資質向上研修）とミドルリーダー研修を除いて Plant（全国教員研修プラットフォーム）（以下 Plant とする）を使用して行います。研修の種別や校種により申込方法がそれぞれ異なるので十分留意してください。

Plant にログインするには、ブラウザ上部にある「URL 欄」に

<https://plant.nits.go.jp/>

を入力するか、総合教育センターホームページのバナーからログイン画面に移動してください。

研修は主に以下の2つに分類され、申込方法が異なります。

指定研修・・・ステージ研修、マネジメント研修、職務研修、リーダー養成研修、教科指導力向上研修

希望研修・・・教科指導力アップ研修、専門研修、自己啓発研修

※希望研修は、すべての学校職員が受講できます。対象や研修内容を確認し申し込んでください。

#### Plant の対象教員

市町小中学校の 校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、県費臨時講師  
県立学校の 校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、実習教諭、実習助手、  
栄養教諭、司書、技師、技術員、寄宿舎指導員、事務職員、臨時講師  
教育委員会事務局所属教員

一部市町（市町がユーザアカウントを発行した場合）の 幼稚園教諭、市町費臨時講師  
滋賀大教育学部附属小・中・特別支援学校の 校長、副校長、教頭、教諭、臨時講師

Plant で用いる研修コードは次のようになります。研修コードは Plant で研修を検索する場合等に用います。

**A 2 6 0 0 0**

※課題解決能力育成研修 A 2 6 1 0 4－△△ △△は回 となります。

※理科実習助手研修 A 2 6 2 0 3－△△ △△は回 となります。

※やってみよう！国語科の授業づくりスキルアップ研修 [小学校] は A 2 6 5 0 3－△△  
△△は回 となります。

※未受講申請用研修コード N 2 6 0 0 0 については、「P 1 2 5 (1)指定研修の申込みの流れの⑦」で説明しています。

## (1)指定研修の申込みの流れ

① 受講の申込みは原則として Plant を使用します。大きく2つの方法があり、1つは、個人が申込み、学校管理職が承認する方法と、もう1つは、学校管理職が一括代理で申し込む方法です。受講対象者は管理職の指示に従ってください。③に校種別の申込みの流れを示しました。期間内に手続きを完了してください。

学校管理職は、研修申込を承認や一括代理申込をする際に、研修日が学校行事等や他の研修と重複していないか必ず確認してください。

② Plant での申込み等の操作方法については、操作マニュアルを御覧ください。なお、教員のログイン ID、パスワードは管理職に確認してください。

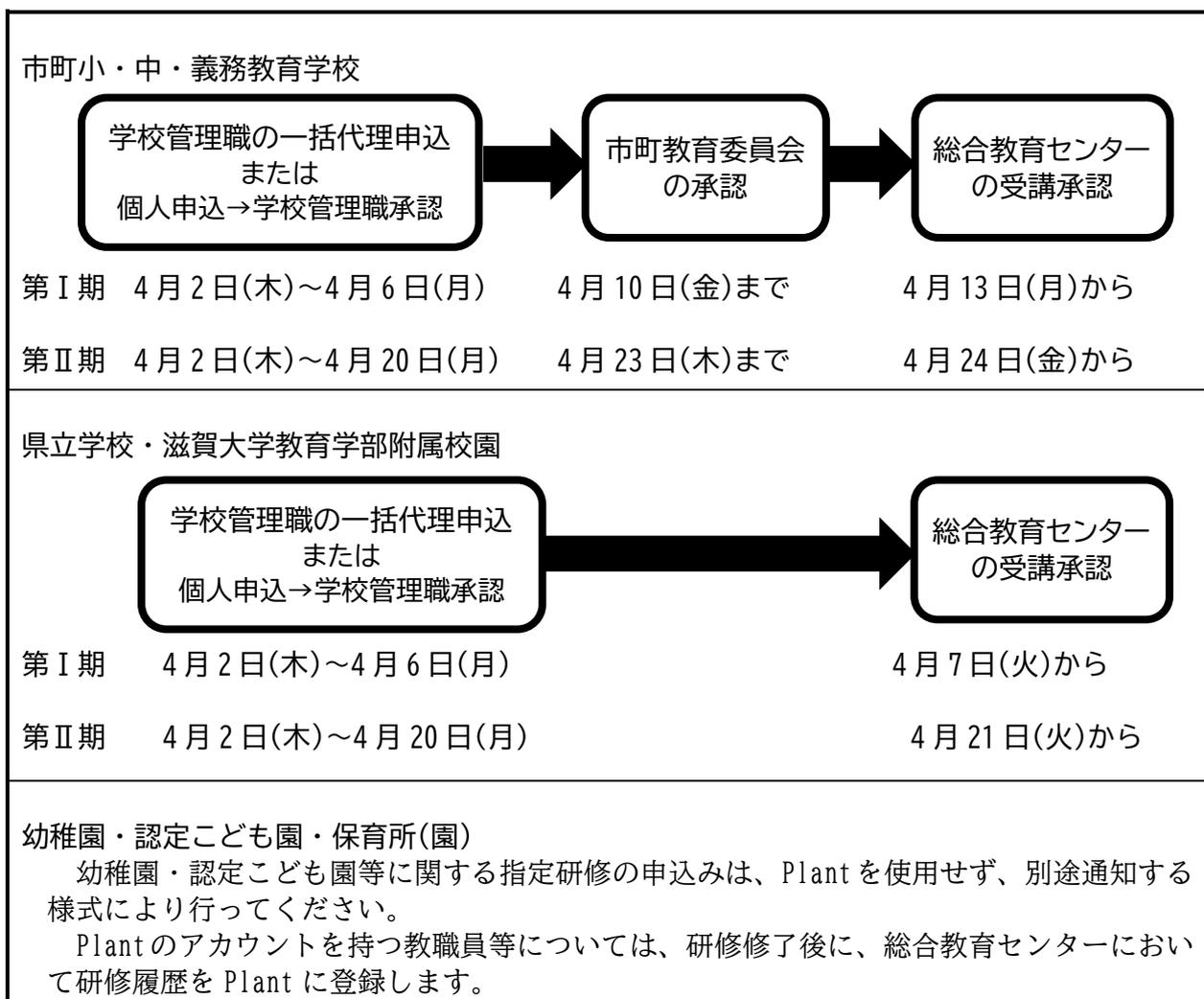
教員の申込み → P 1 3 0 教員アカウント I-1

学校管理職の一括代理申込み → P 1 3 3 教育委員会・学校管理職アカウント II-1

学校管理職・教育委員会の承認・否決 → P 1 3 5 教育委員会・学校管理職アカウント II-2

③ 校種別の研修申込の流れ

第 I 期、第 II 期に分けて申込期間を設定します。



※幼稚園・認定こども園・保育所(園)に関する研修以外の指定研修に申し込む際、申込期間内に Plant のアカウントを持たない教職員は、センター様式 1 3 にて 申し込んでください。

※私立学校園教職員の指定研修申込みは、所管課に確認してください。

- ④ 研修コードA26301 ミドルリーダー研修については、市町教育長または所属長から受講推薦者を報告していただきます。Plant への登録は滋賀県総合教育センターが行いますので、受講者による本研修への Plant における研修申込手続きは不要です。  
その後、市町教育長および所属長・本人宛に受講の通知を行います。  
その他の研修は、市町教育長または所属長から報告のあった者全てを受講対象とし、改めて総合教育センターから所属長や本人への通知は行いません。

⑤ 指定研修の申込みの期限

第Ⅰ期に申し込む研修

ステージ研修	初任者研修 [小学校・中学校・高等学校・特別支援学校] 新規採用養護教諭研修 新規採用栄養教諭研修 新規採用事務職員研修 [小学校・中学校] 新規採用実習助手研修 [高等学校・特別支援学校] 教職2年次研修 [小学校・中学校・高等学校・特別支援学校] 養護教諭2年次研修 事務職員2年次研修 [小学校・中学校] 教職3年次研修 [小学校・中学校・高等学校・特別支援学校] 教職6年次(G-OJT)研修 [小学校・中学校・高等学校・特別支援学校] 中堅教諭等資質向上研修 [小学校・中学校・高等学校・特別支援学校] 中堅養護教諭等資質向上研修 中堅栄養教諭等資質向上研修
マネジメント研修	新任主幹教諭研修
職務研修	特別支援学級新担任研修 通級指導教室新担任研修 主任事務主事研修[小学校・中学校]
教科指導力向上研修	子どもが主体となる授業づくり研修[小学校・中学校] 小学校教科担任研修(算数科) 小学校教科担任研修(理科) 小学校教科担任研修(外国語活動・外国語科) 小学校教科担任研修(体育科) スタートアップ校内研究主任研修[小学校・中学校]

第Ⅱ期に申し込む研修

マネジメント研修	新任校長研修 新任教頭研修 教頭2年次研修 課題解決能力育成研修 主幹教諭2年次研修
リーダー養成研修	学校DX・情報化推進リーダー研修 小・中学校特別支援教育コーディネーター・リーダー研修 高等学校特別支援教育コーディネーター研修Ⅰ 高等学校特別支援教育コーディネーター研修Ⅱ

※理科実習助手研修の申込みは、P126の希望研修の申込みの流れに従ってください。

⑥ 指定研修で申込時に必要事項の入力を要する研修

Plant にて申し込む際に、「申送り事項」の欄（csv ファイルの場合は列）に班、教科、受講しない理由等受講決定に関して重要な内容を入力しなければならない研修があります。入力すべき研修および内容につきましては、P 1 3 9 「手続き一覧」を確認してください。

⑦ 受講対象であるが今年度は受講しない場合について

受講対象であるが事情により今年度は受講しない場合は、Plant からそれぞれの研修について未受講申請用の研修が用意されていますので、原則、学校管理職より入力してください。その際、研修コードは下表のようにNから始まるコードになります。

また、「申送り事項」の欄に受講しない理由を入力してください。

P 1 3 9 「手続き一覧」を確認してください。

例. 小学校の場合

研修コード	研修名	研修コード	未受講申請用の研修
A26001	初任者研修 [小学校]	N26001	未受講 初任者研修 [小学校]
A26010	教職2年次研修 [小学校]	N26010	未受講 教職2年次研修 [小学校]
A26016	教職3年次研修 [小学校]	N26016	未受講 教職3年次研修 [小学校]
A26020	教職6年次(G-O J T)研修 [小学校]	N26020	未受講 教職6年次(G-O J T)研修 [小学校]
A26024	中堅教諭等資質向上研修 [小学校]	N26024	未受講 中堅教諭等資質向上研修 [小学校]

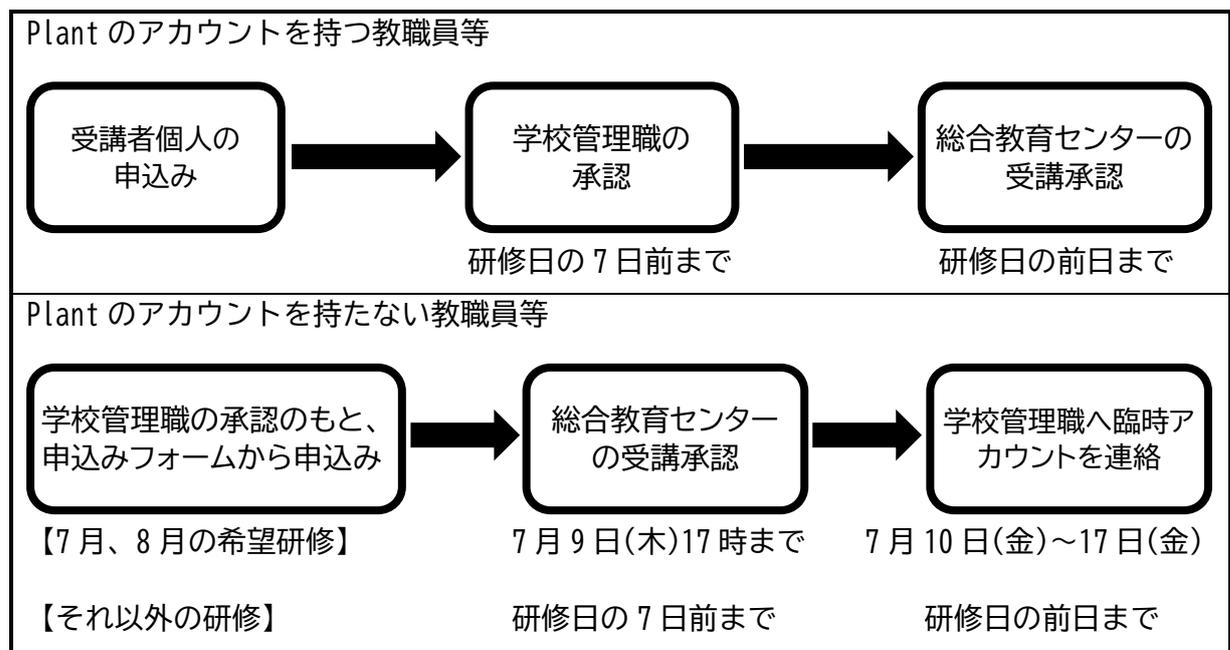
N 2 6 0 0 0

## (2)希望研修の申込みの流れ

- ① 総合教育センターが実施する希望研修（教科指導力アップ研修、専門研修）の申込み  
総合教育センターが実施する希望研修の申込みは、原則として、Plant のアカウントを持つ個人が Plant に入力し、学校管理職が承認することで行います。

Plant のアカウントを持たない教職員等は、学校管理職の承認を得て、総合教育センターホームページの申込みフォームから申し込んでください。

申込みの流れと締切日



※定員に達した時点で申込みを締め切ります。申込みは学校管理職が承認した時点で有効となるため、個人で入力後は必ず管理職の承認を受けてください。

※合理的配慮が必要な場合は、研修日の1か月前までに申し込むとともに、必ず電話で配慮事項をお伝えください。7月の特別支援教育課題別研修への申込みは、電話で確認してください。

※オンデマンド研修は、研修実施期間最終日の7日前に締め切ります。

※上記の方法で申し込めない場合は、総合教育センターに相談のうえ、「希望研修受講申込書」（センター様式2）をメールで提出してください。

- ② 総合教育センター以外が実施する研修（自己啓発研修）の申込み

自己啓発研修（総合教育センター以外が実施する研修）は、管理職の承認を得て、各研修主催団体が定める方法で受講者個人が直接行ってください。

## (3)研修受講履歴について

総合教育センターが実施する研修の受講履歴は、研修修了後 Plant に記録され、個人の受講履歴をレーダーチャートで表示するなど、参照、管理することができます。

Plant の対象教員以外の受講履歴の登録については、市町教育委員会等の指示に従ってください。

## 2 出席・欠席・遅刻・早退・受講変更について

研修・事業案内に示している研修日には、受講対象者が主として関わる学校行事等を設定しないようお願いします。

### (1)出席について

- ① 受講者は、Plant からの受講承認を確認した後、二次元バーコードを印刷する等し（詳細は Plant 説明資料 I-2）、研修当日受付で提示してください。Plant を使用しない研修（幼稚園・認定こども園の指定研修等）には不要です。
- ② 所属長は、受講者の無届けの欠席・遅刻・早退・受講変更がないように適切な指導および計画をお願いします。

### (2)欠席・遅刻・早退・受講変更について

- ① 欠席等については、表の手順により事由が発生した時点で速やかに総合教育センターへ電話で連絡してください。
- ② 当日に欠席等が生じた場合は、8時45分以降に所属長から直接、電話で総合教育センターへ連絡してください。
- ③ ①②の後、総合教育センターから指示のあった届を提出してください。

※「欠席届」（センター様式3-1） 「遅刻・早退届」（センター様式3-2）

「受講変更届」（センター様式4-1） 「代替受講報告書」（センター様式4-2）

表 事前の電話連絡、届の提出手順

滋賀大学教育学部附属・ 県立・私立の学校園		所属長→総合教育センター所長
指定研修	市町立学校	所属長→市町教育長(大津市は、市教育センター所長) →総合教育センター所長
	市町立園(所)	所属長→担当所管課長→総合教育センター所長
希望研修	全ての学校園(所)	所属長→総合教育センター所長

※ 「受講変更届」（センター様式4-1）を提出する際、やむを得ず「希望研修」で受講変更をする場合は、希望研修の申込み（P.126）の手続きを必ず済ませてください。

## 3 非常変災時・その他緊迫事態が発生した場合について

### (1)研修の中止または延期

当日の朝7時現在で、滋賀県内に「特別警報」または「暴風を含む警報」が発表されている場合は、中止または延期します。 この場合、所属長の指示に従ってください。

なお、延期された研修の実施日等については、後日、Plant の研修ページあるいは総合教育センターホームページにて通知します。

## (2)研修の受講が危ぶまれる場合

地震等の不測の災害が発生して、研修の受講が危ぶまれる場合は、所属長の指示に従ってください。この場合、所属長から総合教育センターへ電話で連絡し、後日、正式に届を提出してください。なお、研修受講中に同様の不測の災害が発生した場合は、研修を途中で中止または延期することがあります。

## (3)交通事故等が発生した場合

研修会場への途上で、交通事故等が発生した場合は、関係諸機関と所属長に連絡するとともに、所属長から総合教育センターへ連絡し、後日、正式に届を提出してください。

## 4 総合教育センター発行のIDについて

総合教育センターでは、県内教職員限定情報の閲覧や希望研修の申込み（Plantの対象教員以外が申し込む場合）に必要なセンターホームページID・パスワードを発行しています。このIDとパスワードは、管理職が責任をもって管理してください。

なお、IDやパスワードについての問合せは、管理職から総合教育センターへお願いします。

## 5 総合教育センター利用上の注意事項

### (1)研修時間

#### ① 研修の開始時刻および終了時刻について

- ・ 一日研修 9：30～16：30
- ・ 午前の研修 9：30～12：30
- ・ 午後の研修 13：30～16：30

以上を原則としますが、外部会場での研修については各研修により異なります。その都度、Plantの研修ページあるいは総合教育センターホームページを通じて連絡しますので、それに従って受講してください。

#### ② 受付は、研修開始時刻の30分前から開始します。

#### ③ 一日研修の場合、原則12：30～13：30を昼食・休憩時間としますが、準備や諸連絡等のため、午後の研修開始時刻の10分前には席に着くようにしてください。

### (2)持ち物等

#### ① 研修に関する準備物等の連絡は、Plantの研修ページまたは総合教育センターホームページの「研修」により行います。

#### ② 特に指示がない場合であっても、常に次のものを持ってきてください。

- ・ 筆記用具、記録ノート、出席確認用二次元バーコード（印刷またはデータ）

### (3)利用交通機関および駐車場

- ① 公共の交通機関の場合、行きはJR野洲駅から近江鉄道バス「花緑公園行き」を、帰りは野洲市コミュニティバス「おのりやす」を利用してください。なお、運行本数が少ないため、運行ダイヤを確認してください。
- ② 満車の場合、総合教育センターの駐車場が使用できません。希望が丘文化公園西ゲート駐車場(駐車料金500円は、現金のみ利用可能)に駐車してください。希望が丘文化公園西ゲート駐車場の営業時間は、8:00~18:00です。  
ただし、5月~8月は18:30まで利用できます。  
※令和8年5月31日までと令和8年9月1日から令和9年1月29日までは、総合教育センター空調設備改修工事に伴い、センター駐車場は使用ができません。研修受講者は、希望が丘文化公園西ゲート駐車場(※駐車料金500円は、現金のみ利用可能です。)を利用してください。
- ③ 障害者等用駐車区域は総合教育センター本館玄関横と新館の西側にあります。
- ④ 昼食等のため、車でセンター外へ出られた場合、安全上の配慮から、駐車場に再入場することはできません。
- ⑤ 滋賀県林業普及センターおよび花緑公園内の駐車場は、総合教育センターの利用者および研修受講者は利用できません。

### (4)昼食・飲食場所

- ① 新館2階の図書資料室、音楽研修室、情報教育棟各研修室(情報講義室を除く)での飲食は御遠慮ください。
- ② 飲食物等のゴミ類は、受講者の責任において持ち帰ってください。
- ③ 昼食の弁当販売はありません。各自で昼食を準備してください。

### (5)その他

- ① 受講に関して特別な配慮が必要な場合は、速やかに所属長から総合教育センター所長へ申し出てください。
- ② 緊急、やむを得ない場合を除いて、受講中の電話の取次ぎはしません。
- ③ 受講中、スマートフォンは、研修に関する目的でのみ使用してください。
- ④ 敷地内は全面禁煙です。
- ⑤ 時期によっては冷暖房を入れます。天候次第で、寒くまたは暑く感じる場合がありますので、各自対応してください。
- ⑥ 研修にふさわしい服装で受講してください。
- ⑦ 諸般の事情により、やむを得ず研修の日時、会場等を変更する場合は、事前に総合教育センターから通知します。

## 6 Plant での申込等の操作について

### I 教員アカウント

#### I-1 申込

(1) 〔研修検索〕メニューをクリックする。

(2) 申し込む研修を検索する。

検索例：研修コードを入力し、実施・運営者欄に「滋賀県総合教育センター」を入力し、〔検索〕をクリックする。

(3) 申し込む研修を確認し、〔申込〕をクリックする。

Plant  
研修コード A26987 ICT推進リーダー研修

研修検索 (1)

研修コード A26987 (2)

実施・運営者 滋賀県総合教育センター (2)

検索 (2)

開催日	(研修コード)研修名	研修実施・運営者	指標/一般	申込締切日	受講決定人数	評価平均	申込
2024/12/1(日)	(A26987)ICT活用リーダー研修 対面	滋賀県総合教育センター	指標	2024/11/30		(3)	申込

全 1件

全 1件

(4) 〔申込〕をクリックし、次に〔OK〕をクリックする。

ICT活用リーダー研修

研修概要

開催日時 2024/12/20(金)

運営・実施者 滋賀県総合教育センター

指標一般コード 指標

申し込み事項

※お伝え事項がある方はご記載ください

申込 (4)

plant.nits.go.jp の内容

研修申込処理を行います。  
よろしいですか？

(4) OK キャンセル

#### 申し込み事項

初任者研修等の必要事項の入力指示がある研修については、〔申し込み事項〕に「(1) 班」や「(2) 班」等を入力してください。

- 必要事項の入力が必要な研修一覧と入力内容は、p 139を参照してください。
- 管理職に入力内容の確認をとってから、申し込んでください。
- 申し込み事項の変更方法は、I-3を参照してください。

ICT活用リーダー研修

研修概要

開催日時 2024/12/20(金)

運営・実施者 滋賀県総合教育センター

指標一般コード 指標

申し込み事項 1班

※お伝え事項がある方はご記載ください

申込

(5) 管理職に承認処理を依頼する。

※Plant には承認処理依頼が管理職へ通知される機能はありませんので、承認処理の依頼は口頭等で確実に管理職へ伝わるようにしてください。

(6) 「研修申込状況」メニューをクリックし、受講ステータスを確認する。

開催日	研修名	研修実施・運営者	指標/一般	申込日	受講ステータス	確認
2024/12/1(日)	ICT活用リーダー研修	滋賀県総合教育センター	指標	2024/11/15(金)	承認中	確認

承認中	承認申請中の状態。 【指定研修】 (市町) 学校管理職または市町教育委員会または総合教育センターの承認待ち (国立・県立) 学校管理職または総合教育センターの承認待ち 【希望研修】 学校管理職の承認待ち
申込中	承認処理が終わり、総合教育センターの受講決定処理待ちの状態。
受講決定	総合教育センターが受講を承認した状態。
選考漏れ	定員超過等により、研修主催者が否決した状態。
否決	承認者(学校管理職または市町教育委員会)から否決された状態。
キャンセル	諸事情により受講者が受講を取り止めた状態。

## I-2 研修資料等確認 (受講決定後の操作)

(1) 「研修申込状況」メニューをクリックし、次に研修名をクリックする。

開催日	研修名	研修実施・運営者	指標/一般	申込日	受講ステータス	確認
2024/12/1(日)	ICT活用リーダー研修	滋賀県総合教育センター	指標	2024/11/15(金)	受講決定	確認

(2) 〔二次元バーコード〕を印刷し、研修当日に持参する。

- ・二次元バーコードは、出席確認のために使用します。受付時にバーコードリーダーで読み取らせます。
- ・二次元バーコードが生成されるのは、対面での研修のみです。
- ・スマートフォン等に表示させて持参することも可能です。その場合は、二次元バーコードが表示された画面をスクリーンショットして保存しておくことをお勧めします(電波の届きにくいことがあるため)。

The screenshot shows the '研修概要' (Training Summary) page. It includes a QR code for the training, a download list of files, and a list of courses. Red boxes and numbers (2) and (3) highlight specific elements: (2) points to the QR code and the '二次元バーコード印刷' (Print 2D Barcode) button, and (3) points to the download file list.

(3) 〔研修概要〕やダウンロード資料等を確認する。

(4) 研修終了後、振り返りを入力する。

### I-3 申し送り事項内容の変更について ※申し送り事項に入力指示がある研修のみ

申込後、研修申込の承認者より〔申し送り事項〕の内容変更の依頼があった場合、以下の手順で申込をやり直してください。

(1) 学校管理職または市町教育委員会は、教員に申し送り事項の内容変更を依頼する(口頭等で)。

※学校管理職や市町教育委員会が代わりに内容変更することはできません。

(2) 教員は、研修をキャンセルする。

① 〔研修申込状況〕メニューをクリックし、〔確認〕をクリックする。

The screenshot shows the '研修申込状況' (Training Application Status) menu. It includes a search bar and a table of training applications. A red box highlights the '確認' (Check) button in the table.

開催日	研修名	研修実施・運営者	指標/一般	申込日	受講ステータス	確認
2024/12/20(金)	ICT活用リーダー研修	滋賀県総合教育センター	指標	2024/12/12(木)	承認中	確認

② 〔ステータス〕をキャンセルに変更し、キャンセル理由に「班を変更するため」等を入力し、〔更新〕をクリックする。

The screenshot shows the cancellation form. It includes a dropdown menu for 'ステータス' (Status) set to 'キャンセル' (Cancel) and a text box for 'キャンセル理由' (Cancellation Reason) containing '班を変更するため' (To change the class). A red box highlights the '更新' (Update) button.

- (3) 教員は、I-1申込のとおり再度申し込む。その際、〔申し送り事項〕に変更後の内容を入力する。  
 (4) 申込状況を確認ため、〔研修申込状況〕メニューをクリックする。〔確認〕をクリックし、処理した内容について確認する。

## II 市町教育委員会・学校管理職アカウント

### II-1 一括代理申込 ※学校管理職のみ

- (1) 〔研修管理〕メニューをクリックする。  
 (2) 申し込む研修を検索する。

検索例：研修コードを入力し、実施・運営者欄に「滋賀県総合教育センター」を入力し、〔検索〕をクリックする。

- (3) 研修名をクリックする。

Plant  
 研修コード **A26987** ICT推進リーダー研修

(4) [一括代理申込] をクリックする。



(5) [新規受講者登録用 CSV] をクリックし、CSV ファイルをダウンロードする。



(6) CSV ファイルを開き、申込をする教職員のログイン ID を入力し、保存する。

	A	B	C	D	E	F
1	*ID (編集:*	ログイン	申込ステ	申し込み	申込日 (YYYY/MM/DD)	
2	id	login_id	trainings_	applicatio	application_	date
3		250007A12*****				
4		250007A13*****				
5		250007A17*****				

### 申し送り事項

初任者研修等の必要事項の入力指示がある研修については、  
[申し送り事項] に「(1)班」や「(2)班」等を入力してください。

- 必要事項の入力が必要な研修一覧と入力内容は、p 139 を参照してください。

- 申し送り事項の変更方法は、I-3 を参照してください。

- 変更に必要な研修のキャンセル処理は学校管理職アカウントではできないため、当該教員にキャンセル処理を依頼してください。

	A	B	C	D
1	*ID (編集:*	ログイン	申込ステ	申し込み
2	id	login_id	trainings_	applicatio app
3		250007A12*****		(1)班
4		250007A13*****		(2)班
5		250007A17*****		(1)班

(7) [ファイルを選択] をクリックし、保存した CSV ファイルを選択する。

次に、[アップロード] → [OK] をクリックする。



(8) [研修申込管理] メニューをクリックし、申込状況を確認する。

- ・受講者名を確認してください。
- ・受講ステータスで、承認、受講決定等の状況を確認してください。
- ・学校管理職による一括代理申込をした場合は、学校管理職の承認は不要となります。

開催日	研修名	受講者姓名	受講者組織名	申込日	受講ステータス	確認
2024/12/15(日)	ICT推進リーダー研修	北椋 太郎	滋賀県教育委員会 (教員籍)	2024/11/15(金)	申込中	確認

### 注意

一括代理申込は、教職員のログインIDのみで行うため、必ず上記(8)の確認を行ってください。

誤ったログインIDで申込を行った場合、取り消すことはできません。もし誤って申し込んだ場合は、間違えて申し込んでしまった教員にキャンセル処理を依頼してください。

正しいログインIDを入力するために、以下の方法が望ましいです。

- ① [利用者検索] メニューをクリックする。
- ② [検索] をクリックすると所属の教職員が表示される。
- ③表示されたログインIDをコピーして、CSVファイルに貼り付ける。

姓名	ログインID	組織
北椋 太郎	250027A12*****	滋賀県教育委員会 (教員籍)

## II-2 承認

(1) [研修申込管理] メニューをクリックする。

(2) [確認] をクリックする。

開催日	研修名	受講者姓名	受講者組織名	申込日	受講ステータス	確認
2024/12/15(日)	ICT推進リーダー研修	北椋 太郎	滋賀県教育委員会 (教員籍)	2024/11/15(金)	承認中	確認

(3) 「承認」を選択し、「更新」→「OK」をクリックする。

The screenshot shows a form with a 'ステータス' (Status) dropdown menu. The menu is open, showing '承認' (Approve) as the selected option, with '承認' and '否決' (Reject) as other options. Below the form is a blue '更新' (Update) button.

### 申し送り事項の確認

初任者研修等、「申し送り事項」に入力指示がある研修については、この画面で確認してください。

#### 【注意】

申し送り事項が誤っているからといって、「否決」を選ばないようにしてください。申し送り事項が誤っている場合は、1-3のとおり、研修のキャンセルと再申込が必要です。「否決」を選んでしまうと、キャンセルができなくなってしまう。

研修申込承認・否決	
<b>ICT活用リーダー研修</b>	
研修概要	
開催日時	2024/12/20(金)
運営・実施者	沼賀県総合教育センター
受講者姓名	北椋 太郎
受講者組織名	沼賀県教育委員会(教員籍)
受講ステータス	承認中
申し送り事項	2班

### 【CSV ファイルで一括更新する場合】

- (1) 「研修申込管理」メニューをクリックする。
- (2) 「ステータス一括更新」をクリックする。

The screenshot shows the '研修申込管理' (Training Application Management) page. The 'ステータス一括更新' (Update Status) button is highlighted with an orange box. Below the navigation bar, there are search filters for '研修名', '開催日', '受講者姓名', and '受講者組織名'. A table below shows a list of training applications with columns for '開催日', '研修名', '受講者姓名', '受講者組織名', '申込日', '受講ステータス', and '確認'.

開催日	研修名	受講者姓名	受講者組織名	申込日	受講ステータス	確認
2024/12/15(日)	ICT推進リーダー研修	北椋 太郎	沼賀県教育委員会(教員籍)	2024/11/15(金)	承認中	確認

(3) 「更新用 CSV」をクリックし、CSV ファイルをダウンロードする。

The screenshot shows the 'ステータス一括更新' (Update Status) page. The '更新用 CSV' (Update CSV) button is highlighted with an orange box. The page includes instructions for updating status using a CSV file. Below the instructions is an 'アップロード' (Upload) button.

更新情報ファイルの選択

ファイルを選択 選択されていません

更新用 CSV

- ①更新用CSVファイルをデスクトップにダウンロードする
- ②この中に、ステータスとコメントを入れる  
※このとき、CSVファイルに入っている項目名や順番は変えない  
てください
- ③CSVファイルをデスクトップ上で上書き保存する
- ④「ファイルを選択」を押して、先ほどのCSVを選択する
- ⑤「アップロード」を押す

アップロード

(4) CSV ファイルを開き、「ステータス」欄に〈承認〉を入力し、保存する。

- ・全員分入力しないと、アップロード時エラーとなります。
- ・「ステータス」に入力しないセルがある場合は、その行を削除するとエラーは発生しません。

	A	B	C	D	E	F
1	*ID (ID列)	研修名	受講者姓名	受講者組織名	*ステータス	コメント
2	id	training_n	training_u	training_o	status	comment
3	63****	ICT推進リ	鈴木**	**学校	承認	
4	63****	ICT推進リ	佐藤**	**学校	承認	

(5) [ファイルを選択] をクリックし、保存した CSV ファイルを選択する。

次に、[アップロード] → [OK] をクリックする。

**ステータス一括更新** 戻る

※一回の登録/更新件数は2000件までです。

更新情報ファイルの選択

ファイルを選択 選択されていません

更新用CSV

- ① 更新用CSVファイルをデスクトップにダウンロードする
- ② この中に、ステータスとコメントを入れる  
※このとき、CSVファイルに入っている項目名や順番は変えないでください
- ③ CSVファイルをデスクトップ上で上書き保存する
- ④ 「ファイルを選択」を押して、先ほどのCSVを選択する
- ⑤ 「アップロード」を押す

アップロード

### 承認待ちのみを表示させる方法

〔研修申込管理〕メニューには、申し込んだすべての情報が表示されます。承認処理が必要なもののみを表示させるには、承認ステータス欄で〈承認待ち〉を選んでください。

管理者TOP
利用者検索
研修管理
研修申込管理
受講履歴管理
メンテナンス

研修申込検索
検索
検索条件初期化
ステータス一括更新

研修名

開催日 2025/11/19 ~ yyyy/mm/dd

受講者姓名

受講者組織名

承認ステータス 承認待ち

- 承認待ち
- 承認
- 否決

全 1件

開催日	研修名	受講者姓名	受講者組織名	申込日	受講ステータス	確認
					承認中	承認

全 1件

## Ⅲ Q & A

(1) パスワードを忘れてしまった。

ログイン画面にある〔パスワード再発行はこちら〕からパスワードをリセットしてください。ただし、あらかじめメールアドレスを登録しておく必要があります。

メールアドレスが登録できていなく、パスワードを忘れてしまった場合は、市町所属学校は、市町教育委員会から、県立学校は管理職から総合教育センターへお問合せください。

Plant

全国教員研修プラットフォーム

ログインID

パスワード

パスワード再発行はこちら

パスワード再発行はこちら ログイン

(2) 姓が変わったがどうしたらよいか。

自身で変更してください。画面右上の〔アカウント情報〕より変更することが可能です。ただし、変更にはメールアドレスの登録が必要です。

### 【メールアドレスについて】

- ・メールアドレスは、「パスワード再発行」「アカウント情報の変更」に必要です。また、「リマインドなどのお知らせ」で活用します。
- ・市町をまたぐ異動になった場合は、異動後すぐにメールアドレスを変更するようにしてください。県立学校においても、「t\*\*\*\*\*」から「st\*\*\*\*\*」への変更がまだの方は変更処理をお願いします。
- ・gmail など個人のメールアドレスを登録することも可能です。
- ・メールアドレスは2つ登録することができます。

### (3) 申し送り事項を変更したい。

本人による研修キャンセルと再申込をしてください（詳細は、I-3を参照してください）。学校管理職による研修キャンセルはできません。学校管理職による一括代理申込で申し込み、申し送り事項を変更する場合も、本人による研修キャンセルと再申込が必要です。

### (4) 未受講者（対象ではあるが、当該年度は受講しない教員）はどう扱ったらよいか。

「(N26\*\*\*) 未受講 令和8年度 中堅教諭等資質向上研修」などの研修を用意しています。当該研修に申し込みをしてください（p125を参照してください）。

### (5) [研修申込状況] にあった、受講決定となっている研修が表示されなくなった。

開催日を、当該研修の開催日を含む日に変更してください。開催日欄は Plant をたちあげた日付になっているため、研修開催日（複数回ある研修の場合は、最終日）を過ぎると、表示されなくなります。



### (6) 所属の教員が受講する指示事項や振り返りを確認したい。

学校管理職アカウントまたは教育委員会研修主催者アカウントで確認することができます。検索し当該研修をクリックすると、確認することができます。

### (7) 学校管理職が、登録されている所属の教員を知りたい。

〔利用者検索〕メニューで、何も入れずに〔検索〕をクリックすると一覧が表示されます。

次のようなときに御利用ください。

- ・一括代理申込で、ログインIDを貼り付けるとき
- ・一括代理申込のアップロードでエラーとなりログインIDを調べるとき

※例えば、県立中学校所属の先生の申込をするとき、県立高校の学校管理職アカウントで申込をしようとしても、県立高校の所属ではないためエラーとなります。



令和8年度(2026年度) 研修・講座への申込手続き一覧

指定研修

ステージ研修									
研修 コード	研修名	申込方法		申込 時期	申し送り事項			申込における注意事項	
		Plant	その他		入力が必要		入力項目		入力内容
					あり	なし			
A26001	初任者研修[小学校]	○		I期	○		班	1または2(半角数字)	班は、申込時点で、すでに決まっていますので、管理職に確認してください。
A26002	初任者研修[中学校]	○		I期	○		班 教科	1または2(半角数字) 国語や数学 等 例. 1国語 例. 2数学	班は、教科ごとに指定しています。
A26003	初任者研修[高等学校]	○		I期	○		班 教科	1または2(半角数字) 国語や数学 等 例. 1国語 例. 2数学	班は、教科ごとに指定しています。
A26004	初任者研修[特別支援学校]	○		I期	○		班	1または2(半角数字)	班は、申込時点で、すでに決まっていますので、管理職に確認してください。
A26005	幼稚園・認定こども園等新規採用教員研修		○	I期					申込は、様式にて行います。
A26006	新規採用養護教諭研修	○		I期		○			
A26007	新規採用栄養教諭研修	○		I期		○			
A26008	新規採用事務職員研修[小学校・中学校]	○		I期		○			
A26009	新規採用実習助手研修[高等学校・特別支援学校]	○		I期		○			
A26010	教職2年次研修[小学校]	○		I期	○		班	1または2(半角数字)	市町で人数が均等になるように割り振りを依頼しています。管理職に確認してください。 ※研修日を確認し、学校行事等の事情を十分に考慮して班を選択してください。
N26010	(未受講)教職2年次研修[小学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26011	教職2年次研修[中学校]	○		I期	○		班 教科	1または2(半角数字) 国語や数学 等 例. 1国語 例. 2数学	班は教科ごとに指定しています。
N26011	(未受講)教職2年次研修[中学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26012	教職2年次研修[高等学校]	○		I期	○		班 教科	1または2(半角数字) 国語や数学 等 例. 1国語 例. 2数学	班は教科ごとに指定しています。
N26012	(未受講)教職2年次研修[高等学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。

A26013	教職2年次研修[特別支援学校]	○		I期	○		班	1または2(半角数字)	各校で人数が均等になるように割り振りを依頼しています。管理職に確認してください。 ※研修日を確認し、学校行事等の事情を十分に考慮して班を選択してください。
N26013	(未受講)教職2年次研修[特別支援学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26014	養護教諭2年次研修	○		I期	○				
N26014	(未受講)養護教諭2年次研修	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26015	事務職員2年次研修[小学校・中学校]	○		I期	○				
N26015	(未受講)事務職員2年次研修[小学校・中学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26016	教職3年次研修[小学校]	○		I期	○		班	1または2(半角数字)	市町で人数が均等になるように割り振りを依頼しています。管理職に確認してください。 ※研修日を確認し、学校行事等の事情を十分に考慮して班を選択してください。
N26016	(未受講)教職3年次研修[小学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26017	教職3年次研修[中学校]	○		I期	○		班 教科	1または2(半角数字) 国語や数学 等 例. 1国語 例. 2数学	班は教科ごとに指定しています。
N26017	(未受講)教職3年次研修[中学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26018	教職3年次研修[高等学校]	○		I期	○		班 教科	1または2(半角数字) 国語や数学 等 例. 1国語 例. 2数学	班は教科ごとに指定しています。
N26018	(未受講)教職3年次研修[高等学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26019	教職3年次研修[特別支援学校]	○		I期	○		班	1または2(半角数字)	各校で人数が均等になるように割り振りを依頼しています。管理職に確認してください。 ※研修日を確認し、学校行事等の事情を十分に考慮して班を選択してください。
N26019	(未受講)教職3年次研修[特別支援学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26020	教職6年次(G-OJT)研修[小学校]	○		I期	○		班	1または2(半角数字)	市町で人数が均等になるように割り振りを依頼しています。管理職に確認してください。 ※研修日を確認し、学校行事等の事情を十分に考慮して班を選択してください。
N26020	(未受講)教職6年次(G-OJT)研修[小学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26021	教職6年次(G-OJT)研修[中学校]	○		I期	○		班 教科	1または2(半角数字) 国語や数学 等 例. 1国語 例. 2数学	市町で人数が均等になるように割り振りを依頼しています。管理職に確認してください。 ※研修日を確認し、学校行事等の事情を十分に考慮して班を選択してください。
N26021	(未受講)教職6年次(G-OJT)研修[中学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。

A26022	教職6年次(G-OJT)研修[高等学校]	○		I期	○		班 教科	1または2(半角数字) 国語や数学 等 例. 1.国語 例. 2.数学	各校で人数が均等になるように割り振りを依頼しています。管理職に確認してください。 ※研修日を確認し、学校行事等の事情を十分に考慮して班を選択してください。
N26022	(未受講)教職6年次(G-OJT)研修[高等学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26023	教職6年次(G-OJT)研修[特別支援学校]	○		I期	○		班	1または2(半角数字)	各校で人数が均等になるように割り振りを依頼しています。管理職に確認してください。 ※研修日を確認し、学校行事等の事情を十分に考慮して班を選択してください。
N26023	(未受講)教職6年次(G-OJT)研修[特別支援学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、必ずこの研修に申込が必要です。
A26024	中堅教諭等資質向上研修[小学校]	○		I期	○		班	1または2(半角数字)	市町で人数が均等になるように割り振りを依頼しています。管理職に確認してください。 ※研修日を確認し、学校行事等の事情を十分に考慮して班を選択してください。
N26024	(未受講)中堅教諭等資質向上研修[小学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26025	中堅教諭等資質向上研修[中学校]	○		I期	○		班 教科	1または2(半角数字) 国語や数学 等 例. 1.国語 例. 2.数学	市町で人数が均等になるように割り振りを依頼しています。管理職に確認してください。 ※研修日を確認し、学校行事等の事情を十分に考慮して班を選択してください。
N26025	(未受講)中堅教諭等資質向上研修[中学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26026	中堅教諭等資質向上研修[高等学校]	○		I期	○		班 教科	1または2(半角数字) 国語や数学 等 例. 1.国語 例. 2.数学	各校で人数が均等になるように割り振りを依頼しています。管理職に確認してください。 ※研修日を確認し、学校行事等の事情を十分に考慮して班を選択してください。
N26026	(未受講)中堅教諭等資質向上研修[高等学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26027	中堅教諭等資質向上研修[特別支援学校]	○		I期	○		班	1または2(半角数字)	各校で人数が均等になるように割り振りを依頼しています。管理職に確認してください。 ※研修日を確認し、学校行事等の事情を十分に考慮して班を選択してください。
N26027	(未受講)中堅教諭等資質向上研修[特別支援学校]	○		I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。
A26028	中堅教諭等資質向上研修[幼稚園・認定こども園等]	○	○	I期					申込は、様式にて行います。
A26029	中堅養護教諭等資質向上研修	○		I期		○			
N26029	(未受講)中堅養護教諭等資質向上研修			I期	○		受講しない理由	(理由)を入力	今年度、受講対象者であるが、何らかの理由で受講できない場合、この研修に申込が必要です。

※中堅養護教諭等資質向上研修は、隔年実施のため、今年度開講しません。

※新規採用寄宿舎指導員研修は、今年度開講しません。

マネジメント研修									
研修 コード	研修名	申込方法		申込 時期	申し送り事項			申込における注意事項	
		Plant	その他		入力が必要		入力項目		入力内容
					あり	なし			
A26101	新任校長研修	○		Ⅱ期		○			
A26102	新任教頭研修	○		Ⅱ期		○			
A26103	教頭2年次研修	○		Ⅱ期		○			
A26104	課題解決能力育成研修	○		Ⅱ期		○			
A26105	新任主幹教諭研修	○		Ⅰ期		○			
A26106	主幹教諭2年次研修	○		Ⅱ期		○	選択理由	(課題解決能力育成研修)に、「主幹教諭2年次研修として」	Plantには、本研修の申込とともに、課題解決能力育成研修への申し込み手続きが必要です。また、課題解決能力育成研修の受講調査への入力(※Plant主幹教諭2年次研修の「課題・アンケート一覧」から入力する)も必要です。

職務研修									
研修 コード	研修名	申込方法		申込 時期	申し送り事項			申込における注意事項	
		Plant	その他		入力が必要		入力項目		入力内容
					あり	なし			
A26201	特別支援学級新担任研修	○	○	1期	○		学級種別	知的障害や自閉情緒 等	Plantのアカウントを持たない教職員は、センター様式13で申し込んでください。
A26202	通級指導教室新担当研修	○	○	1期		○			Plantのアカウントを持たない教職員は、センター様式13で申し込んでください。
A26203	理科実習助手研修	○		Ⅱ期		○			本研修の申込は、希望研修の申込みの流れ P126に従ってください。
A26204	主任事務主事研修[小学校・中学校]	○		Ⅰ期		○			
A26205	現業職員研修[県立学校]								本研修は、センター様式13で申し込んでください。

※ 主任事務主事研修[小学校・中学校]、事務主査研修[小学校・中学校]、主任事務主査研修[小学校・中学校]は、3年に一度開講します。

リーダー養成研修

研修 コード	研修名	申込方法		申込 時期	申し送り事項			申込における注意事項	
		Plant	その他		入力が必要		入力項目		入力内容
					あり	なし			
A26301	ミドルリーダー研修		○						
A26302	学校DX・情報化推進リーダー研修	○		Ⅱ期		○			
A26303	小・中学校 特別支援教育コーディネーター・リーダー研修	○	○	Ⅱ期		○		Plantのアカウントを持たない教職員は、センター様式13で申し込んでください。	
A26304	高等学校 特別支援教育コーディネーター研修Ⅰ	○		Ⅱ期	○		受講の理由 「特別支援教育コーディネーターとして」	高等学校特別支援教育コーディネーター研修は悉皆研修です。 高等学校特別支援教育コーディネーター1年目の方は必ず申し込んでください。 高等学校特別支援教育コーディネーター2年目以上の方は研修ⅠかⅡのいずれかを選択して 申し込んでください。ⅠとⅡの両方を申し込むことも可能です。	
A26305	高等学校 特別支援教育コーディネーター研修Ⅱ	○		Ⅱ期	○		受講の理由 「特別支援教育コーディネーターとして」	高等学校特別支援教育コーディネーター研修は悉皆研修です。 高等学校特別支援教育コーディネーター2年目以上の方は研修ⅠかⅡのいずれかを選択して 申し込んでください。ⅠとⅡの両方を申し込むことも可能です。	

教科指導力向上研修

研修 コード	研修名	申込方法		申込 時期	申し送り事項			申込における注意事項	
		Plant	その他		入力が必要		入力項目		入力内容
					あり	なし			
A26401	子どもが主体となる授業づくり研修[小学校・中学校]	○		Ⅰ期		○			
A26402	小学校教科担任研修(算数科)	○		Ⅰ期		○			
A26403	小学校教科担任研修(理科)	○		Ⅰ期		○			
A26404	小学校教科担任研修(外国語活動・外国語科)	○		Ⅰ期		○			
A26405	小学校教科担任研修(体育科)	○		Ⅰ期		○			
A26406	スタートアップ校内研究主任研修[小学校・中学校]	○		Ⅰ期		○			

## 希望研修

教科指導力アップ研修、専門研修  
自己啓発研修

申込は、「対象教職員のPlantアカウントの有無」や「研修日」により、方法や締切日が異なります。受講申込の流れ、P126を参照してください。  
申込方法等は、各研修ページにある問い合わせ先に確認してください。

## 学校等支援研修

研修 コード	研修名	申込方法		申込 時期	申し送り事項			申込における注意事項	
		Plant	その他		入力が必要		入力項目		入力内容
					あり	なし			
新 A26801	校内研究まなラボ研修	-	-	-	-	-	-	-	
A26802	市町サテライト研修	-	-	-	-	-	-	-	
A26803	学校園サテライト研修	-	-	-	-	-	-	-	

## 公開講座

研修 コード	研修名	申込方法		申込 時期	申し送り事項			申込における注意事項	
		Plant	その他		入力が必要		入力項目		入力内容
					あり	なし			
	天体観望会「星空を楽しもう」							往復はがきによる受付	
	プラネタリウム学習							随時受付	

## 特別支援教育相談について

### ☆☆ケース相談☆☆

学習や行動上の困難がある子どもへの対応について、学校や家庭での様子等を聞き取り、必要に応じて各種心理検査等を実施し、総合的に判断したうえで、相談員が具体的にアドバイスします。関係機関等との連携も行っています。

### ☆☆教職員の相談☆☆

特別支援学級担任や通級による指導の担当者に、学級における授業の実際や個々のケースへの指導・支援についての相談、助言を実施します。通常の学級における特別支援教育にかかわることや合理的配慮についての相談等を実施します。

対 象 本人（幼児・児童・生徒）・保護者・教職員等  
相 談 日 月～金曜日（ただし、祝日、年末年始等を除きます。）

### 来所相談

完全予約制です。1時間を基本とします。

相談専用電話（077-588-2505）に申し込んでください。

来所相談時間 9:00～ 10:30～ 13:30～ 15:00～

※ 教職員の方は、校内委員会等で協議のうえ、管理職を通して申し込んでください。来所時に校園(所)用の特別支援教育相談申込書(センター様式6)を持ってきてください。

### 電話相談

電話による相談も受け付けています。

電話相談時間 9:00～12:30 13:30～16:30

TEL **077-588-2505** (相談専用電話)

## 検査道具等の貸出しについて

検査器具	WISC-IV知能検査 K-ABC 新版K式発達検査 DN-CAS認知評価システム 「見る力」を育てるビジョンアセスメントWAVES	WAIS知能検査 K-ABC II WPPSI知能検査 多層指導モデルMIM
その他 方 法	マルチメディアデイズー図書 等 特別支援教育係（077-588-2512）に申し込み、物品借用書（センター様式8）を貸出す日の1週間前までに提出してください。なお、検査器具の貸出し期間は1週間です。	

# 滋賀県総合教育センター 施設使用規程

この規程は滋賀県総合教育センター（以下センターという）の事業以外で、教育団体等が教育に関する目的で、センターを使用するにあたり必要な事項を定めます。

## 1 施設を使用できる者

- (1) 滋賀県内の保・幼・認こ・小・中・高・特別支援学校および県内公立学校教育研究会
- (2) その他、所長が特に認めた者

## 2 申請および許可

- (1) 使用申請をする場合は、事前に電話で使用状況を確認し、施設使用申請書(センター様式7-1)を提出してください。施設使用申請書は使用予定日の2週間前までに提出してください。使用時間は、次のとおりとします。

施設利用可能時間	9:00 ~ 17:00	
会議等の開催時間	1 日	9:30 ~ 16:30
	午前のみ	9:30 ~ 12:30
	午後のみ	13:30 ~ 16:30

- (2) 所長は使用に支障がなく適切と認めたときは、施設使用許可書(センター様式7-2)を交付します。ただし、当日に多人数が参集する場合は、施設使用許可書に、許可条件として「駐車場整理要員」と記載されます。許可条件が付記されている場合は、次項3(2)に従ってください。
- (3) 施設使用許可書と同時に送付している「滋賀県総合教育センター施設使用時の駐車について」を熟知いただき、参加者等に周知をお願いします。
- (4) 使用責任者は、施設使用申請書提出と同時に使用目的にかかる開催要項等を当センターまで提出してください。

## 3 使用の当日

- (1) 使用責任者は、許可時に送付する施設使用許可書と施設使用連絡票を事務室へ提示し、名札と施設使用記録票を受け取ってください。(施錠してある使用室については鍵を受け取ってください。)
- (2) 「駐車場整理要員」の記載があるときは、会議等開始時刻の1時間前から本館玄関前に要員を配置し、センター職員の指示に従ってください。

## 4 使用上の注意事項

- (1) 端末を持ち込む際は、最新のセキュリティプログラムを適応しておくなど、セキュリティ対策を十分行ってください。
- (2) 上履き、下履きの区別のある部屋では、必ず履きかえてください。
- (3) 壁、柱等に画鋏、セロハンテープ等で張り紙をしたり針金等を用いたりすることはできません。
- (4) 消耗品、コピー、印刷等は事前に使用者が準備してください。
- (5) 会場使用後は、清掃のうえ、施設、設備および備品等を使用前の状態に戻してください。
- (6) 使用により生じたゴミ等は、使用者が責任をもって持ち帰ってください。
- (7) 参加者等は17:00までに、センターを退出するように周知してください。
- (8) 省エネルギーを意識した施設使用を心がけてください。
- (9) その他詳細な事項については、センター職員の指示に従ってください。

## 5 使用后

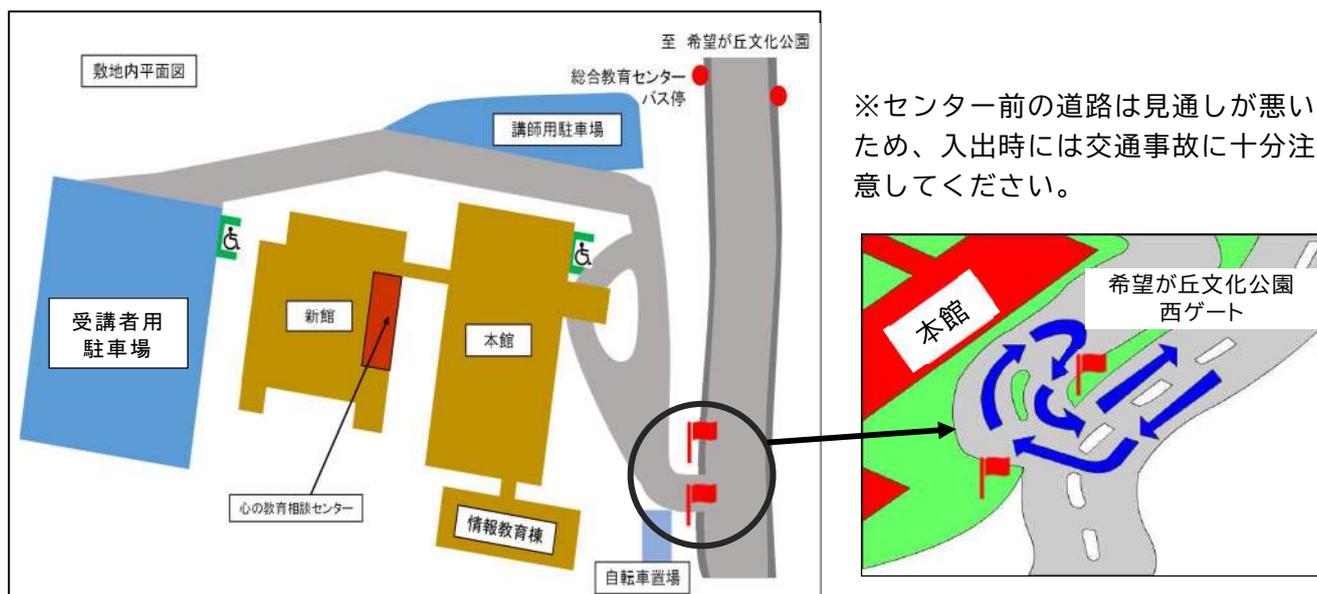
施設使用(貸し館)記録票に基づいて、確実な後始末をしたうえで、名札と記録票を事務室に提出してください。(開錠した使用室については、必ず施錠をしたうえで、鍵をお返しください。)

付 則 この規程は平成18年4月1日から適用する。

平成19年4月1日	一部改正	平成24年4月1日	一部改正	令和8年2月1日	一部改正
平成22年4月1日	一部改正	平成29年4月1日	一部改正		
平成22年9月1日	一部改正	令和7年2月1日	一部改正		



## 滋賀県総合教育センター 敷地内平面図 滋賀県心の教育相談センター



※センター前の道路は見通しが悪い  
ため、入出時には交通事故に十分注  
意してください。

※センターの駐車場が満車の場合は所員の指示に従いセンター前庭でUターンをして「希望が丘文化公園西ゲート駐車場（駐車料金500円は、現金のみ利用可能です。）」に駐車してください。

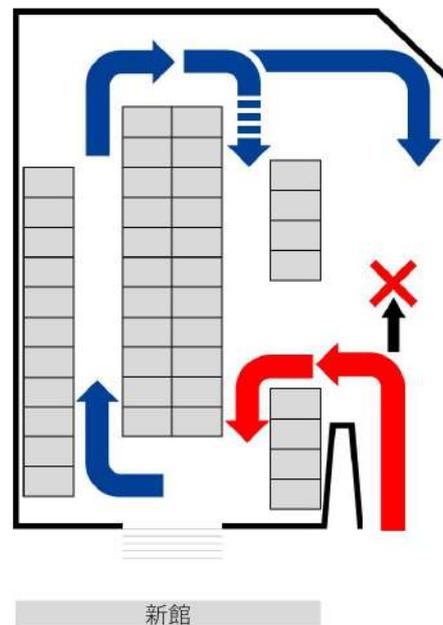
※満車の場合は、上図の ■ 印の場所に「満車」と記したのぼり旗が立ちますので、参考  
にしてください。

※受講者用駐車場内は、右図のように一方通行となります。駐車場内はゆっくり進み、安全に停車して下さい。

※令和8年度については、以下の期間は、センターの駐  
車場は使用できません。

希望が丘文化公園西ゲート駐車場（駐車料金500円  
は、現金のみ利用可能です。）を利用して下さい。

- ・令和8年5月31日まで
- ・令和8年9月1日から令和9年1月29日まで



(センター様式2) 希望研修受講申込書

第 \_\_\_\_\_ 号

令和 \_\_\_\_\_ 年 ( \_\_\_\_\_ 年) \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

滋賀県総合教育センター所長 宛

校 園 ( 所 ) 名 \_\_\_\_\_ 立 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

所 属 長 職 ・ 氏 名 \_\_\_\_\_

(公印省略)

### 希望研修受講申込書

下記のとおり受講を申し込みます。

#### 記

1 受講者 職・氏名 \_\_\_\_\_

2 研修コード

【備考欄】

3 研 修 名

4 期日・会場

期 日	会 場
令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( )	
令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( )	
令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( )	
令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( )	
令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( )	
令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( )	
令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( )	

※ 希望研修申込みの流れと申込み締め切り日は、Plant のアカウントの有無や研修日により異なりますので、研修・事業案内を御確認下さい。

※ Plant やホームページからの申込みない場合は、総合教育センターに相談のうえ、本様式を使用してください。この申込書は、所属長より滋賀県総合教育センター所長宛に、電子メールにて提出してください。

総合教育センターメールアドレス：ma30@pref.shiga.lg.jp

	第 _____ 号 令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日				
滋賀県総合教育センター所長 様					
校 園 ( 所 ) 名	立 _____				
所 属 長 職 ・ 氏 名	_____				
(公印省略)					
<b>欠 席 届</b>					
このことについて、下記の理由により届け出ます。					
記					
1 受 講 者 職 ・ 氏 名	_____				
2 受 講 区 分 該 当 する ( ) に ○ 印 を つ け て く だ さ い。					
(1) ( ) ステージ研修					
(2) ( ) マネジメント研修					
(3) ( ) 職務研修					
(4) ( ) リーダー養成研修					
(5) ( ) 教科指導力向上研修					
(6) ( ) 教科指導力アップ研修					
(7) ( ) 専門研修					
3 研 修 名					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 20%;">研修コード</th> <th>研 修 名</th> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td style="text-align: right;">( ) 班</td> </tr> </table>	研修コード	研 修 名		( ) 班	
研修コード	研 修 名				
	( ) 班				
4 期 日 ・ 会 場					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">期 日</th> <th>会 場</th> </tr> <tr> <td>令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( )</td> <td></td> </tr> </table>	期 日	会 場	令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( )		
期 日	会 場				
令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( )					
5 理 由					

※ 本様式は、総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。

※ 欠席については、下記の手順により事前に総合教育センターへ電話連絡してください。

※ 協議のうえ欠席する場合は、届を下記手順に従い、電子メールにて総合教育センターに提出してください。

総合教育センターメールアドレス：ma30@pref.shiga.lg.jp

☎連絡および報告手順

受講区分(1)～(5)	市町立学校	所属長→市町教育長(大津市は、市教育センター所長)→総合教育センター所長
	市町立園(所)	所属長→担当所管課長→総合教育センター所長
受講区分(6)、(7)	学校園(所)	所属長→総合教育センター所長

	第 _____ 号 令和 ____ 年 ( ____ 年) ____ 月 ____ 日				
滋賀県総合教育センター所長 様					
校 園 ( 所 ) 名 _____ 立 _____					
所 属 長 職 ・ 氏 名 _____					
	(公印省略)				
<h2 style="margin: 0;">欠 席 届</h2>					
このことについて、下記の理由により届け出ます。					
記					
1 受 講 者 職 ・ 氏 名 _____					
2 受 講 区 分 該 当 する ( ) に ○ 印 を つ け て く だ さ い。					
(1) ( ) ステージ研修					
(2) ( ) マネジメント研修					
(3) ( ) 職務研修					
(4) ( ) リーダー養成研修					
(5) ( ) 教科指導力向上研修					
(6) ( ) 教科指導力アップ研修					
(7) ( ) 専門研修					
3 研 修 名					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 30%; text-align: center;">研修コード</td><td style="text-align: center;">研 修 名</td></tr><tr><td> </td><td style="text-align: right;">( ) 班</td></tr></table>		研修コード	研 修 名		( ) 班
研修コード	研 修 名				
	( ) 班				
4 期 日 ・ 会 場					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 50%; text-align: center;">期 日</td><td style="width: 50%; text-align: center;">会 場</td></tr><tr><td>令和 ____ 年 ( ____ 年) ____ 月 ____ 日 ( )</td><td> </td></tr></table>		期 日	会 場	令和 ____ 年 ( ____ 年) ____ 月 ____ 日 ( )	
期 日	会 場				
令和 ____ 年 ( ____ 年) ____ 月 ____ 日 ( )					
5 理 由					

※ 本様式は、総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。

※ 欠席については、下記の手順により事前に総合教育センターへ電話連絡してください。

※ 協議のうえ欠席する場合は、届を下記手順に従い、電子メールにて総合教育センターに提出してください。

総合教育センターメールアドレス：ma30@pref.shiga.lg.jp

連絡および報告手順	所属長 → 総合教育センター所長
-----------	------------------

	第 _____ 号
	令和 ____ 年 ( ____ 年) ____ 月 ____ 日
滋賀県総合教育センター所長 宛	
校 園 ( 所 ) 名 _____ 立 _____	
所 属 長 職 ・ 氏 名 _____	(公印省略)
<b>遅刻・早退届</b>	
このことについて、下記の理由により(遅刻・早退)を届け出ます。	
記	
1 受 講 者 職・氏名 _____	
2 受 講 区 分 該 当 する ( ) に○印をつけてください。	
(1) ( ) ステージ研修	
(2) ( ) マネジメント研修	
(3) ( ) 職務研修	
(4) ( ) リーダー養成研修	
(5) ( ) 教科指導力向上研修	
(6) ( ) 教科指導力アップ研修	
(7) ( ) 専門研修	
3 研 修 名	
研修コード	研 修 名
	( ) 班
4 出席できない期日・時間	
出席できない期日・時間	会 場
令和 ____ 年 ( ____ 年) ____ 月 ____ 日 ( ) 時 ____ 分 ~ 時 ____ 分	
5 理 由	

- ※ 本様式は、総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。
- ※ 遅刻・早退については、下記の手順により事前に総合教育センターへ電話連絡してください。
- ※ 協議のうえ遅刻・早退する場合は、届を下記手順に従い、電子メールにて総合教育センターに提出してください。

総合教育センターメールアドレス：ma30@pref.shiga.lg.jp

〔連絡および報告手順〕

受講区分(1)~(5)	市町立学校	所属長→市町教育長(大津市は、市教育センター所長)→総合教育センター所長
	市町立園(所)	所属長→担当所管課長→総合教育センター所長
受講区分(6)、(7)	学校園(所)	所属長→総合教育センター所長

滋賀県総合教育センター所長 宛	第 _____ 号 令和 ____ 年 ( ____ 年) ____ 月 ____ 日				
校 園 ( 所 ) 名 _____ 立 _____					
所 属 長 職 ・ 氏 名 _____	(公印省略)				
<h3>遅刻・早退届</h3>					
このことについて、下記の理由により(遅刻・早退)を届け出ます。					
記					
1 受 講 者 職 ・ 氏 名 _____					
2 受 講 区 分 該 当 する ( ) に ○ 印 を つ け て く だ さ い 。					
(1) ( ) ステージ研修					
(2) ( ) マネジメント研修					
(3) ( ) 職務研修					
(4) ( ) リーダー養成研修					
(5) ( ) 教科指導力向上研修					
(6) ( ) 教科指導力アップ研修					
(7) ( ) 専門研修					
3 研 修 名					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 20%; text-align: center;">研修コード</td><td style="text-align: center;">研 修 名</td></tr><tr><td style="height: 20px;"></td><td style="text-align: right;">( ) 班</td></tr></table>		研修コード	研 修 名		( ) 班
研修コード	研 修 名				
	( ) 班				
4 出 席 でき ない 期 日 ・ 時 間					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="width: 50%; text-align: center;">出席できない期日・時間</td><td style="width: 50%; text-align: center;">会 場</td></tr><tr><td style="text-align: center;">令和 ____ 年 ( ____ 年) ____ 月 ____ 日 ( ) 時 ____ 分 ~ 時 ____ 分</td><td></td></tr></table>		出席できない期日・時間	会 場	令和 ____ 年 ( ____ 年) ____ 月 ____ 日 ( ) 時 ____ 分 ~ 時 ____ 分	
出席できない期日・時間	会 場				
令和 ____ 年 ( ____ 年) ____ 月 ____ 日 ( ) 時 ____ 分 ~ 時 ____ 分					
5 理 由					

※ 本様式は、総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。

※ 遅刻・早退については、下記の手順により事前に総合教育センターへ電話連絡してください。

※ 協議のうえ遅刻・早退する場合は、届を下記手順に従い、電子メールにて総合教育センターに提出してください。

総合教育センターメールアドレス：ma30@pref.shiga.lg.jp

連絡および報告手順	所属長 → 総合教育センター所長
-----------	------------------

	第 _____ 号								
	令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日								
滋賀県総合教育センター所長 宛									
校 園 名	_____ 立 _____								
所属長 職・氏名	_____								
	(公印省略)								
<b>受講変更届</b>									
このことについて、下記の理由により変更を届け出ます。									
記									
1 受講者 職・氏名	_____								
2 受講区分 該当する ( ) に○印をつけてください。									
(1) ( ) ステージ研修									
(2) ( ) その他									
3 変更内容									
《変更前》									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">研修コード</th> <th style="width: 30%;">研 修 名</th> <th style="width: 20%;">会 場</th> <th style="width: 35%;">期 日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td>令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( )</td> </tr> </tbody> </table>	研修コード	研 修 名	会 場	期 日				令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( )	
研修コード	研 修 名	会 場	期 日						
			令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( )						
《変更後》	↓								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">研修コード</th> <th style="width: 30%;">研 修 名</th> <th style="width: 20%;">会 場</th> <th style="width: 35%;">期 日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td>令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( )</td> </tr> </tbody> </table>	研修コード	研 修 名	会 場	期 日				令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( )	
研修コード	研 修 名	会 場	期 日						
			令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( )						
4 理 由									

※ 本様式は、総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。

※ 受講変更については、下記の手順により事前に総合教育センターへ電話連絡してください。

※ 協議のうえ受講変更する場合は、届を下記手順に従い、電子メールにて総合教育センターに提出してください。

総合教育センターメールアドレス：[ma30@pref.shiga.lg.jp](mailto:ma30@pref.shiga.lg.jp)

G連絡および報告手順

市町立学校	所属長→市町教育長（大津市は、市教育センター所長）→総合教育センター所長
市町立園(所)	所属長→担当所管課長→総合教育センター所長

第 \_\_\_\_\_ 号  
令和 \_\_\_\_ 年 ( \_\_\_\_ 年 ) \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

滋賀県総合教育センター所長 宛

校 園 名 \_\_\_\_\_ 立 \_\_\_\_\_

所属長 職・氏名 \_\_\_\_\_

(公印省略)

### 受講変更届

このことについて、下記の理由により変更を届け出ます。

#### 記

1 受講者 職・氏名 \_\_\_\_\_

2 受講区分 該当する ( ) に○印をつけてください。

(1) ( ) ステージ研修

(2) ( ) その他

3 変更内容

《変更前》

研修コード	研 修 名	会 場	期 日
			令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( )

《変更後》

↓

研修コード	研 修 名	会 場	期 日
			令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( )

4 理 由

※ 本様式は、総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。

※ 受講変更については、下記の手順により事前に総合教育センターへ電話連絡してください。

※ 協議のうえ受講変更する場合は、届を下記手順に従い、電子メールにて総合教育センターに提出してください。

総合教育センターメールアドレス：ma30@pref.shiga.lg.jp

連絡および報告手順	所属長 → 総合教育センター所長
-----------	------------------

	第 _____ 号		
	令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日		
滋賀県総合教育センター所長 宛			
校 園 名	立		
所属長 職・氏名			
	(公印省略)		
<h2 style="margin: 0;">代替受講報告書</h2>			
このことについて、下記のとおり報告します。			
記			
1 受講者 職・氏名 _____			
2 内 容			
《変更前》			
研修コード	研 修 名	会 場	期 日
			令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( )
《代替受講内容》			
主催	研 修 名	会 場	期 日
			令和 ____ 年 ( ____ 年 ) ____ 月 ____ 日 ( ) 時 分 ~ 時 分
内容			

- ※ 本様式は、総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。
- ※ 本報告書は、当センター以外の研修受講をもって代替受講したものとみなした場合に提出してください。
- ※ 本報告書は、下記手順に従い、電子メールにて総合教育センターに提出してください。

総合教育センターメールアドレス：ma30@pref.shiga.lg.jp

〔連絡および報告手順〕

市町立学校	所属長→市町教育長（大津市は、市教育センター所長）→総合教育センター所長
市町立園	所属長→担当所管課長→総合教育センター所長

第 _____ 号												
令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日												
滋賀県総合教育センター所長 宛												
校 園 名 _____ 立 _____												
所属長 職・氏名 _____												
(公印省略)												
<h3>代替受講報告書</h3>												
このことについて、下記のとおり報告します。												
記												
1 受講者 職・氏名 _____												
2 内 容												
《変更前》												
<table border="1" style="width: 100%;"><thead><tr><th>研修コード</th><th>研 修 名</th><th>会 場</th><th>期 日</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td><td></td><td>令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( )</td></tr></tbody></table>	研修コード	研 修 名	会 場	期 日				令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( )				
研修コード	研 修 名	会 場	期 日									
			令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( )									
《代替受講内容》												
<table border="1" style="width: 100%;"><thead><tr><th>主催</th><th>研 修 名</th><th>会 場</th><th>期 日</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td><td></td><td>令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( ) 時 分 ~ 時 分</td></tr><tr><td>内容</td><td colspan="3"></td></tr></tbody></table>	主催	研 修 名	会 場	期 日				令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( ) 時 分 ~ 時 分	内容			
主催	研 修 名	会 場	期 日									
			令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( ) 時 分 ~ 時 分									
内容												

- ※ 本様式は、総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。
- ※ 本報告書は、当センター以外の研修受講をもって代替受講したものとみなした場合に提出してください。
- ※ 本報告書は、下記手順に従い、電子メールにて総合教育センターに提出してください。

総合教育センターメールアドレス：ma30@pref.shiga.lg.jp

[連絡および報告手順]

連絡および報告手順	所属長 → 総合教育センター所長
-----------	------------------

第 \_\_\_\_\_ 号

令和 \_\_\_\_\_ 年 ( \_\_\_\_\_ 年) \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

滋賀県総合教育センター所長 あて

団 体 名 \_\_\_\_\_

代表者 職・氏名 \_\_\_\_\_  
(公印省略)

### 市町サテライト研修申込書

このことについて、サテライト研修を申し込みます。  
併せて、主幹・係長・主査・研修指導主事・研究員

の派遣を依頼します。

記

会合の名称				
申込研修	サテライト研修番号		サテライト研修名	
希望日時	月 日 ( )		時間	~
実施会場名				
会場所在地			実施予定人数	
日程 (時間・依頼内容等)				
要望等				
担当者・連絡先				

- ※ サテライト研修の内容については、滋賀県総合教育センターホームページに「令和8年度サテライト研修一覧表」を掲載します。申込みについては、事前に総合教育センターへ電話連絡してください。なお、一覧表にない内容については、申込みの前に電話または電子メールで御相談ください。
- ※ 研究員の申込みについては、研究員の職務上、可能な派遣内容は「研究発表」「事例発表」「事例紹介」「研究成果物の説明」です。日程や依頼内容に、「講師」「指導」「助言」「講義」「講話」といった指導的文言を入れずに作成をお願いします。
- ※ 本様式は、総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。
- ※ 滋賀県総合教育センター所長あてメール送信（公印省略）してください。

滋賀県総合教育センターメールアドレス：[ma30@pref.shiga.lg.jp](mailto:ma30@pref.shiga.lg.jp)

(センター様式5-2) 学校園サテライト研修申込書

第 _____ 号			
令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日			
滋賀県総合教育センター所長 宛			
校 名 _____ 立 _____			
所属長 職・氏名 _____		(公印省略)	
<b>学校園サテライト研修申込書</b>			
このことについて、下記のとおり申し込みます。			
併せて、主幹・係長・主査・研修指導主事・研究員		の派遣を依頼します。	
記			
会合の名称			
申込研修	サテライト研修番号	サテライト研修名	
希望日時	月 日 ( )		時間 ~
実施会場名			
会場所在地	実施予定人数		
日程 (時間・依頼内容等)			
要望等			
担当者・連絡先			

- ※ サテライト研修の内容については、滋賀県総合教育センターホームページに「令和8年度サテライト研修一覧表」を掲載します。申込みについては、事前に滋賀県総合教育センターへ電話連絡してください。なお、一覧表にない内容については、申込みの前に電話または電子メールで御相談ください。
- ※ 研究員派遣の申込みについては、研究員の職務上、可能な内容は「研究発表」「事例発表」「事例紹介」「研究成果物の説明」です。依頼内容に、「講師」「指導」「助言」「講義」「講話」といった指導的文言を入れずに作成をお願いします。
- ※ 本様式は、滋賀県総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。
- ※ 滋賀県総合教育センター所長宛にメール送信（公印省略）してください。

滋賀県総合教育センターメールアドレス：ma30@pref.shiga.lg.jp

第 \_\_\_\_\_ 号

令和 \_\_\_\_\_ 年 ( \_\_\_\_\_ 年) \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

滋賀県総合教育センター所長 宛

校 園 ( 所 ) 名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

所属長 職・氏名 \_\_\_\_\_  
(公印省略)

### 特別支援教育相談申込書

このことについて、下記のとおり申し込みます。

#### 記

#### 1 来 所 者

職名・氏名	
-------	--

校務分掌 担 任 等	
---------------	--

#### 2 相 談 内 容

--

- ※ 本様式は、総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。
- ※ この申込書は、所属長より総合教育センター所長宛に作成いただき、相談当日に持ってきてください。

団 体 名 \_\_\_\_\_

申請者 団 体 住 所 \_\_\_\_\_

代表者氏名 \_\_\_\_\_

### 施設使用申請書

このことについて、下記のとおり申請します。

記

使用目的			
使用日時	令和 年 ( 年) 月 日 ( ) 使用時間 時 分から 時 分まで (うち会議等の開催時間 時 分から 時 分まで)		
使用室名等		受付 場所	
使用備品等 (机・椅子を除く)			
参加者数	名		
使用責任者 (許可書送付先)	所属郵便番号	(〒 - )	
	住 所	-----	
	所 属 名	-----	
	職 ・ 氏 名	-----	
	所属電話番号	- -	
備 考	駐車場整理要員	名 許可日付	滋教セ許可第 号

(注) 上記の太枠内とともに、下記の太枠内(2カ所)も必ず記入してください。

許可時きりとり

(団体名)	様
(代表者氏名)	

滋賀県総合教育センター所長

### 施設使用許可書

このことについて、下記のとおり許可します。

記

使用目的			
使用日時	令和 年 ( 年) 月 日 ( ) 使用時間 時 分から 時 分まで (うち会議等の開催時間 時 分から 時 分まで)		
使用室名等		受付 場所	
使用備品等 (机・椅子を除く)			
参加者数	名		
許可条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要なPCは、原則として使用者が準備してください。難しい場合は、貸館担当まで御相談ください。その他、施設使用規程に従ってください。</li> <li>会議等の開始1時間前までに駐車場整理要員 名を配置してください。</li> <li>当施設使用許可書と同時に実施要項等を当センターまで提出してください。</li> </ul>		

※ 本様式は、総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。  
 ※ 10月～2月の月曜日(月曜日が休日の場合は翌日)は希望が丘文化公園西ゲート駐車場は利用できません。  
 ※ 滋賀県総合教育センター所長宛に郵送またはメール送信してください。Mailアドレス: ma30@pref.shiga.lg.jp

第 _____ 号
令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日
滋賀県総合教育センター所長 宛
校園(所)・団体名 _____
TEL _____ FAX _____
所属長 職・氏名 _____ (公印省略)
<b>物品借用書</b>
このことについて、下記のとおり物品借用の申請をします。 なお、期間中の管理責任は当校園(所)・団体にて負います。
記
1 借用物品名 (数)
2 借用期間
令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( ) 午前・午後 _____ 時 _____ 分 から 令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日 ( ) 午前・午後 _____ 時 _____ 分 まで
3 借用目的
4 借用責任者、連絡先、電話番号
職 _____ 氏名 _____ 連絡先の電話番号 _____ — _____
5 備考

※ 本様式は、総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。

※ この借用書は、所属長より総合教育センター所長宛に電子メールまたはFAXで申し込んでください。

総合教育センターメールアドレス：ma30@pref.shiga.lg.jp

※ 借用にあたっては、以下の点に留意してください。

- ・本借用書を提出する前に、必ず事前に担当者まで電話連絡等をお願いします。
- ・物品の受領および返却は、必ず借用責任者が責任をもって行ってください。
- ・借用物品の利用にあたっては、担当者が示す利用上の留意事項を必ず守って利用してください。
- ・借用の際、下記の整理欄に署名していただきます。
- ・返却時には、借用数や物品の状態を確認し、不具合等があれば担当者に申し出てください。
- ・物品返却後、必要事項を記入して、コピーをお渡しします。

整 理	借用時署名	受領者印	返却年月日
			令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日

(センター様式12) 栄養教諭研修(希望者)受講申込書

	第 _____ 号
	令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日
滋賀県総合教育センター所長 様	
校 名 _____ 立 _____	
所属長 職・氏名 _____	(公印省略)
<b>栄養教諭研修【希望者】受講申込書</b>	
下記のとおり受講申込をします。	
記	
(希望する研修に○をつける)	
研修名 ( ) 新規採用栄養教諭研修【学校等での現地研修】	※ 2年次および3年次の栄養教員で特に希望する者が対象
受講者 職 _____ 氏 名 _____	

※ 本様式は、滋賀県総合教育センターホームページ「諸届等の様式」からダウンロードできます。

**【留意事項】**

※ 滋賀県総合教育センターホームページで、日時を確認し、1人につき1枚で申し込んでください。

※ 申込締切は、実施日の3週間前です。電子メールで滋賀県総合教育センターまで直接申し込んでください。

滋賀県総合教育センターメールアドレス：[ma30@pref.shiga.lg.jp](mailto:ma30@pref.shiga.lg.jp)

※ 各回、定員になり次第締め切ります。

(センター様式13【市町立学校園(所)】) plant のアカウントを持たない職員の指定研修受講申込書

	第 _____ 号
	令和 ____ 年 ( ____ 年) ____ 月 ____ 日
滋賀県総合教育センター所長 宛	
校園(所) 名	_____ 立 _____
TEL _____	FAX _____
所属長 職・氏名	_____
	(公印省略)
<h3>指定研修受講申込書</h3>	
下記のとおり指定研修受講を申し込みます。	
記	
1 受講者 職・ <sup>フリガナ</sup> 氏名	_____
2 研修コード	<div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>
3 研修名	<div style="border: 1px solid black; width: 600px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>
4 備考	<div style="border: 1px solid black; width: 600px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>

※ Plant のアカウントを持たないため Plant による申込みが不可能な場合のみ、本様式を使用してください。

※ この申込書は、下記手順に従い、電子メールにて総合教育センターに提出してください。

総合教育センターメールアドレス：[ma30@pref.shiga.lg.jp](mailto:ma30@pref.shiga.lg.jp)

※ 滋賀県総合教育センターにて申込書受理後、受講承認を行います。承認後、以降の手続きについて市町教育委員会、管理職等を通じて連絡します。

〔連絡および報告手順〕

市町立学校	所属長→市町教育長(大津市は、市教育センター所長)→総合教育センター所長
市町立園(所)	所属長→担当所管課長→総合教育センター所長

(センター様式13【滋賀大学教育学部附属・県立・私立の学校園(所)】)  
Plant のアカウントを持たない職員の指定研修受講申込書

	第 _____ 号
	令和 _____ 年 ( _____ 年) _____ 月 _____ 日
滋賀県総合教育センター所長 宛	
校 園 ( 所 ) 名	_____ 立 _____
TEL	_____ FAX _____
所属長 職・氏名	_____
	(公印省略)
<b>指定研修受講申込書</b>	
下記のとおり指定研修受講を申し込みます。	
記	
1 受講者 職・氏名	_____
2 研修コード	<div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 40px; margin-left: 20px;"></div>
3 研修名	<div style="border: 1px solid black; width: 600px; height: 40px; margin-left: 20px;"></div>
4 備 考	<div style="border: 1px solid black; width: 600px; height: 40px; margin-left: 20px;"></div>

- ※ Plant のアカウントを持たないため Plant による申込みが不可能な場合のみ、本様式を使用してください。
- ※ この申込書は、所属長より滋賀県総合教育センター所長宛に、電子メールにて提出してください。  
滋賀県総合教育センターメールアドレス：[ma30@pref.shiga.lg.jp](mailto:ma30@pref.shiga.lg.jp)
- ※ 滋賀県総合教育センターにて申込書受理後、受講承認を行います。承認後、以降の手続きについて市町教育委員会、管理職等を通じて連絡します。

# 令和8年度(2026年度) 滋賀県総合教育センター 研修・事業案内

■発行日 / 令和8年(2026年)2月5日

■編集兼発行者 / 滋賀県総合教育センター所長

■発行所 / 滋賀県総合教育センター

〒520-2321 滋賀県野洲市北桜978-95

TEL 077-588-2311 (代表) FAX 077-586-0011

TELと局番が異なります

資質向上係 : 077-588-2312	学ぶ力向上係	: 077-588-2313
科学教育係 : 077-588-2511	特別支援教育係	: 077-588-2512
情報教育係 : 077-588-2513	特別支援教育相談専用	: 077-588-2505

E-mail [ma30@pref.shiga.lg.jp](mailto:ma30@pref.shiga.lg.jp)

URL <https://www.spec.shiga-ec.ed.jp>

(この研修・事業案内は、上記のホームページに掲載しています。)



- JR野洲駅から5.4km
  - タクシー JR野洲駅南口から【所要時間】約10分
  - バス JR野洲駅南口⇄総合教育センター前【所要時間】約10分
    - ・近江鉄道バス(「花緑公園線」)
    - ・野洲市コミュニティバス「おのりやす」(「希望が丘コース」)
- ※行き帰りとも、本数が少ないため、運行ダイヤを確認してください。